

令和5年度版

数字で見る図書館活動

— 概要と統計 —



調布市立図書館
公式キャラクター
じろ

調布市立図書館の基本方針及び運営方針

1 基本方針

調布市立図書館は、分館網の整備・充実をすすめることにより、いつでも、どこでも、だれでも気軽に利用できる市民の書斎であり続けるとともに、地域に根ざした市民文化の創造に寄与するため、市民の参加と協働を得て、積極的な図書館活動を展開する。

2 運営方針

- (1) 市民の豊かな読書生活を保障し、調査・研究を支援する機能をさらに発展させるとともに、新しい情報通信技術の活用により、市民のための「地域の情報拠点」として、市民生活に役立つ図書館をめざす。
- (2) 子どもに良い読書環境を提供するために、全館に質の高い図書を揃え、図書館内外のあらゆる機会をとらえて、積極的な児童サービスを展開する。
- (3) 図書館を利用するうえで、困難な条件にある高齢者や障がい者などを支援するとともに、一層の情報バリアフリー化をすすめる。
- (4) 文化創造の拠点として積極的に図書館活動を展開し、市民の身近なところで文化事業を実施する。また、読書団体との連携により、読書推進事業に取り組む。
- (5) 図書館活動に市民の意向を反映するために、図書館協議会や利用者の懇談会などでの意見を尊重するとともに、図書館ボランティアの充実を図るなど、市民との協働による図書館運営を推進する。
- (6) 図書館サービスの発展を保障するために、職員に対する継続的研修を行い、司書業務に係る専門的資質の向上に努める。

平成17年1月27日

目 次

I	調布市の概況	1
1	人口	2
2	予算及び決算	3
II	図書館の概況	5
1	令和5年度の事業	8
2	図書館配置図	11
3	施設概況	13
4	各館の概要	15
III	図書館協議会	19
IV	図書館活動状況	23
1	利用の状況	23
(1)	個人利用	23
(2)	団体利用	31
(3)	予約・リクエスト・相互貸借	33
(4)	弁償・督促	35
(5)	入館者数	36
2	レファレンスサービス	37
(1)	電子情報の提供	38
(2)	ビジネス・仕事支援サービス	40
(3)	健康・医療情報コーナー	41
(4)	「暮らしに役立つ法務ミニセミナー」	41
(5)	パスファインダー	42
(6)	地域資料	43
(7)	映画資料	44
3	視聴覚資料室	46
4	子どもへのサービス	47
(1)	主催事業	48
(2)	市内小・中学校との協力	51
(3)	他機関等との協力	54
(4)	発行物	55
5	YA（ヤングアダルト）サービス	57
(1)	中央図書館YAコーナーの設置	57
(2)	中学生・高校生対象図書館アンケートの実施	57
(3)	他機関等との連携	58
6	利用支援	59
(1)	利用登録者数の推移	59

(2)	音訳サービス	60
(3)	点訳サービス	62
(4)	大活字本の収集・貸出し	62
(5)	宅配サービス	63
(6)	子どもへのサービス	63
(7)	広報活動	64
(8)	音訳者・点訳者・布の絵本製作者向け講座・講習会	66
(9)	その他事業	68
(10)	実習生・職場体験の受入れ	68
(11)	利用支援用資料の収集	68
7	分館の活動状況	69
(1)	具体的なサービス	69
(2)	分館における蔵書の維持・管理	69
(3)	自衛消防訓練の実施	69
(4)	近隣施設・機関との連携	70
(5)	地区協議会への参加	70
(6)	集会室の貸出し	70
(7)	各館の活動	71
ア	国領分館	71
イ	調和分館	72
ウ	深大寺分館	73
エ	神代分館	74
オ	宮の下分館	75
カ	緑ヶ丘分館	76
キ	富士見分館	77
ク	若葉分館	78
ケ	染地分館	79
コ	佐須分館	80
8	事業	81
(1)	展示	81
(2)	読書啓発事業	84
(3)	図書館ボランティア活動	87
(4)	図書館における地域情報化事業	88
(5)	京王線沿線七市図書館連携事業	90
(6)	図書館利用者懇談会	91
(7)	生涯学習出前講座	91
(8)	行政の広聴事業等への協力	91

(9) F C 東京との連携	92
(10) 水木しげる氏関連事業	93
(11) 市立図書館に関するアンケート調査	93
(12) 分館整備事業	93
9 広報活動	94
10 研修	97
V 蔵書管理状況	102
1 資料選定・収集体制	102
2 資料の整理	103
3 蔵書管理	103
4 寄贈受付・リサイクル	104
VI 参考資料	109
1 図書館活動 10 年間の推移	109
2 開館日数と開館時間	111
3 意見・要望等の状況	114
4 令和 5 年度のあゆみ	115
5 令和 5 年度の工事・主な修繕の記録	117
6 職員体制	118
7 年度別職員数の推移	121
8 条例・規則等	123
調布市立図書館条例	123
調布市立図書館条例施行規則	126
調布市立図書館処務規程	131
調布市立図書館資料の収集・保存・除籍に関する基本的方針	135
調布市立図書館施設整備に向けた基本的な考え方	140

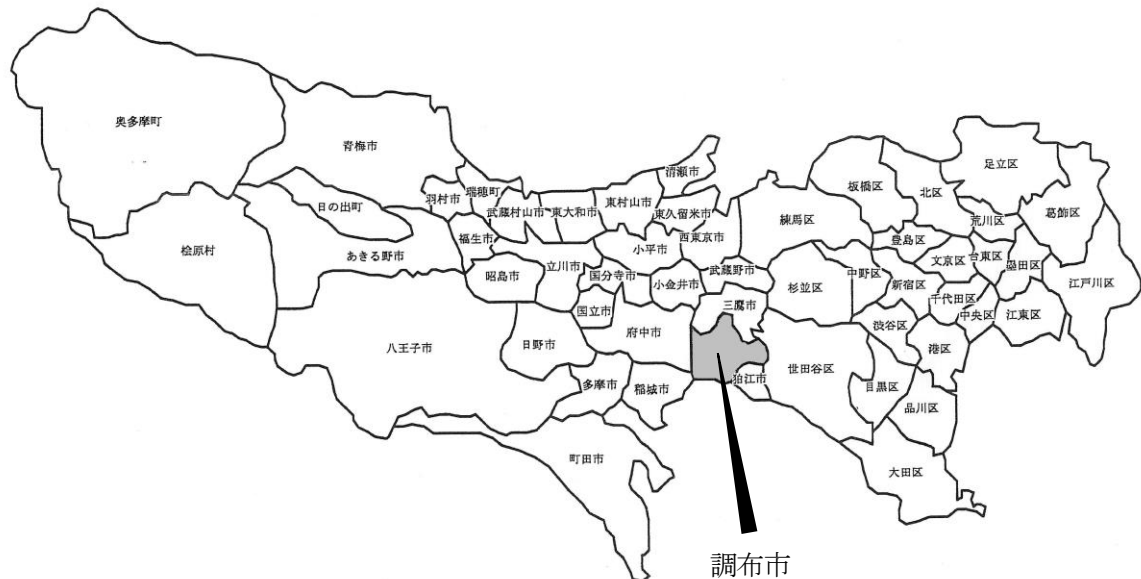
I 調布市の概況

昭和30年、調布町と神代町が合併して調布市が誕生し、平成27年には市制施行60周年を迎えました。

調布市は、東京都のほぼ中央（離島を除く）、多摩地域の南東に位置し、都心部へ約20キロメートルの距離にあります。市域の広がり、東西7キロメートル、南北5.7キロメートル、面積21.58平方キロメートル（平成26年国土交通省国土地理院修正値）で、東京都全体の約1パーセントに当たります。市の東西方向には京王線と国道20号線（甲州街道）が走り、ほぼ北東から西南にかけては中央自動車道が横断しています。新宿まで、東へ15キロメートル、京王線の特急で約15分という典型的な近郊住宅都市です。

地形は、北に向かって高台となる段丘で、武蔵野段丘と立川段丘に広がっています。土地の高度は、都立神代植物公園北方付近が海拔56メートルで最も高く、南の多摩川沿いの染地3丁目が海拔24メートルで最も低くなっています。

平成24年8月に京王線の地下化が実現し、これに伴い、調布・布田・国領を初めとした各駅前広場の整備が進められてきました。



位置（市役所）

北緯35度39分 東経139度32分

1 人口

令和6年3月31日現在（4月1日発表）、調布市には外国人5,134人を含む23万9,247人が住み、人口密度は1万1,086.5人/㎢です。増減を見ると、近年は集合住宅などの建設が続いていることもあり、増加傾向にあります。

令和5年度の人口は、転入1万3,193人、転出1万2,425人、出生1,551人、死亡2,246人などで、前年度と比較して295人増加しました。

過去5年間の人口推移

(人)

項目 年度	男	女	合 計
R1	115,755	121,751	237,506
R2	115,851	122,236	238,087
R3	115,967	122,427	238,394
R4	116,191	122,761	238,952
R5	116,256	122,991	239,247

※ 各年度3月31日現在の人口です。

町別人口

令和6年3月31日現在 (人)

町 名	人 口	町 名	人 口
飛 田 給	8,204	入 間 町	9,139
上 石 原	10,437	仙 川 町	7,649
富 士 見 町	8,988	緑 ケ 丘	6,573
下 石 原	8,856	野 水	135
小 島 町	10,757	西 町	106
布 田	15,028	若 葉 町	6,265
国 領 町	26,996	調 布 ケ 丘	11,429
染 地	14,948	深 大 寺 元 町	4,730
多 摩 川	16,599	深 大 寺 北 町	8,092
佐 須 町	5,806	深 大 寺 東 町	11,730
柴 崎	8,252	深 大 寺 南 町	5,130
菊 野 台	9,558	八 雲 台	3,031
東つつじヶ丘	5,727		
西つつじヶ丘	15,082	合 計	239,247

2 予算及び決算

図書館費の令和5年度当初予算額は7億3,035万3,000円で、令和4年度に比べ全体で1億7,705万2,000円の増額となりました。これは図書館専任職員報酬等の増、図書館分館の整備改修工事関係、電算システムの更新に伴う機器借り上げ料の増額などによります。

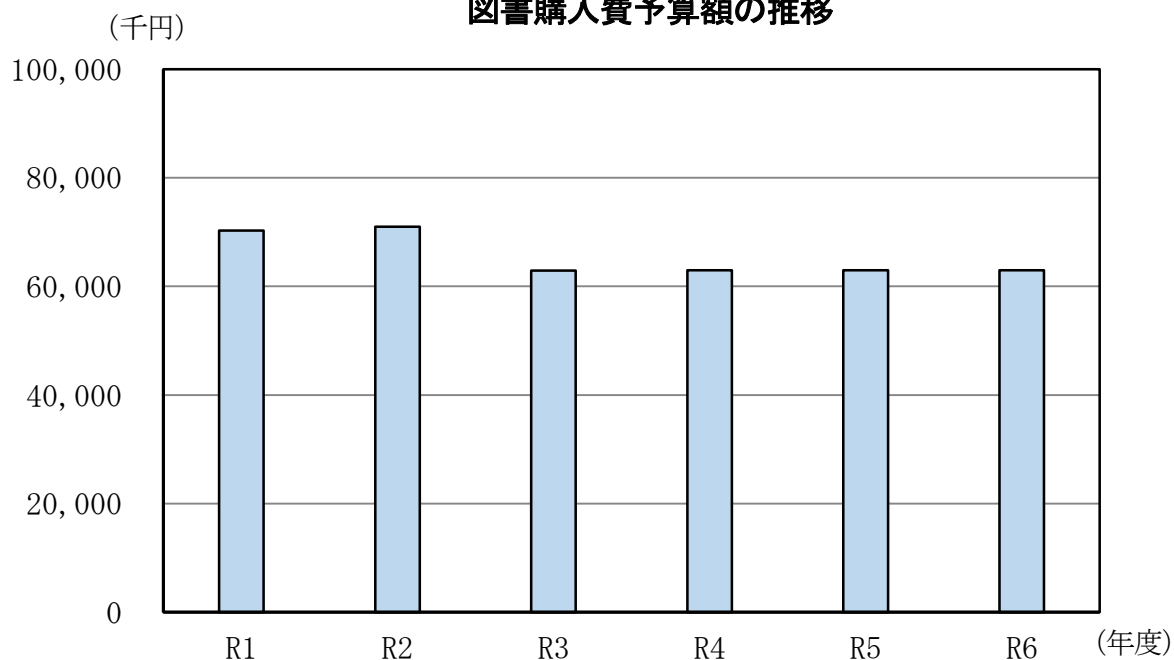
令和6年度の当初予算額は8億9,555万4,000円、図書購入費については6,300万2,000円となっています。

図書購入費の予算額及び決算額の年度別推移

(千円)

項 目 \ 年 度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
図書購入費予算額 (うち視聴覚資料購入費)	70,293 (2,150)	70,996 (2,150)	62,896 (2,200)	63,000 (2,277)	63,000 (2,277)	63,002 (2,202)
図書購入費決算額 (うち視聴覚資料購入費)	70,159 (2,124)	68,996 (2,221)	63,104 (2,205)	62,832 (2,529)	(決算見込額) 62,998 (2,036)	

図書購入費予算額の推移



年度別決算額の推移

(千円)

年 度 科 目		R1	R2	R3	R4	R5(見込額)	R6当初予算
市費総額		94,292,623	120,667,145	102,183,712	103,629,150	107,843,915	106,500,000
教育費		9,379,494	9,866,706	10,072,270	10,719,476	11,006,801	12,415,989
教育費の市費に占める割合		9.9%	8.2%	9.9%	10.3%	10.2%	11.7%
図書館費		479,580	503,084	489,540	522,607	578,726	895,554
(図書購入費)		70,159	68,996	63,104	62,832	62,998	63,002
(その他)		409,421	434,088	426,436	459,775	515,728	832,552
図書館費の市費に占める割合		0.5%	0.4%	0.5%	0.5%	0.5%	0.8%
図書館費の教育費に占める割合		5.1%	5.1%	4.9%	4.9%	5.3%	7.2%
人 口		237,506人	238,087人	238,394人	238,952人	239,247人	
人口一人当たり	市費	397,012円	506,820円	428,634円	433,682円	450,764円	
	教育費	39,492円	41,442円	42,251円	44,860円	46,006円	
	図書館費	2,019円	2,113円	2,053円	2,187円	2,419円	
	図書購入費	295円	290円	265円	263円	263円	

※ 図書館費に職員の給与等人件費は含みません

※ 人口は、各年度の3月31日現在の数値です

※ 単位未満四捨五入のため、計数が一致しない場合があります

Ⅱ 図書館の概況

図書館機能の充実

調布市立図書館は昭和41年6月、567㎡余の建物、5,600冊余の蔵書で産声をあげました。その後、蔵書や各種事業等の図書館活動の充実を図るとともに、地域でのサービスの拠点となる分館網の整備も進めていきました。人口2万人に1館、半径800メートルに1館、2つの小学校区に1館の3原則を掲げ、昭和44年開館の国領分館を皮切りに、昭和57年開館の佐須分館をもって分館網が完成しました。

中央図書館も、平成7年10月、調布市文化会館たづくりの竣工に合わせ移転し、規模や機能を大幅に拡大し、市の図書館サービスにおけるハブ機能を担う「中央図書館」の名にふさわしい施設となりました。

現在は、中央図書館と分館合わせて約135万冊の蔵書を有し、全館が一体的に多様な図書館活動を展開し、多くの市民に利用されています。

利用者サービスの充実

開館した当初は午後のみの開館でしたが、施設や職員体制の充実を図るなかで開館時間を順次拡大していきました。現在、中央図書館は午前9時から午後8時30分まで、分館は9時から午後5時まで（4月から9月の水・金曜日は午後6時まで）開館しています。

電算システムは平成3年度から導入しており、図書館運営の効率化を図るとともに、利用者サービスの向上にも大きな役割を果たしています。平成13年度に図書館独自のホームページを開設し、平成14年度からインターネットによる蔵書検索、予約受付、電子メールでの予約確保連絡が可能となりました。その後も、定期的に電算システムやホームページのリニューアルを行い、利用者サービス向上を図っています。

また、「第4次調布市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもを対象とするサービスを推進しているほか、「いつでも・どこでも・だれでも利用できる図書館」を目標に、音訳、点訳、宅配等の利用支援の充実にも努めています。

関係機関等との連携

近隣図書館と連携を図り、隣接する三鷹市（平成13年度から）、狛江市（平成14年度から）との図書館相互利用に加え、平成20年度から京王線沿線の7市（八王子市、府中市、調布市、町田市、日野市、多摩市、稲城市）の住民が図書館を相互に利用できるように連携事業を開始し、利便性を高めています。

中央図書館では、平成15年度からビジネス・仕事支援コーナー、平成24年度から健康・医療情報コーナー、就労支援コーナーを設置しています。調布市商工会や調布市産業労働支援センター、健康推進課や調布市医師会、行政書士会等、市役所内外の関係部署や機関と連携し、資料の作成・配布や講座を開催しています。

令和5年11月からは、中央図書館4階に、常設のYA（ヤングアダルト。中高生世代の図書館利用者）コーナーを設置し、市内の中学・高等学校との連携による展示等も行っています。

市民とともに歩む図書館活動の展開

平成7年9月、市民各層の代表者で構成する調布市立図書館協議会を発足させ、協議会でいただいた様々な助言を図書館運営に活かしています。さらに、平成13年度からは毎年利用者懇談会を開催し、利用者の視点からのご意見をいただくほか、平成15年度から書架整理などの活動に図書館ボランティアとして市民に参加いただいています。

地域情報化事業では、図書館職員がサポートしながら、市民協力員が運営を行っています。また、若い世代に図書館に親しんでもらうための取組のひとつとして、中学生の「記者」たちが自分たちで編集する中学生のための通信「ぶちねこ便」を昭和59年から毎月発行しています。

安全・安心な図書館を目指して

分館の多くは新耐震基準（昭和56年）以前に建設されていますが、耐震診断の結果に基づく分館の耐震補強工事は平成21年度に完了しました。また、深大寺分館については平成23年5月に新たな施設が竣工し移転開館しました。

平成23年3月11日の東日本大震災では、図書館各施設において建物だけでなく書架天板や資料の落下などの被害が生じたため、天板の固定、書架に耐震シートを敷くなどの対応を行いました。

中央図書館及び一部の分館を除き建築後40年以上経過していることから、施設の老朽化が進行しています。バリアフリー化も順次進めていますが、改修が困難な分館があるなど、施設面では多くの課題を抱えています。そのため、市の公共施設マネジメント部署と連携を図るなかで、施設の改修等を計画的に進めていく必要があります。令和5年度には、都営調布緑ヶ丘二丁目団地建替に伴う緑ヶ丘分館の移転、市立若葉小学校・第四中学校の施設整備に伴う若葉分館の移転建替え、警視庁第七機動隊跡地への宮の下分館の移転建替え準備が進んでいます。これらの整備を行うにあたり、令和6年2月に「調布市立図書館施設整備に向けた基本的な考え方」をまとめました。

調布市の特色を活かした図書館事業

日本映画全盛期の昭和30年代、調布市は大映、日活、調布映画撮影所の3ヶ所の撮影所のほか、映画、映像関連事業所が立地することから「東洋のハリウッド」と称されました。現在も多く事業所が事業を行っており、「映画のまち調布」を掲げたまちづくりを進めています。

図書館では映画関連図書、雑誌だけでなく、ポスター、スチール写真、チラシ、映画パンフレット、撮影台本等の映画・映像関連資料を多数所蔵し、公立図書館としては全国有数の規模を誇っています。これらの資料の一部は中央図書館5階の映画資料室で公開しているほか、毎年開催される「映画のまち調布シネマフェスティバル」で展示を行うなど、映画のまち調布ならではの図書館事業を行っています。

調布市名誉市民である漫画家、水木しげる氏（平成27年11月30日逝去）は昭和63年から平成7年まで、「図書館だより」の表紙画を描いてくださいました。現在も水木プロダクションのご協力により、おなじみの妖怪たちが「図書館だより」の表紙を飾っています。図書館では、水木氏関連資料のコレクションの充実に努めており、中央図書館5階に常設の

コーナーを設置し、水木氏の著作等を展示しています。

また、市内にある味の素スタジアムを本拠地とするプロサッカーチームF C東京の応援展示コーナーを常設しているほか、F C東京と連携し、冊子『F C東京選手の私のすすめるこの一冊』を毎年発行し、スポーツ振興と読書推進を図っています。

図書館のさらなる充実に向けて

平成28年度には調布市立図書館が誕生して50周年を迎えました。市の鳥メジロをモデルにした「じろ」を記念キャラクターとし、全館で記念行事や記念講演会、展示会など多彩な活動を展開しました。「じろ」は平成29年4月に調布市立図書館公式キャラクターとなり、図書館が発行する各種刊行物やポスター、チラシ、LINEスタンプなど、広報活動において大活躍しています。

図書館運営のさらなる充実と効率化を図るため、平成30年度に組織の改正等を行い、奉仕係児童奉仕担当が児童奉仕係として独立した係となり、より一層児童サービスに力を入れて活動していく体制が整いました。また、利用者にわかりやすい組織となるよう、令和元年度に、奉仕係は図書館サービス係、児童奉仕係は児童サービス係、ハンディキャップサービス係は利用支援係、地域奉仕係は地域サービス係と、係名を変更しました。

コロナ禍を越えて

新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和元年度から断続的な休館やサービスの制限などを余儀なくされ、大幅に利用が落ち込みました。令和3年度から少しずつ回復してきています。引き続き積極的な図書館活動を行っていきます。



調布市立図書館
公式キャラクター じろ

1 令和5年度の事業

平成17年7月に制定された「文字・活字文化振興法」では、地域における文字・活字文化の振興のため、国や地方公共団体は、公立図書館の整備や活動の充実に努めることとされています。

調布市立図書館は、多様化し質的にも高度化する市民の要求に応えるため、「調布市立図書館の基本方針及び運営方針」（平成17年1月）を定め、図書館の基本事業である資料の収集及び提供、調査支援のほか、様々な事業を実施してきました。

また、令和元年6月に「読書バリアフリー法」（「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」）が成立する以前より、視覚障害者等の図書館利用に障害のある方へのサービスを行っています。

令和5年度の図書館活動は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、感染対策に配慮しながら、通常の開館時間及び通常の事業数でサービスを実施しました。おはなし会、講座、講演会等の事業についても、コロナ禍前に戻す形で実施しました。

(1) 事業項目

ア 運営関連事業

図書館協議会を4回開催し、図書館の主要事業についての報告及び審議を行いました。

図書館利用者懇談会を2回開催し、利用者の意見を聴取しました。

イ 児童サービス関連事業

令和5年3月に策定した「第4次調布市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもが成長や興味に応じて本の楽しさを発見し、読書の習慣を作ることができるよう、家庭、地域、学校、行政が連携を図りながら、様々な取組を行いました。

ウ 調査支援サービス関連事業

市民の学習・調査活動への支援、地域資料の収集及び提供の推進、東京都行政書士会との連携による法務セミナー、映画資料の充実と展示活動の4点を中心にサービスの充実に取り組みました。

「映画のまち調布シネマフェスティバル」の一環として、「東京現像所という仕事」と題し、長年、市内に居を構え、令和5年11月で閉所となった東京現像所の内部の様子や使用機材、技術者の方々のインタビューをまとめた展示を実施したほか、シネマフェスティバルで上映された作品に関連した資料の「コラボ展示」を行いました。

エ 利用支援サービス関連事業

DAISY図書、布の絵本・布の遊具、マルチメディアDAISY図書などの資料の充実を図るとともに、来館することが困難な利用者への宅配サービスを実施しました。

協力者懇談会を開催し、図書館協力者（音訳者・点訳者・布の絵本製作者）と情報交換を行うとともに、音訳者養成講座や、布の絵本製作者養成講座を実施し、新たな協力者の養成に努めました。

利用支援サービス利用者懇談会を開催し、利用者の意見を聴取しました。

オ ボランティア関連事業

図書館ボランティア説明会を開催し、図書館ボランティアの目的や活動内容に関す

る普及啓発，活動の募集を行ったほか，ボランティアミーティングを開催し，ボランティア相互及び職員との親睦を図りました。

サマーボランティアとして，夏休み期間に学生を受入れ，図書館ボランティアの体験を通じて，ボランティアマインドの育成や図書館業務の理解促進を図りました。

カ 地域情報化関連事業

ホームページで「市民の手によるまちの資料情報館」の公開を継続しました。

キ 成人対象事業

時局講演会，文芸講演会，文化講演会，公開講座について多彩な分野で実施し，市民の学習意欲や文化的欲求を育んだほか，平和祈念読書会や初めての方の読書会，毎月の定例読書会を開催し，市民の読書推進や図書館利用の推進に努めました。

第51回を数える調布樟まつりでは，短歌大会や俳句大会等を開催しました。

ク 施設整備

老朽化していた神代分館と佐須分館の外壁改修工事および佐須分館の屋上防水工事を実施したほか，若葉分館の環境改善工事の一環として，おはなし室の内装・空調機工事を行いました。また，宮の下分館の警視庁第七機動隊跡地への移転整備に向け，近隣住民との意見交換会やアンケートを実施しました。

(2) 図書館を取り巻く行政計画及び評価

ア 行政計画での位置づけと評価

調布市は，「調布市自治の理念と市政運営に関する基本条例」第12条に基づき基本構想及び基本計画を策定し，計画行政を推進しています。調布市基本計画において，図書館の事業は，主に「施策12 生涯学習のまちづくり」と「施策21 地域ゆかりの文化の保存と継承」に位置付けられており，基本計画事業として，施策12にNo.47「市民の読書・調査活動への支援」が位置付けられています。

調布市では行政評価システムを導入しており，各施策や事務事業について所管部署による自己評価と行政経営会議における評価を経て，その結果を公表しています。

他方，調布市教育委員会では，「教育基本法」第17条に基づく教育振興基本計画である「第3期調布市教育プラン」及び「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（地教行法）第1条の3に基づき市長が定めた「調布市教育大綱（第2期）」に基づき各種教育施策を推進しています。教育プランにおいて，図書館の事業は主に「施策9 生涯学習社会への対応」「施策10 地域ゆかりの文化の保存と継承」に位置付けられています。

教育プランの進行管理については，「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条に基づき，毎年，有識者による事務の管理及び執行状況の点検・評価を行い，その結果を公表しています。なお，「調布市教育プラン」は，調布市基本計画と整合を図っています。

イ 評価結果

調布市基本計画及び教育プラン施策における成果指標の結果（図書館関係）

社会教育施設（図書館）の満足度 ： 82.2パーセント

（前年度 80.7パーセント）

※ 『市民意識調査報告書(令和5年度版)』

令和５年度の市民意識調査の結果において、図書館の満足度は前年度から１．５ポイント増加し、８２．２パーセントとなりました。

※基本計画及び教育プランでの目標値 令和８年度 ８５．０パーセント

図書館法第７条の３において「図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。」と規定されています。現在、図書館としての独自の評価は実施していませんが、市の行政評価及び教育委員会の点検・評価における結果をふまえた図書館運営や事業の充実、施設の改善等に取り組んでいます。

(参考) 調布市教育プラン（令和５年度～令和８年度）における図書館に係る記述

施策９ 生涯学習社会への対応

３２ 市民の読書・調査活動への支援 【図書館】

図書館がより効果的な学習活動の拠点として機能するよう、多様な媒体の資料や情報、課題解決につながる資料、映画・地域資料の選定、収集、整理、提供、保存を行います。また、だれもが読書や調査ができるよう、音訳、点訳、対面朗読、宅配などのサービスの充実に加え、収蔵資料や書籍のデジタル化など、新たなサービスの導入検討により、市民の活動を支援します。

「調布市子ども読書活動推進計画」に基づき、市立小・中学校との連携事業の充実や、乳幼児、障害がある子どもへのサービスの充実など、発達段階に応じた子どもの読書活動の取組を推進します。

成果指標

社会教育施設（公民館・図書館）の満足度 目標値 （図書館）８５．０パーセント

施策１０ 地域ゆかりの文化の保存と継承

３４ 地域ゆかりの文化を生かした事業の展開 【郷土博物館・図書館】

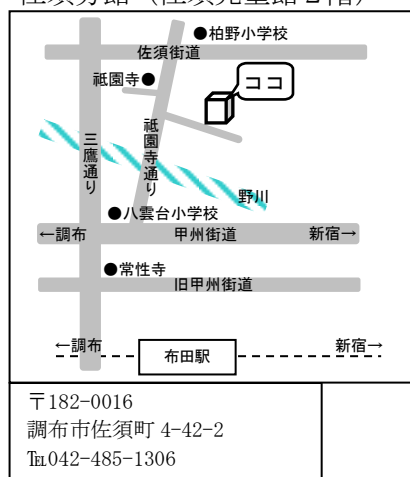
図書館では、名誉市民である水木しげる氏の作品など、地域ゆかりの資料を収集・保存し、市民に提供していきます。また、市内の映画・映像関連企業と連携・協働するなど「映画のまち調布」の特色を生かした事業展開にも取り組んでいきます。

2 図書館配置図

深大寺分館



佐須分館（佐須児童館 2 階）



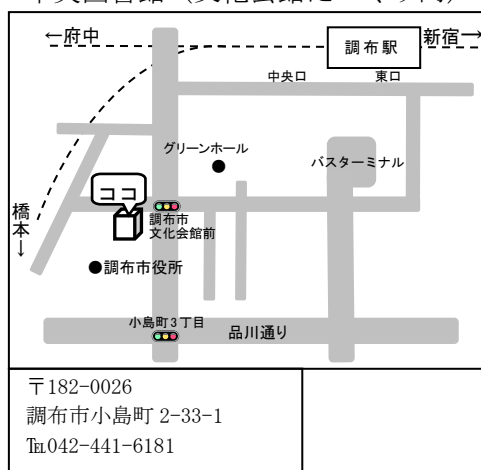
富士見分館（富士見保育園 2 階）



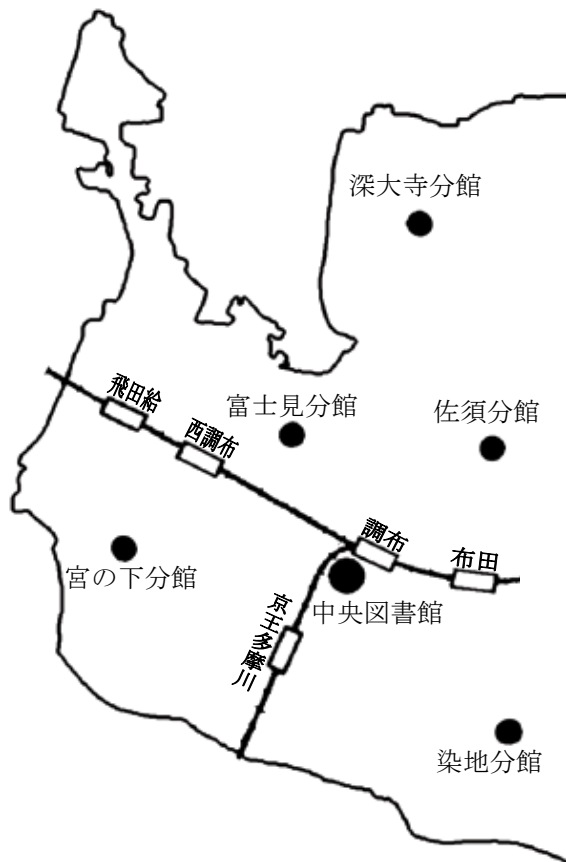
宮の下分館（宮の下保育園 2 階）



中央図書館（文化会館たづくり内）



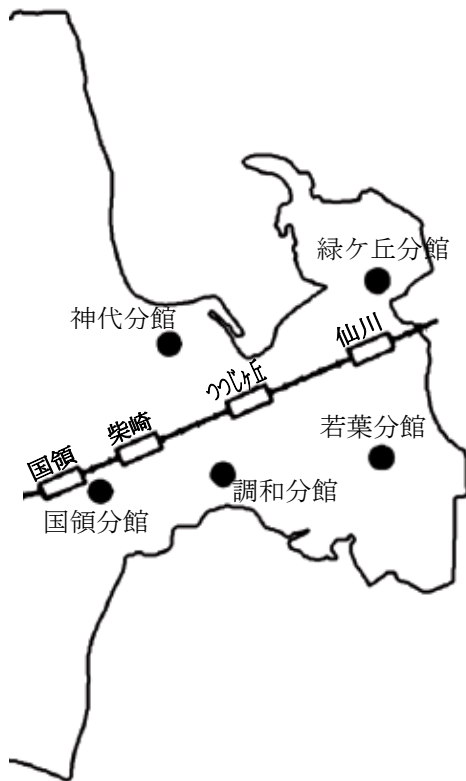
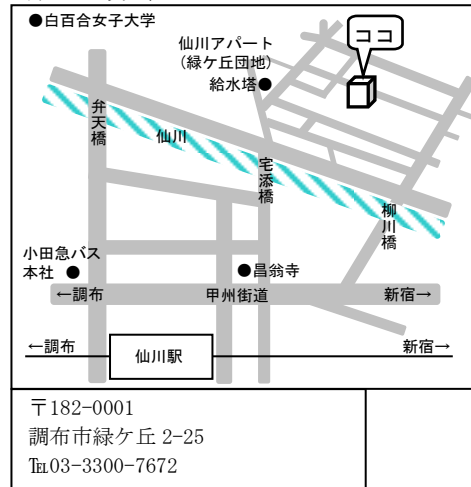
染地分館（地域福祉センター併設）



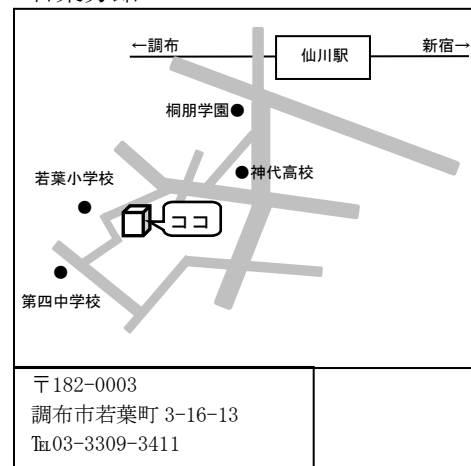
神代分館（神代保育園 2 階）



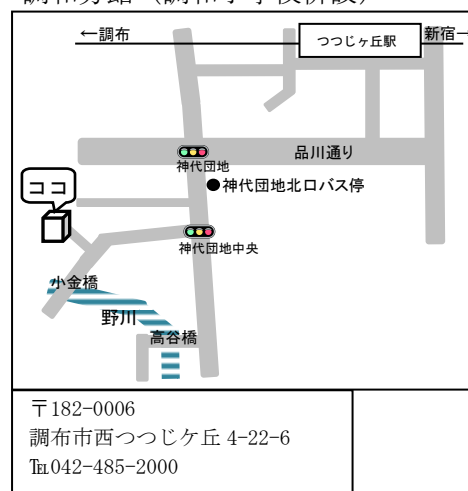
緑ヶ丘分館



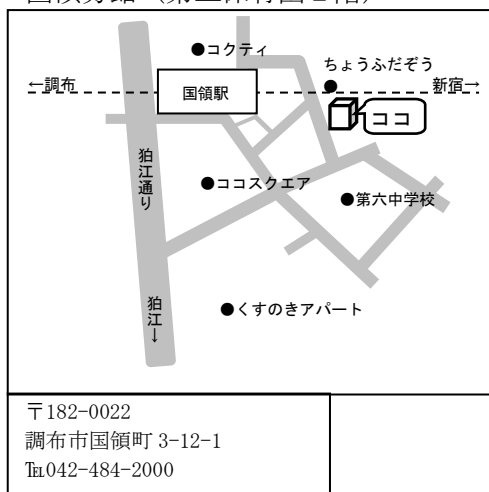
若葉分館



調和分館（調和小学校併設）



国領分館（第五保育園 2 階）



3 施設概況

区 分 \ 館 名		中 央	国 領	調 和	深大寺	神 代
竣工年月日		H7.2.28	S44.3.31	H14.7.30	H23.2.25	S46.3.31
開 館 日		H7.10.1 S41.6.10 (旧中央館)	S44.8.14	H14.9.3 S45.7.20 (旧つつじヶ丘分館)	H23.5.28 S46.7.24 (旧深大寺分館)	S46.10.1
建設費(千円)		23,793,000	9,120	100,386	193,830	17,080
敷地面積(㎡)		6,531.91	1,454.59	13,316.76	1,505.31	1,985.77
土地購入費(千円)		借地等	53,100	市有地	市有地	84,000
構 建 物 造 の	構 造	鉄筋13階建の 地下1階および 4～7階部分	鉄筋の階上	鉄筋コンクリート 3階建地下1階の 1階部分	鉄筋コンクリート	鉄筋の階上
	併設・単独	文化会館たづくり内	保育園併設	小学校併設	単	保育園併設
設計事務所		建築モード 研究所	桜井 設計事務所	横河 設計事務所	K構造研究所	桜井 設計事務所
工事請負会社		鹿島・大成・フジタ 林建設共同企業体	高尾建設	PFI事業体 (三井物産グループ)	西野建設	増岡建設
所 在 地		小島町 2丁目33番地1	国領町 3丁目12番地1	西つつじヶ丘 4丁目22番地6	深大寺北町 5丁目17番地3	西つつじヶ丘 1丁目40番地5
電 話		042-441-6181	042-484-2000	042-485-2000	042-485-3350	042-485-0054
床面積(㎡)		4,366.60 3,611.15(専) 755.45(共)	324.30	379.00	555.79	363.62
最終改修年月日		H19. 2. 23 (視聴覚資料室)	H2.11.30	————	————	S63.12.28
職員数(有資格者数)		44(28)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)
蔵書能力(冊)		開架150,000 閉架250,000	37,000	38,000	50,000	33,000
施 設 の 概 況	一 般 室	1,350㎡	175㎡	131㎡	195㎡	140㎡
	子ども室	140㎡	91㎡	43㎡	61㎡	68㎡
	集 会 室	なし	なし	なし	34㎡	34㎡
	成人用座席	72	18	15	28	25
	児童用座席	28	9	8	6	16
	おはなし室	35㎡	20㎡	11㎡	20㎡	25㎡

※ 座席数は机と椅子のあるものです。ほかにソファやベンチなどを備えています

※ 中央図書館職員には、育児休業代替任期付き職員を含みます

(専) 専用部分 (共) 共用部分

令和6年3月31日現在

宮の下	緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	高架下 資料保存庫
S47.3.31	S49.3.30	S49.3.30	S50.3.31	S55.5.19	S57.3.31	S60.3.15
S47.7.24	S49.7.20	S49.7.20	子ども室S50.4.12 一般室S50.7.5	S55.6.6	S57.7.13	S60.4.1
18,000	30,190	30,798	77,654	東京都負担	143,651	45,000
2,062.51	800.36	1,524.29	728.00	1,643.61	2,072.38	1,067.00
80,000	借地 (東京都) R1.5.1 ～R6.4.30	162,000	市有地	借地 (東京都) R2.9.1 ～R7.8.31	92,867	借地 (日本高速道路保有・ 債務返済機構) R5.4.1 ～R10.3.31
鉄筋の階上	鉄骨平家	鉄筋の階上	鉄筋コンクリート 2階建	鉄筋コンクリート 3階建の1階部分	鉄筋の階上	鉄骨平家
保育園併設	単	保育園併設	単	地域福祉センター 併設	児童館および ふれあいの家併設	単
葵建築 研究所	つかさ 設計事務所	葵建築 研究所	和 設計事務所	都市建築 計画センター	相和 技術研究所	杉原 設計事務所
白石建設	田邊工務店	山口組	大栄建設	藤田建設	東海建設	久保工務店
上石原3丁目 34番地10	緑ヶ丘 2丁目25番地	富士見町 2丁目3番地26	若葉町3丁目 16番地13	染地 3丁目3番地1	佐須町 4丁目42番地2	上石原 2丁目7番地6
042-486-5798	03-3300-7672	042-481-7664	03-3309-3411	042-488-8393	042-485-1306	042-487-2660
341.97	288.00	333.91	515.52	369 298(専) 71(共)	606.16	485.26
H21.2.20	H2.7.31	H2.3.22	H1.7.31	R5.3.17	H16.3.10	———
2(1)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(1)	0
31,000	33,000	33,000	44,000	40,000	開架38,000 閉架50,000	200,000
130㎡	120㎡	140㎡	173㎡	153㎡	245㎡	電動式書架室 260㎡ (書架設置 S62.6完成) 固定式書架室 200㎡ (書架設置 S61.1完成)
56㎡	64㎡	88㎡	123㎡	105㎡	80㎡	
19㎡	なし	25㎡	51㎡	なし	なし	
12	12	12	16	12	19	
12	12	14	20	10	8	
18㎡	20㎡	なし	32㎡	なし	25㎡	

※ 高架下資料保存庫の一部は、総務部総務課が使用しています

4 各館の概要

(1) 中央図書館

調布市小島町2丁目33番地1

調布市文化会館たづくり内

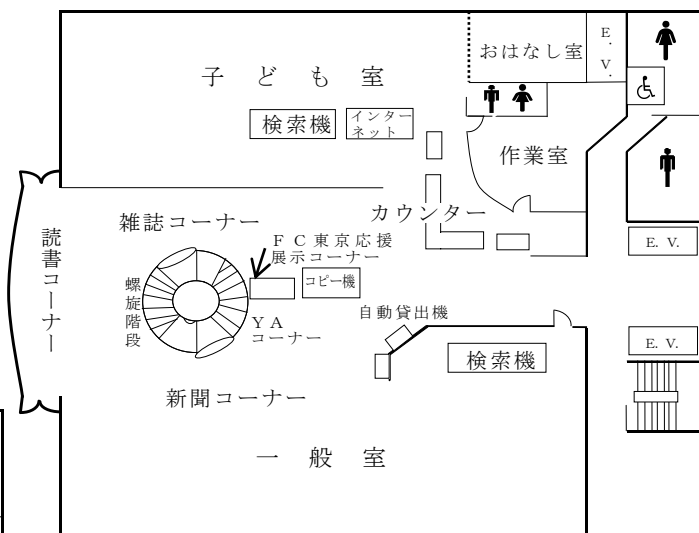
電話 042-441-6181

平成7年10月1日開館

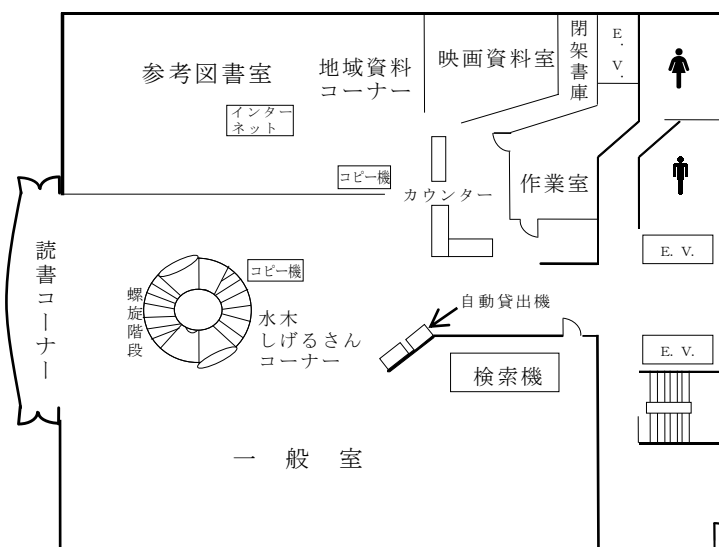
(京王線調布駅から徒歩3分)

駐車場：文化会館たづくりに有料駐車場あり

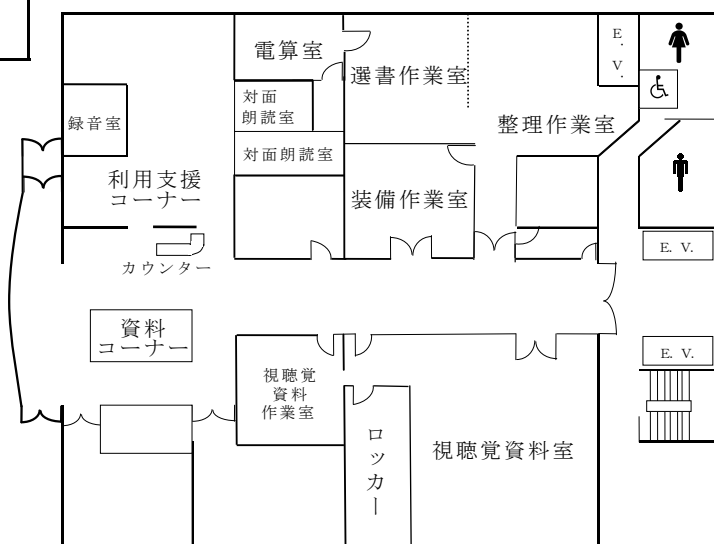
4 階 一般室 子ども室・おはなし室



5 階 一般室 参考図書室・映画資料室



6 階 利用支援コーナー 視聴覚資料室



(2) 国領分館

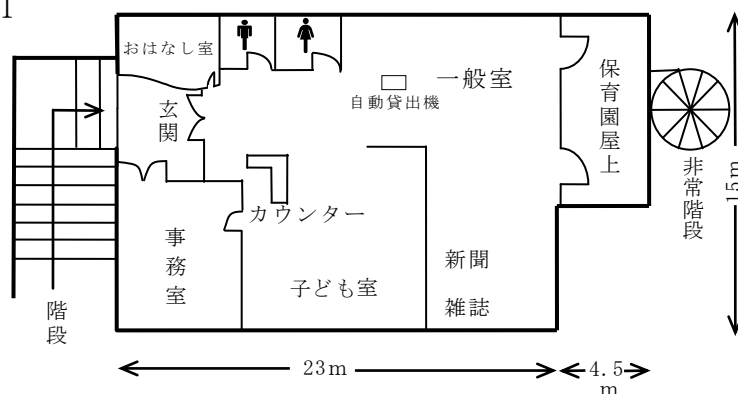
調布市国領町 3 丁目 12 番地 1

電話 042-484-2000

昭和 44 年 8 月 14 日開館

(第五保育園 2 階)

(京王線国領駅から徒歩 3 分)



(3) 調和分館

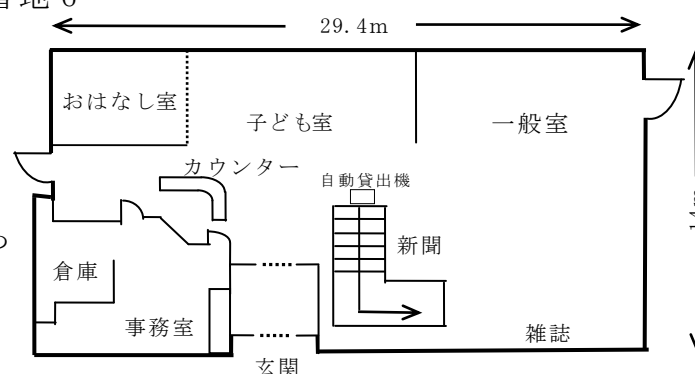
調布市西つつじヶ丘 4 丁目 22 番地 6

電話 042-485-2000

平成 14 年 9 月 3 日開館

(調和小学校併設)

(京王線つつじヶ丘，柴崎駅から
徒歩 15 分)



(4) 深大寺分館

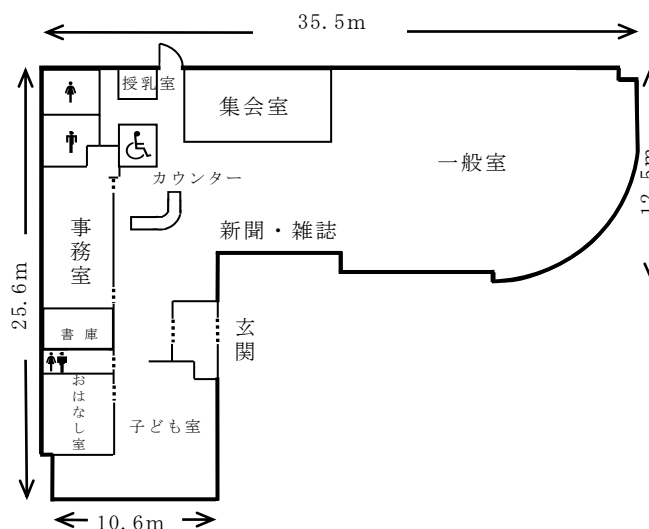
調布市深大寺北町 5 丁目 17 番地 3

電話 042-485-3350

平成 23 年 5 月 28 日開館

(京王線調布駅から小田急バス
吉祥寺駅行き又は三鷹駅行き
山野下車徒歩 10 分)

駐車場：3 台 (うち身障者用 1 台)



(5) 神代分館

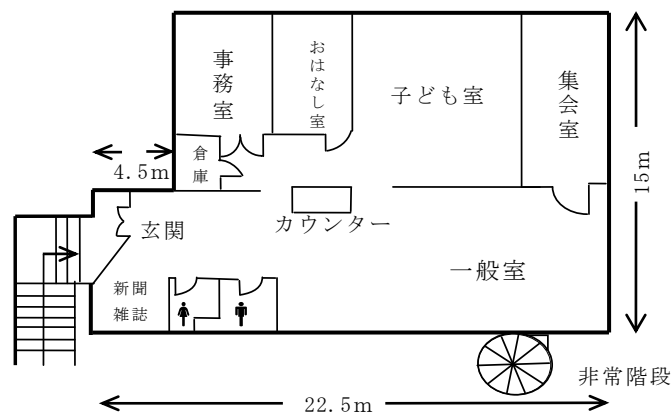
調布市西つつじヶ丘 1 丁目 40 番地 5

電話 042-485-0054

昭和 46 年 10 月 1 日開館

(神代保育園 2 階)

(京王線つつじヶ丘駅から
徒歩 8 分)



(6) 宮の下分館

調布市上石原 3 丁目 34 番地 10

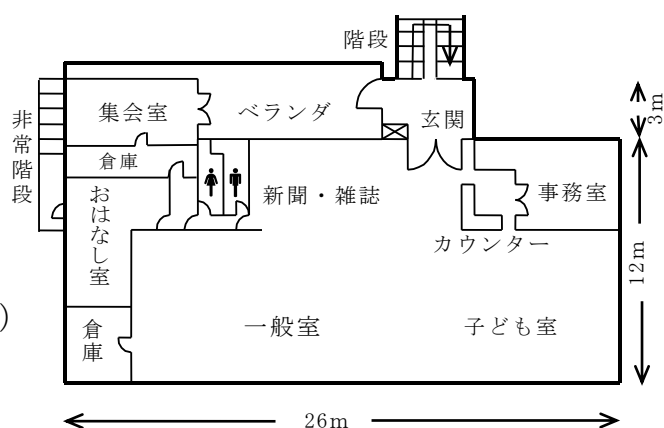
電話 042-486-5798

昭和 4 7 年 7 月 2 4 日開館

(宮の下保育園 2 階)

(京王線西調布駅から徒歩 1 5 分)

駐車場：宮の下保育園と共用



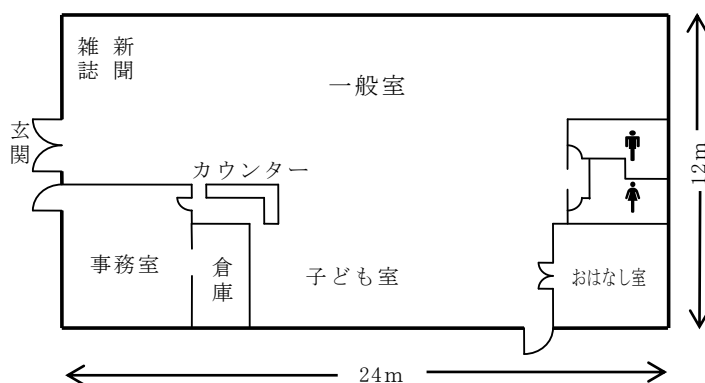
(7) 緑ヶ丘分館

調布市緑ヶ丘 2 丁目 25 番地

電話 03-3300-7672

昭和 4 9 年 7 月 2 0 日開館

(京王線仙川駅から徒歩 1 2 分)



(8) 富士見分館

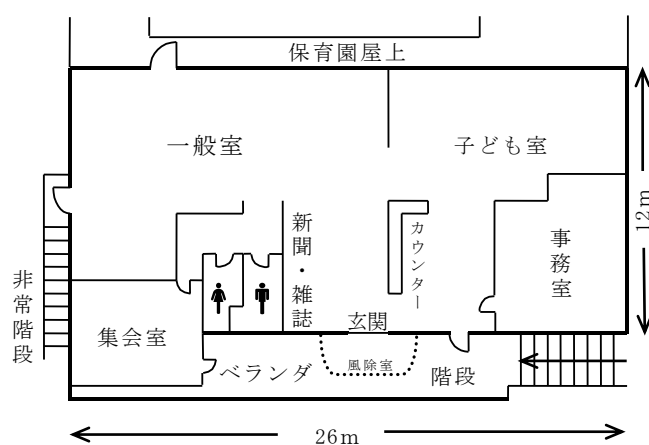
調布市富士見町 2 丁目 3 番地 26

電話 042-481-7664

昭和 4 9 年 7 月 2 0 日開館

(富士見保育園 2 階)

(京王線調布駅から徒歩 1 5 分)



(9) 若葉分館

調布市若葉町 3 丁目 16 番地 13

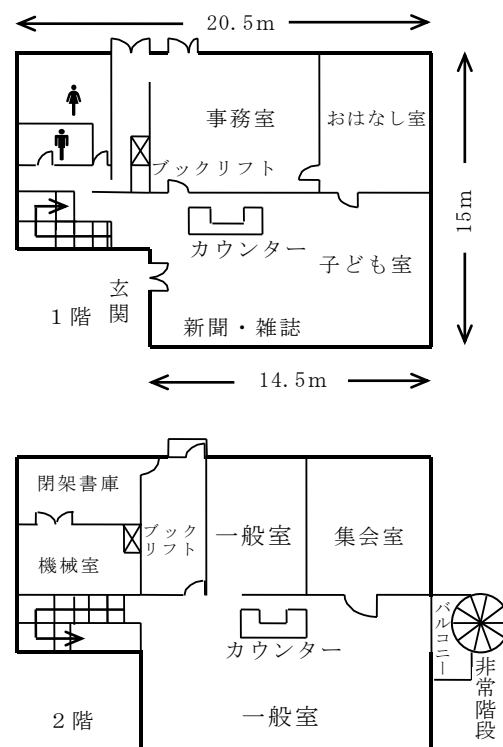
電話 03-3309-3411

昭和 5 0 年 4 月 1 2 日子ども室開館

同年 7 月 5 日全面開館

(2 階建て)

(京王線仙川駅から徒歩 1 5 分)



(10) 染地分館

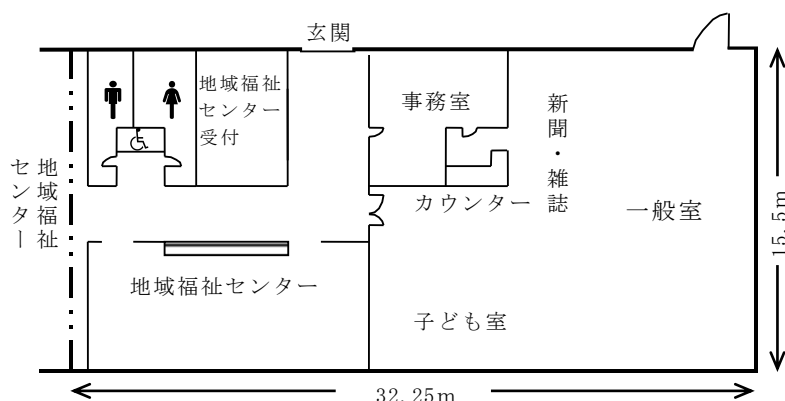
調布市染地 3 丁目 3 番地 1

電話 042-488-8393

昭和 5 5 年 6 月 6 日開館

(染地地域福祉センター
併設)

(京王線調布駅から京王バス
多摩川住宅西行き
多摩川住宅西 又は
染地公園下車 徒歩 3 分)



(11) 佐須分館

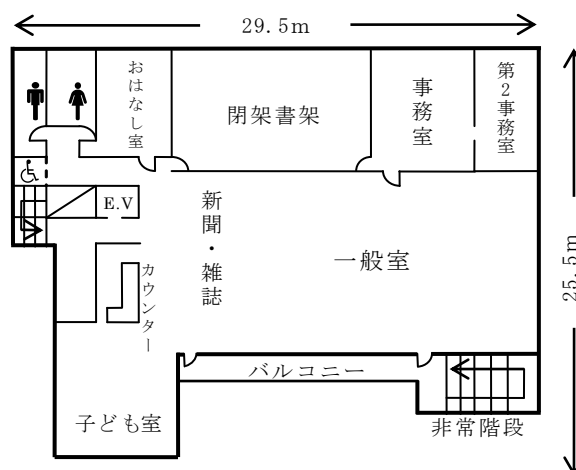
調布市佐須町 4 丁目 42 番地 2

電話 042-485-1306

昭和 5 7 年 7 月 1 3 日開館

(佐須児童館 2 階 ふれあいの家併設)

(京王線布田駅から徒歩 2 0 分)



Ⅲ 図書館協議会

図書館協議会は、図書館法第14条の規定により、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館サービスについて、館長に意見を述べる機関として設置しています。

1 任期

2年

2 委員数

12人

3 委員の構成

<任期：令和3年9月1日から令和5年8月31日まで>

氏 名	摘 要	備 考
ほし の ゆ み こ 星 野 由美子	学校教育関係者	新 任
や しま か な こ 八 島 佳奈子	学校教育関係者	新 任
え りゅう た ま お 緒 江 竜 珠 緒	学校教育関係者	再 任
しん どう み さ 進 藤 美 左	社会教育関係者	新 任
いな どめ まさ とし 稲 留 昌 利	社会教育関係者	新 任
おと たけ まさ よし 乙 竹 正 善	社会教育関係者	新 任
か どう わ か こ 加 藤 和歌子	家庭教育の向上に 資する活動を行う者	再 任
まつ ざわ かず まさ 松 澤 和 昌	家庭教育の向上に 資する活動を行う者	再 任
くり た ま ゆ こ 栗 田 真由子	家庭教育の向上に 資する活動を行う者	新 任
の ずえ としひ こ 野 末 俊比古	学識経験者	再 任
さか もと まさ こ 坂 本 雅 子	学識経験者	新 任
の ぐち く み こ 野 口 久美子	学識経験者	再 任

※ 委員長 野末俊比古委員，副委員長 野口久美子委員

<任期：令和5年9月1日から令和7年8月31日まで>

氏 名	摘 要	備 考
え りゅう た ま お 緒 江 竜 珠 緒	学校教育関係者	再 任
かす が ゆみ こ 春 日 弓 子	学校教育関係者	新 任
しん どう み さ 進 藤 美 左	社会教育関係者	再 任

いな どめ まさ とし 稲 留 昌 利	社会教育関係者	再 任
おと たけ まさ よし 乙 竹 正 善	社会教育関係者	再 任
か とう わ か こ 加 藤 和歌子	家庭教育の向上に 資する活動を行う者	再 任
まつ ざわ かず まさ 松 澤 和 昌	家庭教育の向上に 資する活動を行う者	再 任
くり た ま ゆ こ 栗 田 真由子	家庭教育の向上に 資する活動を行う者	再 任
の ずえ としひ こ 野 末 俊比古	学識経験者	再 任
さか もと まさ こ 坂 本 雅 子	学識経験者	再 任
の ぐち く み こ 野 口 久美子	学識経験者	再 任
き うち ひろし 木 内 洋	学識経験者	新 任

※ 委員長 野末俊比古委員，副委員長 野口久美子委員

※ 学校教育関係者は任期途中で交代する場合があります

4 会議（令和5年度 定例会4回）

第1回	5月18日	・令和4年度第4回調布市立図書館協議会議事録(案)の承認について ・令和4年度調布市立図書館事業報告について ・視聴覚資料室の運営について 報告事項 ・調布市社会教育計画について ・第4次調布市子ども読書活動推進計画について ・「子ども読書の日」「こどもの読書週間」の取組みについて ・「図書館だより 2023 春号 No. 266」について ・染地分館開館について
第2回	7月20日	・令和5年度第1回調布市立図書館協議会議事録(案)の承認について ・調布市立図書館の施設整備について 報告事項 ・「夏休みにすすめる本」について ・「図書館だより 2023 夏号 No. 267」について ・「市内高等学校との連携」について
第3回	10月19日	・委員長及び副委員長の選任について ・調布市立図書館の施設整備について 報告事項 ・「夏休み子ども向け法務ミニセミナー」について ・「(仮称)鉄道敷地公園(相模原線)映画ゾーンへのポスター掲出」について ・「令和5年度利用者懇談会」について ・「図書館だより 2023 秋号 No. 268」について ・「中学生にすすめる本 2023」について ・「しらべかたあんない No. 6 調布の花火」について ・「子どもの本に親しむ会」について ・「SDGsの本」について

第4回	1月18日	・令和5年度第3回調布市立図書館協議会議事録(案)の承認について ・図書館運営について (1) 令和6年度調布市立図書館事業計画(案) (2) 調布市立図書館に関するアンケート調査 ・調布市立図書館の施設整備について 報告事項 ・「利用者懇談会」について ・「図書館だより 2023 冬号 No.269」について ・「映画のまち調布 シネマフェスティバル 2024」について ・「法務ミニセミナー」について
-----	-------	---

※オンラインミーティングツールを併用して開催しました。

IV 図書館活動状況

1 利用の状況

(1) 個人利用

ア 登録（令和6年3月31日現在の数値です。）

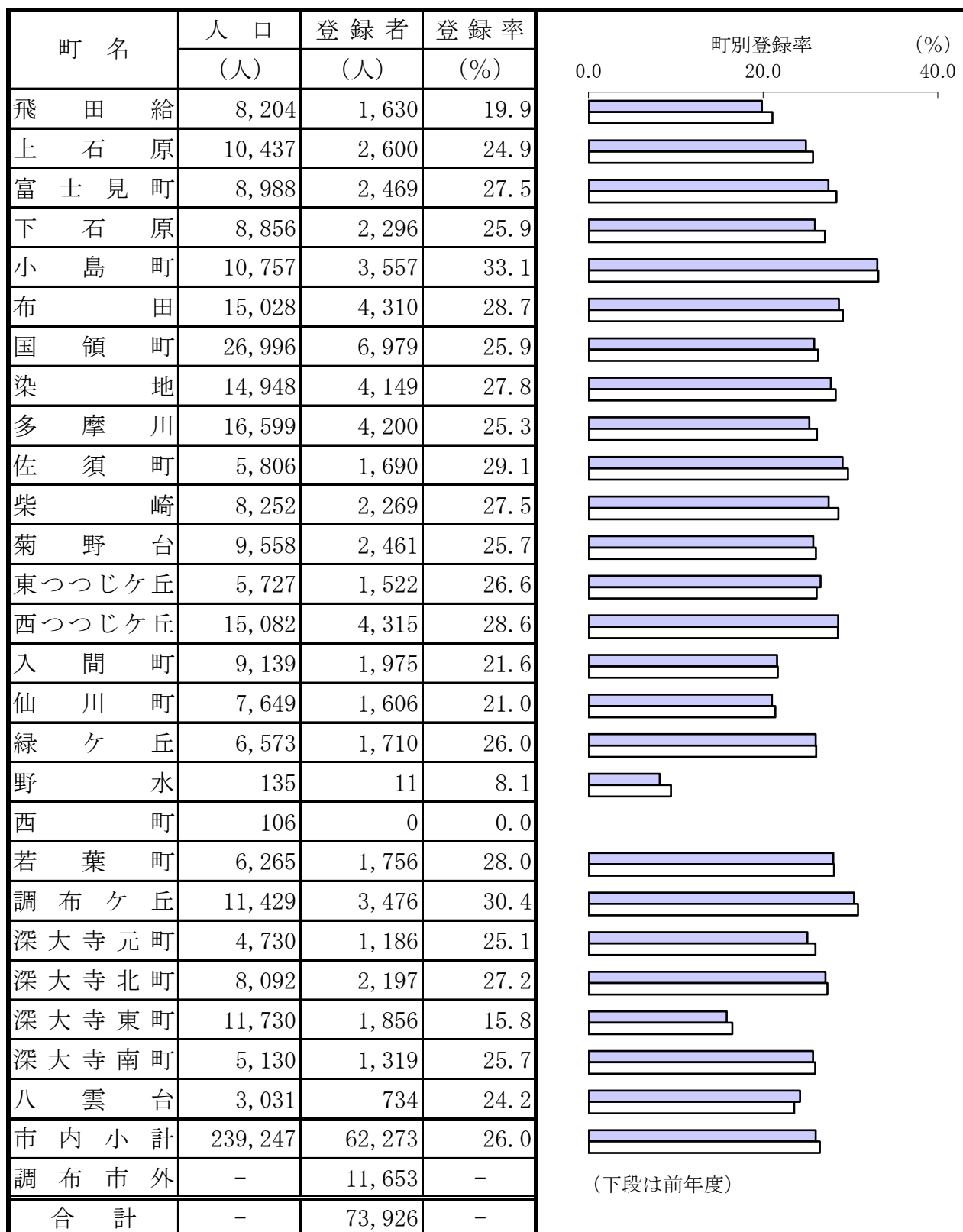
令和5年度 館別・年齢別有効登録者数 (人)

年 齢 館 名	0～6	7～12	13～15	16～22	23～64	65～	合 計
中 央	1,001	2,300	971	3,519	26,126	6,841	40,758
国 領	223	518	183	279	2,451	792	4,446
調 和	229	575	195	316	2,501	803	4,619
深 大 寺	151	471	178	227	1,990	736	3,753
神 代	149	394	152	279	2,120	769	3,863
宮 の 下	111	348	167	217	1,186	402	2,431
緑 ケ 丘	141	379	115	192	1,905	550	3,282
富 士 見	110	253	84	131	595	336	1,509
若 葉	154	521	156	255	2,190	673	3,949
染 地	97	332	141	223	1,218	741	2,752
佐 須	113	405	147	224	1,168	507	2,564
分 館 小 計	1,478	4,196	1,518	2,343	17,324	6,309	33,168
合 計	2,479	6,496	2,489	5,862	43,450	13,150	73,926

令和5年度 市内在住者年齢別有効登録者数

年 齢	人 口 (人)	有効登録者 (人)	登録率 (%)
0～6	12,425	2,329	18.7
7～12	12,275	6,043	49.2
13～15	5,992	2,280	38.1
16～22	15,862	4,833	30.5
23～64	140,450	35,902	25.6
65～	52,243	10,886	20.8
合 計	239,247	62,273	26.0

令和5年度 町別有効登録者数及び登録率



年度別・館別有効登録者数

各年度3月31日現在 (人)

年 度		R1	R2	R3	R4	R5	R5(新規)	
館 名								
成人	中 央	43,590	41,394	46,080	38,180	37,457	5,079	
	分 館	国 領	4,197	4,045	4,510	3,803	3,705	364
		調 和	4,292	4,197	4,708	3,918	3,815	389
		深 大 寺	3,590	3,514	3,966	3,194	3,131	335
		神 代	3,986	3,769	4,164	3,433	3,320	297
		宮 の 下	2,420	2,309	2,556	2,066	1,972	170
		緑 ケ 丘	3,129	3,043	3,374	2,830	2,762	268
		富 士 見	1,379	1,333	1,463	1,211	1,146	84
		若 葉 地	3,807	3,530	3,979	3,322	3,274	366
		染 地 須	3,045	2,870	3,167	2,423	2,323	227
		佐 須	2,420	2,331	2,564	2,141	2,046	154
	小 計	32,265	30,941	34,451	28,341	27,494	2,654	
	合 計	75,855	72,335	80,531	66,521	64,951	7,733	
児 童	中 央	3,617	3,372	3,530	3,225	3,301	684	
	分 館	国 領	850	770	785	732	741	139
		調 和	956	892	885	772	804	165
		深 大 寺	893	784	783	676	622	117
		神 代	702	628	639	547	543	123
		宮 の 下	744	629	606	510	459	72
		緑 ケ 丘	588	531	561	527	520	87
		富 士 見	347	347	366	360	363	72
		若 葉 地	764	684	766	686	675	120
		染 地 須	680	587	562	435	429	96
		佐 須	700	637	628	517	518	104
	小 計	7,224	6,489	6,581	5,762	5,674	1,095	
	合 計	10,841	9,861	10,111	8,987	8,975	1,779	
合 計	中 央	47,207	44,766	49,610	41,405	40,758	5,763	
	分 館	国 領	5,047	4,815	5,295	4,535	4,446	503
		調 和	5,248	5,089	5,593	4,690	4,619	554
		深 大 寺	4,483	4,298	4,749	3,870	3,753	452
		神 代	4,688	4,397	4,803	3,980	3,863	420
		宮 の 下	3,164	2,938	3,162	2,576	2,431	242
		緑 ケ 丘	3,717	3,574	3,935	3,357	3,282	355
		富 士 見	1,726	1,680	1,829	1,571	1,509	156
		若 葉 地	4,571	4,214	4,745	4,008	3,949	486
		染 地 須	3,725	3,457	3,729	2,858	2,752	323
		佐 須	3,120	2,968	3,192	2,658	2,564	258
	小 計	39,489	37,430	41,032	34,103	33,168	3,749	
	合 計	86,696	82,196	90,642	75,508	73,926	9,512	
市 民 登 録 率		30.5%	28.8%	31.7%	26.5%	26.0%	-	

- ※ 有効期間は2年間です。その後2年間更新手続きをしないと統計に含みません
 ※ 新規は、その年度1年間の新たな登録者数です

年度別・町別有効登録者数

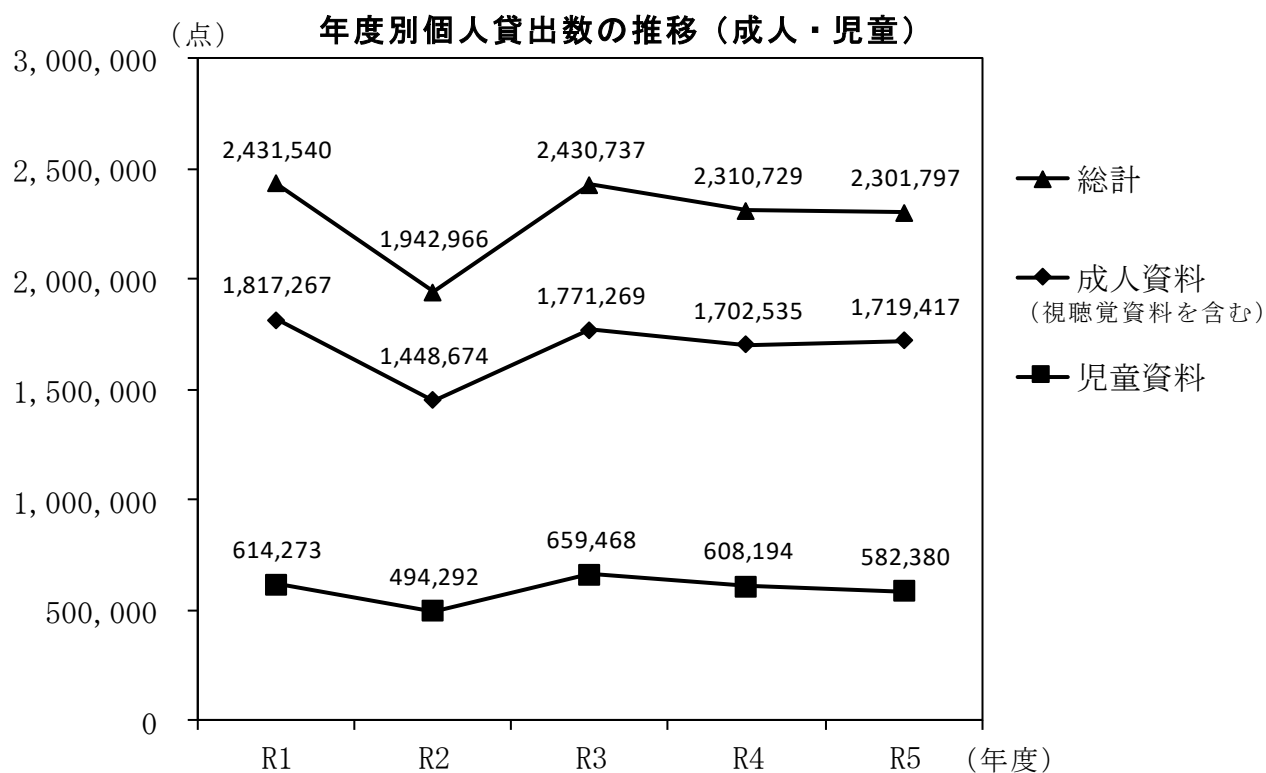
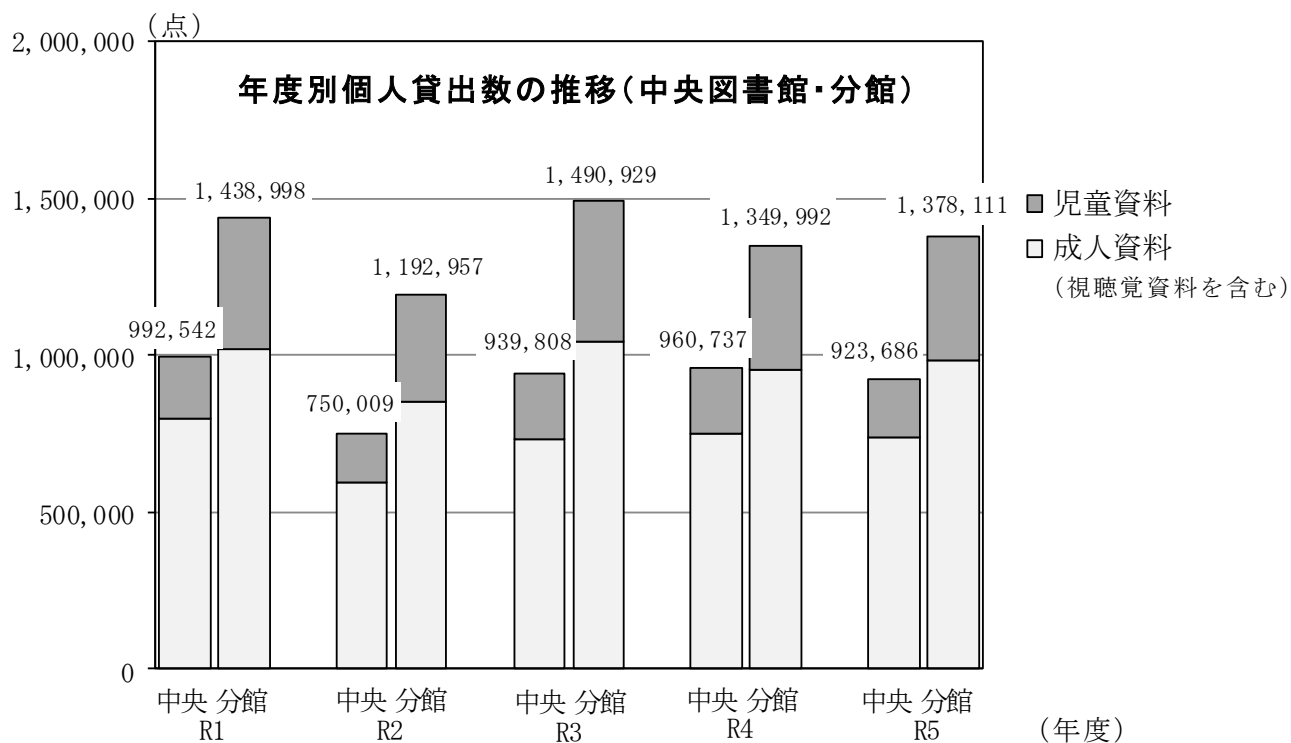
各年度3月31日現在 (人)

年 度 町 名	R1	R2	R3	R4	R5
飛 田 給	2,054	1,928	2,115	1,714	1,630
上 石 原	3,294	3,069	3,332	2,681	2,600
富士見町	2,837	2,738	2,996	2,542	2,469
下 石 原	2,615	2,509	2,761	2,357	2,296
小 島 町	3,741	3,595	4,034	3,526	3,557
布 田	4,984	4,716	5,261	4,341	4,310
国 領 町	8,072	7,646	8,391	7,109	6,979
染 地	5,430	5,055	5,406	4,274	4,149
多 摩 川	5,053	4,763	5,223	4,316	4,200
佐 須 町	2,048	1,899	2,051	1,725	1,690
柴 崎	2,845	2,654	2,854	2,378	2,269
菊 野 台	2,871	2,744	3,003	2,490	2,461
東つつじヶ丘	1,582	1,526	1,700	1,515	1,522
西つつじヶ丘	4,700	4,547	5,023	4,306	4,315
入 間 町	2,207	2,084	2,375	1,985	1,975
仙 川 町	1,729	1,663	1,873	1,630	1,606
緑 ケ 丘	1,945	1,882	2,048	1,743	1,710
野 水	8	8	8	12	11
西 町	0	0	0	0	0
若 葉 町	1,956	1,858	2,071	1,766	1,756
調布ヶ丘	3,634	3,510	3,940	3,456	3,476
深大寺元町	1,417	1,344	1,478	1,230	1,186
深大寺北町	2,529	2,408	2,658	2,207	2,197
深大寺東町	2,341	2,220	2,440	1,947	1,856
深大寺南町	1,691	1,563	1,705	1,355	1,319
八 雲 台	796	750	835	715	734
市内小計	72,379	68,679	75,581	63,320	62,273
調布市外	14,317	13,517	15,061	12,188	11,653
合 計	86,696	82,196	90,642	75,508	73,926

※ 登録資格は調布市内在住・在学・在勤、世田谷区の特定地域（給田1・3～5丁目、上祖師谷4・5・7丁目）在住、三鷹市在住（平成13年度から相互利用開始）、狛江市在住（平成14年度から相互利用開始）、八王子・府中・町田・日野・多摩・稲城の各市に在住（平成20年度から京王線沿線七市図書館連携開始）

イ 貸出し

令和5年度の図書・雑誌の貸出数は226万8,823冊、視聴覚資料の貸出数は3万2,974点、総計230万1,797点で、令和4年度に比して8,932点の減となりました。





令和5年度 館別個人貸出数

館 名 資 料		中 央	国 領	調 和	深 大 寺	神 代	宮 の 下
成人資料(冊)	図 書	665,132	143,402	129,114	93,633	93,921	68,540
	外国語図書	1,082	68	96	5	90	11
	雑 誌	33,802	8,758	9,194	9,096	6,812	6,280
	小 計	700,016	152,228	138,404	102,734	100,823	74,831
児童資料(冊)	図 書	182,736	54,903	52,636	30,808	36,247	32,112
	外国語図書	2,174	105	193	101	162	76
	雑 誌	4,298	1,891	2,171	1,274	1,431	1,221
	小 計	189,208	56,899	55,000	32,183	37,840	33,409
地域資料(冊)		3,587	454	472	399	278	302
映画資料(冊)		4,706	514	423	206	265	112
視聴覚資料(点)	C D	9,072	972	215	762	246	214
	ビデオテープ	1,740	22	28	66	4	2
	D V D	15,231	418	298	367	177	186
	カセットテープ	126	1	1	2	2	0
	小 計	26,169	1,413	542	1,197	429	402
合 計		923,686	211,508	194,841	136,719	139,635	109,056

年度別・館別個人貸出数

館 名 年 度	中 央	国 領	調 和	深 大 寺	神 代	宮 の 下
R1	992,542	199,227	194,970	151,655	149,937	115,135
R2	750,009	168,331	195,485	128,652	122,455	100,164
R3	939,808	207,412	210,471	155,576	147,890	119,118
R4	960,737	227,161	194,921	141,060	143,155	110,308
R5	923,686	211,508	194,841	136,719	139,635	109,056

緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	分館小計	合計	割合
87,283	50,540	86,589	72,697	74,804	900,523	1,565,655	68.02%
17	57	37	20	121	522	1,604	0.07%
7,497	4,510	5,528	6,713	6,778	71,166	104,968	4.56%
94,797	55,107	92,154	79,430	81,703	972,211	1,672,227	72.65%
41,364	24,596	45,506	27,706	29,962	375,840	558,576	24.27%
182	129	213	42	264	1,467	3,641	0.16%
2,013	1,505	1,871	1,343	1,145	15,865	20,163	0.88%
43,559	26,230	47,590	29,091	31,371	393,172	582,380	25.30%
412	111	304	181	203	3,116	6,703	0.29%
337	118	385	225	222	2,807	7,513	0.33%
294	157	320	183	207	3,570	12,642	0.55%
21	0	17	25	3	188	1,928	0.08%
484	198	212	415	219	2,974	18,205	0.79%
7	0	2	48	10	73	199	0.01%
806	355	551	671	439	6,805	32,974	1.43%
139,911	81,921	140,984	109,598	113,938	1,378,111	2,301,797	—

各年度3月31日現在 (点)

緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	分館小計	合計
138,889	78,831	153,506	130,577	126,271	1,438,998	2,431,540
132,252	70,202	56,658	113,013	105,745	1,192,957	1,942,966
155,531	88,431	145,005	136,091	125,404	1,490,929	2,430,737
145,965	81,733	139,743	43,640	122,306	1,349,992	2,310,729
139,911	81,921	140,984	109,598	113,938	1,378,111	2,301,797

(2) 団体利用

図書館では、市内の社会教育団体や学校・保育園及び読書活動をしている団体に団体貸出をしています。

登録団体は大半が子どもに関わる団体ですが、成人読書会や高齢者福祉団体、市役所の各課などにも利用されています。

登録は273団体、総貸出冊数は2万9,639冊です。

令和5年度 登録団体数及び貸出冊数

種 別	団体数	貸出冊数(冊)
幼稚園・保育園・保育室	84	11,863
小学校	86	2,827
中学校	7	802
市役所各課	24	2,950
成人読書会	15	1,414
親子読書会	0	0
読み聞かせサークル	8	802
地域文庫・家庭文庫	0	0
利用支援（HS）団体	2	31
学童クラブ・放課後等デイサービス	31	6,821
その他団体	16	2,129
合 計	273	29,639

※ 幼稚園・保育園・保育室、小学校、中学校は、クラス単位で登録しています

※ 団体貸出登録の有効期間は、登録した年度の末日までです

令和5年度 館別登録団体数及び貸出冊数

(冊)

種 別 館 名	団 体 数	幼稚園・保育園・保育室	小 学 校	そ の 他※	合 計
中 央	104	3,189	993	5,866	10,048
国 領	17	848	233	1,158	2,239
調 和	17	692	313	1,417	2,422
深 大 寺	7	958	4	338	1,300
神 代	8	680	14	240	934
宮 の 下	25	1,690	400	1,139	3,229
緑 ケ 丘	12	567	229	470	1,266
富 士 見	18	870	25	1,132	2,027
若 葉	25	1,570	278	1,047	2,895
染 地	24	398	235	449	1,082
佐 須	16	401	103	1,693	2,197
分 館 小 計	169	8,674	1,834	9,083	19,591
合 計	273	11,863	2,827	14,949	29,639

年度別登録団体数及び貸出冊数

各年度3月31日現在 (冊)

種 別 年 度	団 体 数	幼稚園・保育園・保育室	小 学 校	そ の 他※	合 計
R1	461	15,247	7,433	17,353	40,033
R2	379	3,475	6,050	11,171	20,696
R3	368	6,574	5,808	14,467	26,849
R4	340	9,036	3,226	13,546	25,808
R5	273	11,863	2,827	14,949	29,639

※ その他は、「幼稚園・保育園・保育室」「小学校」以外の団体です

(3) 予約・リクエスト・相互貸借

所蔵していない資料のリクエストは、購入して貸出しするほか、都立図書館や他自治体との相互貸借を活用して提供に努めています。

ア 令和5年度 予約件数 (件)

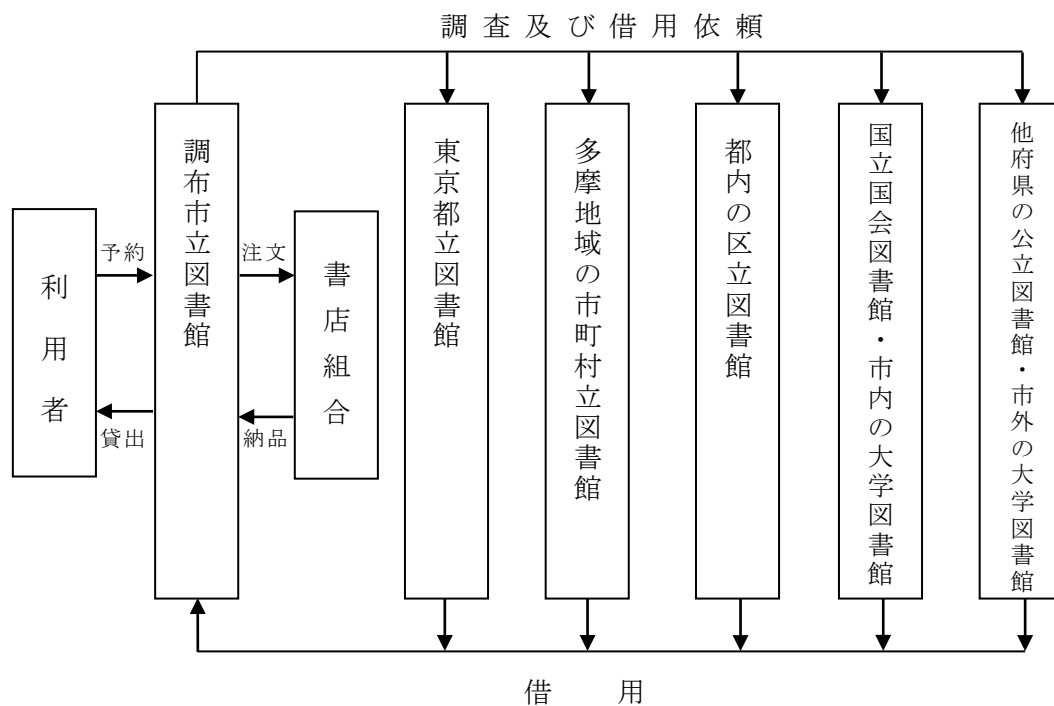
資料 館名	成人資料	児童資料	地域資料	映画資料	合 計
中 央	192,156	20,725	516	1,542	214,939
国 領	65,767	11,461	227	509	77,964
調 和	54,368	8,285	213	389	63,255
深 大 寺	37,833	3,644	159	249	41,885
神 代	43,249	6,153	100	299	49,801
宮 の 下	32,106	5,121	154	153	37,534
緑 ケ 丘	41,030	6,962	249	301	48,542
富 士 見	19,116	3,838	60	138	23,152
若 葉	40,091	7,913	125	405	48,534
染 地	28,532	4,943	81	195	33,751
佐 須	29,384	4,431	83	209	34,107
分館小計	391,476	62,751	1,451	2,847	458,525
合 計	583,632	83,476	1,967	4,389	673,464

※ 予約件数は、リクエスト（提供できたもの）を含みます

※ 成人資料・児童資料にはそれぞれ雑誌・外国語資料を含みます

※ 視聴覚資料は含まず、「IV 3 視聴覚資料室」に掲載します

イ サービスの流れ（例）



ウ 相互貸借数

(点)

機 関 名 \ 年 度		R1	R2	R3	R4	R5
都立図書館	借 用	4,102	3,828	4,380	3,187	3,356
多摩地域の 市町村立図書館	借 用	5,223	4,582	5,776	5,968	5,772
	貸 出	4,118	3,660	4,873	4,172	3,928
都内の 区立図書館	借 用	930	764	985	911	1,035
	貸 出	658	513	599	593	490
国立国会図書館	借 用	64	79	127	102	104
桐朋学園大学	借 用	187	122	229	182	126
	貸 出	0	0	0	0	0
その他の大学	借 用	0	2	16	0	1
	貸 出	3	0	2	0	1
他府県の 公立図書館等	借 用	38	25	36	25	25
	貸 出	37	20	43	33	50
その他	借 用	83	70	38	50	71
合 計	借 用	10,627	9,472	11,587	10,425	10,490
	貸 出	4,816	4,193	5,517	4,798	4,469

(4) 弁償・督促

ア 弁償

市民の財産である資料を保全するため、資料を紛失・汚損した利用者に、同じ本による弁償をお願いしています。

なお、入手が困難な資料かつ代替本の指定が難しい場合、現金による弁償をお願いしています。

令和5年度 弁償件数

(件)

館名 項目	中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下	緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	合計
現品・代替本	264	32	19	19	38	21	32	18	24	11	18	496
現金	53	9	6	10	12	5	6	1	7	3	5	117
合計	317	41	25	29	50	26	38	19	31	14	23	613

※ 罹災などによる弁償免除は件数から除きます

イ 督促

多くの市民が利用できるよう、返却期限を過ぎた場合は、定期的に督促します。返却期限を15日過ぎた場合は貸出停止とし、期限内の返却を促します。

1箇月・4箇月・8箇月・12箇月・24箇月の延滞者に対して、はがきで督促します。このほか予約のある資料については、毎週電話かはがきで督促します。

メールアドレスを登録した方を対象に、返却期限が近づいたことをお知らせする「返却期限お知らせメール」（希望者のみ）と、期限を過ぎてしまった際にお知らせする「督促連絡メール」を送信します。「督促連絡メール」は、該当資料が返却されるまで複数回送信します。

督促はがき発送件数の推移（全館合計）

(件)

年度 発送先	R1	R2	R3	R4	R5
市内	3,041	2,765	2,314	2,396	2,240
市外	507	619	485	463	427
合計	3,548	3,384	2,799	2,859	2,667

※ 令和3年度と令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のためのサービス一部休止に伴い、督促を一時休止しました

(5) 入館者数

令和5年度の調布市文化会館たづくりの入館者総数は146万5658人、中央図書館の入館者数は以下のとおりです。

ア 令和5年度 中央図書館入館者数 (人)

4階（一般室，子ども室，おはなし室）	327,053
5階（一般室，参考図書室，映画資料室）	132,449
6階利用支援コーナー	3,054
6階視聴覚資料室	17,603
合 計	480,159

イ 令和5年度 中央図書館月別入館者数 (人)

場所 月	開館 日数	4階	5階	利用支援 コーナー	視聴覚 資料室	合 計
4月	28	27,262	10,210	267	1,534	39,273
5月	29	26,130	10,920	243	1,589	38,882
6月	28	27,516	10,762	271	1,594	40,143
7月	29	30,703	12,358	261	1,734	45,056
8月	29	31,351	12,268	222	1,741	45,582
9月	26	25,258	10,399	249	1,609	37,515
10月	29	27,868	11,281	278	1,397	40,824
11月	28	26,134	11,076	294	1,280	38,784
12月	26	26,907	10,088	251	1,293	38,539
1月	26	26,059	11,147	223	1,248	38,677
2月	25	23,650	10,436	233	1,178	35,497
3月	29	28,215	11,504	262	1,406	41,387
合 計	332	327,053	132,449	3,054	17,603	480,159
月 平 均		27,254	11,037	255	1,467	40,013

※ 月平均は端数処理しているため、合計が一致しない場合があります

2 レファレンスサービス

調べ方の案内や文献の提供など、利用者が情報や情報源を見つけることを支援するサービスです。全館のカウンターや電話で受け付けます。

図書館員の意見を述べるのではなく、信頼できる情報源に基づいた情報提供を原則とします。目録、辞書、事典、文献や統計情報などのレファレンス資料をそろえ、データベース等を利用するための環境整備、他機関と連携した資料収集など、利用者の情報アクセスを多様な方法で支援します。

特定の大学図書館や専門機関などにしか所蔵がない資料の閲覧・複写に、公共図書館の紹介状が必要な場合は、発行するサービスを行います。令和5年度の紹介状発行は2件でした。

また、利用者に代わって郵送複写^{※1}の申込みを行うことがあります。令和5年度は中央図書館では2件、分館では2件、依頼しました。

※1 郵送複写は、該当資料を所蔵している図書館に複写依頼し、郵送などで複写物を受け取ることができるサービスです。郵送複写サービスの内容は、各機関により異なります

問合せ受付件数（中央図書館）（件）

年 度 項 目	R1	R2	R3	R4	R5
参考図書室	3,029	1,631	1,992	1,908	1,665
4階・5階・電話等	7,625	4,427	6,585	6,508	6,308
合 計	10,654	6,058	8,577	8,416	7,973

※ 手集計によるもので、R4年度から利用支援サービスを含みます

※ 視聴覚資料室での問合せは「IV3 視聴覚資料室」に記載します

※ 所蔵調査等の簡易な問合せを含みます

レファレンス受付件数（分館）（件）

館名	国領	調和	深大寺	神代	宮の下	緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	合 計
R4	1,615	916	1,080	1,467	676	1,171	905	484	360	574	9,248
R5	1,644	1,123	838	1,607	814	1,067	769	952	992	644	10,450

(1) 電子情報の提供

ア インターネット閲覧

インターネット閲覧用パソコン台数 (台)

館名	設置場所	台数	合計
中央図書館	参考図書室	7	8
	子ども室	1	
分館	国領分館	2	11
	その他の分館	各 1	

中央図書館インターネット等利用件数 (件)

区 分 年 度	参考図書室 インターネット・ データベース	子ども室 インターネット	合 計
R1	16,247	39	16,286
R2	5,405	6	5,411
R3	6,408	13	6,421
R4	9,767	12	9,779
R5	10,472	23	10,495

※ 令和元から3年度まで、新型コロナウイルス感染拡大防止のためサービスを一部休止及び臨時休館しました

分館インターネット利用件数 (件)

館名	国領	調和	深大寺	神代	宮の下	緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	合計
R4	508	323	394	183	62	376	252	27	37	653	2,815
R5	720	267	372	390	182	416	246	46	137	610	3,386

イ オンラインデータベース

令和5年度は、中央図書館参考図書室の専用のパソコンで、9種類を提供しました。

また、分館の事務用パソコンでも一部のオンラインデータベースがレファレンスサービスに活用できます。

《オンラインデータベース》

「朝日新聞クロスサーチ」 朝日新聞記事

「ヨミダス歴史館」 読売新聞記事

「日経テレコン」 日本経済新聞等記事，企業情報ほか

「MAGAZINEPLUS (マガジンプラス)」 雑誌・論文情報

「Japan Knowledge Lib (ジャパナレッジリブ)」 日本大百科全書ほか

「官報情報検索サービス」 官報

「D1-Law.com」 法情報総合データベース

「日本教育新聞」 日本教育新聞記事

「Web OYA-bunko」 大宅壮一文庫の雑誌記事索引

ウ 「調布市立図書館デジタルコンテンツデータベース」 サービス

調布及び図書館に関する新聞記事，所蔵する映画や地域のポスター，「図書館だより」「市報」など，調布市立図書館が独自に収集し，所蔵する資料のデジタル化を継続して行っています。中央図書館参考図書室の専用パソコンと全館のぴゅー太（館内蔵書検索性パソコン）で閲覧できます。

調布市立図書館デジタルコンテンツデータベース公開件数

令和6年3月31日現在

資料名	件数(件)	収録範囲	閲覧場所	印刷
新聞記事	33,281	1956(昭和31)年～ 2022(令和4)年7月	中央図書館参考図書室	可
			全館のぴゅー太	不可
図書館だより	265	1968(昭和43)年～ 2024(令和6)年春号	中央図書館参考図書室	可
			全館のぴゅー太	不可
地域資料 ポスター	1,767	1972(昭和47)年～ 2023(令和5)年8月	中央図書館参考図書室	不可
			全館のぴゅー太	
映画ポスター	3,476	1939(昭和14)年～ 2023(令和5)年	中央図書館参考図書室	不可
			全館のぴゅー太	
市報	1,780	1955(昭和30)年～ 2022(令和4)年5月5日号	中央図書館参考図書室	可
			全館のぴゅー太	不可

エ 「歴史的音源」

国立国会図書館が提供する「歴史的音源」は，1900年初頭から1950年頃までに国内で製造された，SP盤及び金属原盤などの音源や演説などをデジタル化した音源です。落語，長唄，管弦楽，浪花節，歌謡曲，ジャズ，クラシックのほか，大隈重信の演説や与謝野晶子の自作短歌朗読などもあります。平成24年度から中央図書館参考図書室で利用可能でしたが，閲覧ソフトが対応できなくなったため，令和2年度末に中止し，令和6年3月に再開しました。

オ 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版などの理由で入手困難な資料約180万点※を国立国会図書館の承認を受けた図書館で利用できるサービスです。平成26年6月から中央図書館参考図書室で利用可能となりました。著作権法の範囲内で複写を受け付けています。

※ 令和5年10月時点。利用できる資料のリストは半年程度で更新され、国立国会図書館のホームページで閲覧できます

(2) ビジネス・仕事支援サービス

ビジネスや仕事に役立つ図書・雑誌・パンフレットなどを集めて提供しています。また、より資料を活用していただけるように、テーマに沿った本の展示などを行います。

ア ビジネス・仕事支援コーナー

平成15年9月からビジネス・仕事支援コーナーを設置し、ビジネス情報などに関するパンフレットや小冊子の配布を行っています。令和3年度に中央図書館参考図書室から一般室に移動し、利用者にわかりやすい場所になり、展示の本がよく借りられるようになりました。就労支援コーナーに近くなり、連携した情報提供を行っています。

イ 就労支援コーナー

平成24年度に産業振興課等と連携して、中央図書館5階一般室に就労・就職の情報を集めた就労支援コーナーを設置しました。ハローワークや東京しごとセンターのパンフレット、チラシ、求人情報、就労に役立つセミナーや説明会などの案内を配布しています。

ウ 調布市産業労働支援センターとの連携

調布市産業労働支援センターが主催するビジネスセミナーのテーマに合わせ、図書館所蔵の関連資料リストを提供し、図書館ホームページにも掲載しました。

また、リスト掲載の本をビジネス・仕事支援コーナーで展示しました。

《セミナー関連図書リスト》（5テーマ）

「簿記知識なしでも1日で経営分析できる！」

「小規模飲食店のための集客セミナー」

「女性のための起業セミナー」

「実践ネットショップセミナー」

「絶対創活塾（第25期）」

エ 「まちゼミ※」用図書リスト作成

産業振興課と協力し、平成26年度から調布市中心市街地9商店会等が主催する「調布まちゼミ」を支援するため、参加店舗が行うゼミのテーマに沿った図書リストを提供し、リストに掲載した図書を中央図書館で展示

しています。令和5年度は、23件のリストを作成して提供しました。

※ 「まちゼミ」は、お店の人が講師になって、専門店ならではの専門知識や情報、
コツを無料で教えてもらえる、街の中の少人数のゼミナールです
(第1回柴崎つつじヶ丘まちゼミ・リーフレットより)

(3) 健康・医療情報コーナー

平成24年度に健康推進課と調布市医師会の協力を得て、中央図書館5階入口に健康や様々な病気の予防に関するパンフレットなどの配布・閲覧コーナーを設置しました。

国立がん研究センター発行の最新のがん情報パンフレットや「調布市健康ガイド」などの市のお知らせを中心にパンフレットとチラシなどを配架しています。



健康・医療情報コーナー

また、情報を調べる手助けになるよう、健康医療情報を探す方法を紹介したパンフレット「図書館の健康情報使い方ガイド」、パスファインダー「健康・医療情報をさがすには」を作成・配布し、図書館ホームページにも掲載しています。

(4) 「暮らしに役立つ法務ミニセミナー」

行政書士会などと連携し、平成26年度から日常生活の問題をテーマにした「暮らしに役立つ法務ミニセミナー」を開催しています。

令和5年度 暮らしに役立つ法務ミニセミナー

実施日・会場・参加人数	内容及び講師
7月15日 たづくり1001会議室 参加人数10人	(子ども向け講座) 「ペットボトルのラベルのひみつ!!」 講師：東京都行政書士会 やまがよしひこ 寺田やすこ 山賀良彦氏、寺田康子氏
10月14日 たづくり研修室 参加人数18人	(大人向け講座第1回) 「遺言入門」 講師：東京都行政書士会 山賀良彦氏、寺田康子氏
11月11日 たづくり研修室 参加人数18人	(大人向け講座第2回) 「成年後見入門とエンディングノート」 講師：東京都行政書士会 山賀良彦氏、寺田康子氏

(5) パスファインダー

利用者が特定のテーマやトピックスに関する資料や情報を効率よく入手できるように、調べ方の手順をまとめた案内です。現在作成しているパスファインダーは下記の7種で、全館で配布するとともに、図書館ホームページにも掲載しています。

「調布市暮らしの道しるべ」は、主に転入した学生向けに、心配ごと相談の場所や病院の探し方、市のイベント情報などをテーマごとにまとめたものです。

- N o . 1 「法令の探し方」
- N o . 2 「地図の探し方」
- N o . 3 「新聞の探し方」
- N o . 4 「雑誌・雑誌記事の探し方」
- N o . 5 「健康・医療情報をさがすには」
- N o . 6 「調布市暮らしの道しるべ」
- N o . 7 「白鳳伝について調べるには」

調布市暮らしの道しるべ
Pathfinder of Living
調布市立図書館

2023 年版

困ったことがあった時は

- ふれあい福祉ダイヤル 042-481-5111
平日 13時～16時まで、生活上の様々な悩み相談を電話で受け付けています
匿名でも相談に応じ、秘密厳守ですので、安心してご利用ください
- 調布市消費生活センター 042-481-7034
平日午前9時から正午、午後1時から3時30分まで 第2土曜日9時～正午まで
買い物の相談から、悪徳商法、契約請求や強引な勧誘など、消費生活に関する相談に
のっています
市役所のHPには各種相談の紹介ページもあります

病気・ケガで困った時は

- 東京消防庁救急相談センター #7119
#7119またはインターネットでも相談できます
救急車を呼ぶかどうか迷ったときの相談窓口です
<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/tfd-inc-ko-u/muka/e-ike/main/index.html>
- 調布市医師会HP 調布市医師会
調布市内にある病院を検索できます
市内の医療機関の情報の問い合わせを受け付けています
TEL042-483-8648
休日夜間診療の案内もあります <https://www.chofu-med.or.jp/>
- かかりつけ医療事業（調布市医師会）TEL042-483-8648
どのような医療機関にかかったらいいのかわからないとき、悩まして
かかりつけ医を探したいなどの相談も受けています
- 調布市健康ガイド 調布市健康ガイド
各種健診の案内や夜間・休日診療の案内などが載っています
健康関連書等で配布し、市のHPからもご覧いただけます。見ておく心安いです



ビジネス・仕事支援コーナー展示

(6) 地域資料

公立図書館は、その地域に関する専門図書館として、地域に関する資料を継続的に収集・保存し、情報を必要とする方に提供する責務を負っています。

ア 収集

「調布市立図書館地域資料収集等に関する方針 第2版」に基づき、調布を中心に関連の深い東京・多摩地域関係の基本的な資料も含め積極的な資料収集を行っています。資料は購入や寄贈により収集します。寄贈資料には、市民の著作、市内の団体・事業所の資料のほか、市が刊行した行政資料が多数含まれます。収集した資料は、ほかの資料と区別するための別置記号（T）をつけて、中央図書館では5階の参考図書室内に配架しています。各分館にも地域資料コーナーがあります。

地域資料の収集範囲

郷土資料	「調布」を理解し、その文化を次世代に継承するため、地誌やゆかりのある人物、調布を中心とした地域に伝来する事柄、調布に関連する組織や団体に関する資料などを収集します。図書だけでなく、雑誌・パンフレット・新聞の折り込みチラシ（昭和53年以降）・ポスター（昭和47年以降）などを積極的に収集します。
行政資料	市の発行物、市の外郭団体・関連団体の発行物、東京都・多摩地域・23区・島しょの自治体発行物などを収集します。調布町、神代村の資料を筆頭に、平成7年7月以降の市の計画書・報告書などは、網羅的にそろえています。
学校資料	市内にある幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・短期大学・大学・専門学校の発行物などを収集します。
住民資料	市を活動拠点とする団体や市民自身が作成した資料を収集します。

地方出版社の図書、自費出版物や、発行後年数が経ち、すでに入手できない貴重な資料が多数あります。市民の地域活動の参考に、学校の課題やビジネス関係の調べものに、また他県の研究者からの問合せにと、多様な調査に役立っています。名誉市民コーナーには、本多嘉一郎氏（元調布市長）、山田禎一氏（医師）、金子佐一郎氏（元調布市長）、林和男氏（日本リトルリーグ創設者）の資料があります。同じく名誉市民の水木しげる氏（漫画家）の資料は「水木しげるさんコーナー」に配架しています。

イ 新聞（地域紙面）の製本

朝日・読売・産経・東京新聞の地域紙面をそのまま切り取り、冊子にして保存しています（朝日新聞は昭和49年9月から、そのほかの新聞は昭和50年から保存）。

ウ 「地域資料新着案内」の発行

新しく受け入れた地域資料を紹介するリストを発行し、図書館ホームページで公開しています。

エ ホームページからの情報発信

図書館ホームページの「調布についての情報」は、「調布の出てくる本」、「調布の

地図リスト」,「ちょうふ写真館」などを掲載しています。

オ 地域資料連絡会

地域の資料保存が重要という認識を共有するために、平成18年度から調布に関する資料を収集する部署で「地域資料連絡会」を開催しています。令和5年度は10回開催し、総務課、郷土博物館、産業振興課、図書館で、資料保存に関する連絡調整を行いました。

(7) 映画資料

調布と映画の関わりは、昭和8年に日本映画株式会社が現在の京王多摩川駅の近くにスタジオを建設したことに始まります。映画制作全盛期の昭和30年代前半には、調布は「東洋のハリウッド」と称されました。

また、調布駅周辺では、平成29年秋に多摩地域最大級のシネマコンプレックスを含む民間商業ビルがオープンしました。

このような歴史を踏まえて、平成7年10月、現在の中央図書館開館を機に、参考図書室の一面に映画資料室を新設しました。「映画のまち調布」の足跡をたどる地域資料の収集・保存、さらに映画関連資料について幅広く収集する専門分野の資料室としての役割を担っています。

ア 映画資料・映画に関する情報の収集

映画資料は、「調布市立図書館映画資料収集等に関する方針」に基づき、現在の日活調布撮影所、角川大映スタジオ関係の資料を中心に映画関連図書約3万4,000冊(映画パンフレット約2,700タイトル・撮影台本約3,000タイトルを含む)、映画雑誌全115タイトル(廃刊や休刊中の雑誌を含む)、その他の資料(ポスター・スチール写真・ロビーカード・チラシなど)を収集しています(令和6年3月31日現在)。

また、撮影所や制作会社など映画関連施設の情報を、関係者や市民の方から集めています。

イ 映画資料アドバイザー

映画資料の整理に当たり、映画・映像業界に精通した専門家の立場から、資料の整理方法や「映画のまち調布シネマフェスティバル」での展示について助言していただき、より効率的な資料整理を行いました。(実施回数8回)

ウ 他機関との連携

- (ア) 「映画のまち調布シネマフェスティバル2024」(公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団・調布市主催)

令和6年2月10日から2月18日まで、調布市文化会館たづくり2階南ギャラリーを会場に「出張!映画資料室ー東京現像所という仕事ー」と題して、令和5年11月30日で閉所となった東京現像所の内部の様子や使用機材、技術者の方々の貴重なお話をまとめ展示を行いました。来場者数は2,046人でした。

また、12月27日から2月25日まで、分館全館と中央図書館の子ども室で、シネマフェスティバルで上映された作品の関連資料を集めたコラボ展示を開催しま

した。

(イ) 映画資料所在地情報検索システム（J F R O L）への登録

国立映画アーカイブから委託を受けた特定産業振興機構（V I P O）が運営する、映画資料の所蔵館を横断的に検索できるデータベースに登録しました。

登録日 令和6年3月29日

登録館 東映太秦映画村映画図書室, 松竹大谷図書館, 川喜多記念映画文化財団, 北九州市立松永文庫, 早稲田大学演劇博物館, 調布市立図書館

登録資料 映画関連図書約3万4,000冊（映画パンフレット約2,700タイトル・撮影台本約3,000タイトルを含む）

コラボ展示一覧

上映作品名	上映日	担当館	展示期間
ラ・ラ・ランド	1/26～2/1	若葉	12/27～2/25
ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー	1/26～2/8	佐須	1/24～2/25
11ぴきのねこ	2/11	中央	1/19～2/13
		深大寺	1/24～2/25
ラーゲリより愛を込めて	2/12	富士見	1/13～2/18
銀河鉄道の父	2/12	緑ヶ丘	1/24～2/25
すずめの戸締り	2/17	染地	1/10～2/25
実写映画「耳をすませば」	2/17	宮の下	1/17～2/25
月の満ち欠け	2/17	神代	1/24～2/25
劇場版 TOKYO MER 走る緊急救命室	2/18	国領	1/17～2/25
さかなのこ	2/18	調和	1/24～2/25



コラボ展示の様子

3 視聴覚資料室

平成7年10月に調布市文化会館たづくりが開館してから、財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団（当時）が視聴覚ライブラリーを運営していましたが、平成18年7月末に業務を終了しました。サービス継承を希望する市民の声を受け、図書館が平成19年4月10日に「視聴覚資料室」を文化会館たづくり6階に開室しました。ICタグによる資料管理システムを導入し、これまでの閉架方式から開架方式に変更して、利用者が資料を実際に手にとって確認できるようになりました。



視聴覚資料室

また、図書資料と同様に分館での貸出・返却、インターネットによる資料検索・予約が可能です。

常設展示「映画のまち調布」DVDコーナーをカウンター正面に設け、ゆかりのある日活・角川大映の映画作品を重点的に収集しています。

利用状況と図書館資料全体における予約業務の増加という利用傾向を踏まえて、限られた人的資源の中で効率的にサービスを提供するために、視聴覚資料室の運営方法を見直し、10月1日から開室時間を午前9時から午後5時まで、貸出期間を2週間に変更しました。午後5時以降は、中央図書館4階で予約資料の貸出し及び返却資料の受け付けをしています。

(1) 令和5年度 資料数

(点)

C D	カセット テープ	DVD	VHS	合 計
8,016	1,675	3,185	4,187	17,063

(2) 令和5年度 貸出数・予約数

ア 貸出数：32,974点

イ 予約数：9,200件

(3) 令和5年度 視聴覚資料室の利用状況

来 室 者	17,603 人
問い合わせ	146 件
16ミリフィルム 及び 機材等の貸出件数	11 件

4 子どもへのサービス

開館当初から次代を担う子どもたちへのサービスを重視した活動を行ってきました。子どもが言葉を学び、想像力を養い、幅広い知識を習得して、社会の中で人々とともに生きる力を身に付けるうえで、読書は欠くことができません。子どもたちが読書の楽しさを知り、読書する力を身につけられるよう、子どもの発達段階に応じた資料を選定・収集し提供しています。また、全館でおはなし会、小・中学校との連携、保育園や児童館など子どもを対象とする施設への働きかけ、各種推薦図書リストの発行、子どもの本や読書に関心のある大人へのサービスを継続して行っています。

平成13年の「子どもの読書活動の推進に関する法律」の制定を受け、平成18年4月に「調布市子ども読書活動推進計画」、平成25年3月に「第2次調布市子ども読書活動推進計画」、平成31年3月に「第3次調布市子ども読書活動推進計画」を策定し、調布市の子どもたちがあらゆる機会と場所において、自主的に読書活動ができるよう、地域、家庭、学校などと連携を図り、読書活動の推進に取り組んできました。その活動実績や実態を踏まえて計画を見直し、令和5年3月に「第4次調布市子ども読書活動推進計画」を策定し取組を推進しています。

また、子どもたちにすすめたい本や長い間読み継がれてきた本を選んで紹介したリストを作成しています。平成22年4月に改訂した絵本リスト『このほんよんで！ 第2版』と平成26年3月に改訂した『小学生にすすめる本 第2版』、令和3年10月に発行した『このほんよんで！ 第2版 追録版』は、基本図書リストとして子どもたちへの読書案内に活用しています。また、掲載した本は、表紙を見せて書架に展示し、おはなし会で紹介するなど、利用者の手に取られるよう工夫しており、貸出回数が多い本の上位を占めています。

3歳児から小学生を対象としたおはなし会に加え、中央図書館では、平成8年5月から2・3歳児を対象とした「ちいちゃいちいちゃいおはなし会」(月1回)を開始しました。その後、0・1歳児の参加の要望が増えるにしたがって赤ちゃん向きのプログラムを組むようになり、平成19年度から対象を0・1・2歳児と保護者とし、平成21年度からは月2回開催しています。分館の0・1・2歳児と保護者を対象にしたおはなし会は、平成17年度に佐須分館で始まり、徐々に実施館を増やして、平成24年度に全分館で実施するようになりました。平成27年度からは全館で定期的の実施する体制が整い、平成28年度に定例日を増やしました。

ブックスタートは、絵本を介して赤ちゃんと保護者がゆっくり向き合い、心ふれあうひとときを持つきっかけをつくる事業です。乳幼児向き絵本の充実を図り、絵本や読み聞かせについての相談に応じています。また、健康推進課や子ども家庭支援センターすこやかなどと連携して、ブックスタートパックやリストの配付、絵本の団体貸出や事業に協力しています。

子どもの調べ学習や読書相談から、成人の児童書に関する問合せまで幅広く対応しています。市民が本選びに活用できるよう、行事・季節等のテーマ別リストを作成したり、問合せの多い事柄について調べ方をまとめたパスファインダーを作成したりしています。令和5年度は「調布の花火」を作成しました。

(1) 主催事業

ア おはなし会

子どもたちにおはなしの世界を楽しんでもらうことを目的に、全館で定期的実施しています。絵本の読み聞かせ・ストーリーテリング（昔話などを覚えて語ること）・手あそびなど、季節や子どもたちの年齢に配慮してプログラムを組んでいます。

また、全館で紙芝居や大型絵本などを使用した「冬のスペシャルおはなし会」、若葉分館で「秋のスペシャルおはなし会」、各館で土・日・祝日のおはなし会を行いました。

令和5年度 各館のおはなし会

館 名	日 時		対 象	回数 (回)	参加人数 (人)
中 央	第1・3水曜日	10時20分～11時00分	0・1・2歳児	24	448
	毎週水曜日	15時00分～15時15分	3歳児～小学生	50	271
国 領	第4金曜日	11時00分～11時20分	0・1・2歳児	12	95
	毎週水曜日	15時00分～15時30分	3歳児～小学生	50	421
調 和	第1・3水曜日	10時00分～10時30分	0・1・2歳児	17	111
		15時00分～15時30分	3歳児～小学生	16	79
深大寺	第4金曜日	10時30分～10時45分	0・1・2歳児	12	81
	毎週水曜日	15時00分～15時15分	3歳児～小学生	32	112
神 代	毎月最終水曜日	11時00分～11時20分	0・1・2歳児	11	48
	毎週水曜日	15時15分～15時30分	3歳児～小学生	34	247
宮の下	第3水曜日	10時30分～10時50分	0・1・2歳児	10	54
	毎週水曜日	15時00分～15時30分	3歳児～小学生	28	95
緑ヶ丘	第2水曜日	10時30分～11時00分	0・1・2歳児	12	62
	毎週水曜日	15時00分～15時30分	3歳児～小学生	43	144
富士見	第4水曜日	10時30分～10時50分	0・1・2歳児	12	55
	毎週水曜日	15時00分～15時30分	3歳児～小学生	35	147
若 葉	毎月最終金曜日	11時00分～11時20分	0・1・2歳児	12	83
	毎週水曜日	15時00分～15時30分	幼児	43	236
		15時30分～16時00分	小学生	31	127
染 地	第3水曜日	10時30分～10時50分	0・1・2歳児	11	83
	第2・4水曜日	15時00分～15時30分	3歳児～小学生	21	151
佐 須	毎月最終水曜日	11時00分～11時20分	0・1・2歳児	9	23
	毎週水曜日	15時00分～15時30分	3歳児～小学生	41	133
合 計				566	3306

※ 参加者がいない時は、回数から除きます

※ 中央図書館では、3歳児～小学生のおはなし会の時間変更を検討するため、2月に15時30分からの回を、3月に16時からの回を追加して行いました

※ 土・日・祝日のおはなし会の回数と参加人数を含みます

全館のおはなし会実施回数及び参加者数の推移

年 度		R1	R2	R3	R4	R5
0・1・2歳児	実施回数(回)	161	2	38	95	142
	参加者数(人)	1,967	9	207	787	1,143
3歳児～小学生	実施回数(回)	443	39	118	423	424
	参加者数(人)	3,191	175	621	1,754	2,163
合計実施回数(回)		604	41	156	518	566
合計参加者数(人)		5,158	184	828	2,541	3,306

イ 保育園児・幼稚園児へのおはなし会

令和5年度 保育園等おはなし会実施回数

(回)

館 名	担当保育園等	実 施 回 数					合 計
		3歳児	4歳児	5歳児	4・5歳児 合同	その他	
中 央	皐月保育園		5	5		1	11
	下布田保育園	4	4	4		2	14
	ひまわり保育園				5	5	10
	レイモンド保育園	3		1	3	2	9
国 領	第五保育園	5	5	6			16
調 和	金子保育園	6	2	5			13
	菊野台かしのみ保育園			5			5
	つつじヶ丘どろんこ保育園					1	1
深大寺	深大寺保育園		7	7			14
	ういず調布 深大寺保育園		1	5			6
	ジャクサ保育園					1	1
神 代	神代保育園	6	5	4			15
宮の下	宮の下保育園	6	6	6			18
	上石原保育園	6	5	6			17
緑ヶ丘	緑ヶ丘保育園		1	5			6
	ブライト保育園調布仙川	1				1	2
富士見	富士見保育園	5	5	5			15
	上布田保育園			6			6
	こんぺいとう保育園	4					4
若 葉	仙川保育園		4	3			7
	東部保育園	3			3		6
	仙川教会子ども家	1	4	3			8
染 地	エンゼルシー		1	8			9
	エンゼルランド			7			7
佐 須	八雲台保育園		7	6			13
合 計		50	62	97	11	13	233

ウ その他の事業

事業名	期日・会場・参加人数等	内容
ブックスタート	健康推進課「3・4か月児健康診査」会場 配付部数1,571部	絵本リスト「赤ちゃんは絵本がだいすき！」を保護者へ配付
	健康推進課「1歳6か月児健康診査」会場 配付部数1,568部	絵本リスト「このほんよんで！」（ブックスタート版）と図書館利用案内等をセットにしたブックスタートパックを配付
子ども発達センターでのおはなし会	子ども発達センター 実施回数（クラス単位） 23回 団体貸出398冊	絵本や布の絵本の読み聞かせ，手遊び
小学生読書会	毎月第1日曜日 文化会館たづくり 601会議室ほか 会員数26人 年10回 延べ169人（見学者除く）	小学校4年生から6年生までを対象に，毎月テーマを決め，幅広い分野の本の紹介や読み聞かせ，本にまつわるゲームやクイズなどを実施 5月 こんなことってある？ 6月 探検に出発！ 7月 科学のはなし 9月 こわ〜いはなし 10月 世界を旅しよう 11月 歴史のはなし 12月 すうじのはなし 1月 干支・新年のはなし 2月 ごちそうのはなし 3月 このほんよんで！ ※ 4月は会員募集期間 8月は休み
子どもの本に親しむ会	11月2日 文化会館たづくり 大会議場 55人	「わらべうたと昔話ー今こそ子どもたちと楽しみたい伝承の文化ー」 講師：服部 ^{はっとり} 雅子氏（西東京市はとさん文庫主宰） ※ 手話通訳あり
絵本の読み聞かせ講座	第1回 10月5日 第2回 10月12日 第3回 10月19日 文化会館たづくり 601・602会議室ほか 延べ29人	第1回 読み聞かせの意義・留意点 第2回 読み聞かせに向く絵本 第3回 受講者の実演 講師：図書館職員

読み聞かせ交流会	1月31日 文化会館たづくり 1001学習室 15人	市内の幼稚園・学校・児童館などで子どもたちへの読み聞かせを行う市民の交流 読み聞かせに興味を持つ方への情報提供
じろとえがこう 本のおえかき いかい	7月20日～8月31日募集 9月24日まで掲示 全館にて実施 応募310枚	子どもたちが描いた好きな本の絵を子ども室に 掲示
中学生通信 「ぶちねこ便」の 発行	編集会議 毎月第2日曜日 編集作業 毎月最終水曜日または 日曜日 文化会館たづくり 601会議室ほか 会員数25人 延べ190人	中学生の交流と図書館利用の促進を目的に、中 学生による中学生のための通信「ぶちねこ便」 を発行 図書館、公民館及び市内小・中学校図書室で毎 月350部配布 ※ 高校生通信「Prime～高校生の今～」は現在 休刊中のため、活動実績なし

(2) 市内小・中学校との協力

ア 図書館ガイダンス

市内の公立小学校の3年生に、図書館利用のガイダンスや本の紹介を行いました。
3年生は、社会科で調布市について学び、行動範囲が広がる時期で、ガイダンスに有効な学年です。

令和5年度 ガイダンス実施回数

(回)

館 名	担当学校名	実施回数	館 名	担当学校名	実施回数
中 央	第一小学校	4	宮の下	第三小学校	3
	富士見台小学校	3		飛田給小学校	2
	多摩川小学校	4	緑ヶ丘	緑ヶ丘小学校	3
	布田小学校	3	富士見	石原小学校	3
国 領	第二小学校	3	若 葉	滝坂小学校	3
	国領小学校	2		若葉小学校	5
調 和	調和小学校	4	染 地	染地小学校	2
深大寺	深大寺小学校	3		杉森小学校	4
	北ノ台小学校	5	佐 須	八雲台小学校	3
神 代	上ノ原小学校	5		柏野小学校	4
合 計					68

※ 1クラスを1回と数えます

イ 調べ学習

小・中学校の調べ学習を支援するため、依頼されたテーマに関連する資料の調査及び団体貸出、先生や学校司書からの読書相談に応じました。

令和5年度 調べ学習受付件数（小学校）

(件)

学 校 名 \ 学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	その他	合 計
第一小学校								0
第二小学校								0
第三小学校								0
八雲台小学校		1	1		1	2	2	7
富士見台小学校					1			1
滝坂小学校				1				1
深大寺小学校								0
上ノ原小学校		2						2
石原小学校		1		1			1	3
若葉小学校			3	2	1			6
緑ヶ丘小学校			3	1		2	1	7
染地小学校							1	1
北ノ台小学校								0
多摩川小学校	2	1		2				5
杉森小学校	1	4	1	1	1			8
飛田給小学校	2		1		1	1		5
柏野小学校								0
国領小学校	1		1	2	1	2		7
布田小学校	2	2		2				6
調和小学校				1				1
合 計	8	11	10	13	6	7	5	60

令和5年度 調べ学習受付件数（中学校）

(件)

学 校 名 \ 学 年	1年	2年	3年	その他	合 計
調布中学校		1			1
神代中学校					0
第三中学校					0
第四中学校				1	1
第五中学校					0
第六中学校					0
第七中学校					0
第八中学校					0
ドルトン東京学園 中等部			2		2
合 計	0	1	2	1	4

ウ 校外学習への協力

市内小学校が行う校外学習「町たんけん」などに協力し、見学などの対応をしました。

令和5年度 各館の校外学習受入状況

館 名	実 施 日	学校名・学年	人 数 等
国 領	11 月 24 日	国領小学校 2 年生	18 人
調 和	6 月 14 日	調和小学校 2 年生	12 人
深大寺	10 月 17 日	北ノ台小学校 2 年生	30 人
	10 月 18 日		
神 代	10 月 18 日	上ノ原小学校 2 年生	134 人
	10 月 25 日		
宮の下	9 月 29 日	多摩川小学校 2 年生	20 人
	10 月 26 日		
緑ヶ丘	10 月 27 日	緑ヶ丘小学校 2 年生	6 人
富士見	11 月 2 日	石原小学校 2 年生	18 人
若 葉	11 月 29 日	若葉小学校 2 年生	50 人程度
	12 月 5 日		

※ 「IV 6 分館の活動状況」各館のページに詳細を記載します

エ 職場体験

市内中学校の在校生を受け入れ、図書館の仕事への理解を深めるため、書架整理、おはなし会など、様々な業務体験を行いました。

令和5年度 各館の職場体験受入状況

館名	実施日	学校名	学年	人数
中央図書館	9 月 6 日～7 日	第六中学校	2	4
国領分館	9 月 6 日～7 日 ※8 日は台風により中止	第六中学校	2	2
深大寺分館	9 月 12 日～14 日	神代中学校	2	2
宮の下分館	9 月 6 日～7 日	第五中学校	2	2
緑ヶ丘分館	9 月 13 日～14 日	神代中学校	2	2
富士見分館	9 月 5 日～7 日	第五中学校	2	2
若葉分館	9 月 5 日～7 日	第八中学校	2	2
佐須分館	9 月 6 日 ※8 日は台風により中止	第六中学校	2	2

オ その他

事業名・実施日・会場・参加人数等	内 容
都立調布特別支援学校との協力事業 おはなし会等実施回数(クラス単位) 9回 都立調布特別支援学校	全学年の児童・生徒を対象に図書館の紹介, おはなし会
調布市小学校教育研究会学校図書館研究部会(調小研) 1回 市内小学校	新刊の児童書及びマルチメディアDAISY 図書の紹介 図書館と担当教員が協力して作成した「夏休みにすすめる本」と「図書館で調べものをするときに…」(2種類)を市立小学校へ配布

(3) 他機関等との協力

事業名・実施日・会場・参加人数等	内 容
子供の読書に関する講座(児童図書館専門研修1) 6月22日 都立図書館 65人	都立多摩図書館主催の講座に職員を講師として派遣し, 児童サービスに携わる都内公共図書館職員を対象に「児童図書館活動」(児童奉仕の仕事ー調布市立図書館のサービスを例にして)というテーマで講義を実施
コロコロパンダ(乳児交流事業)講話 実施回数3回 11月7日 仙川ふれあいの家 18人(9組) 1月24日 健康活動ひろば2階 こかげ 20人(10組) 3月15日 調布ヶ丘地域福祉センター 20人(10組)	子ども家庭支援センターすこやか主催事業 乳児と保護者を対象に, ブックスタートの説明, 絵本の読み聞かせ
エンゼル大学講座「親子で絵本を楽しもう」 9月5日 子ども家庭支援センターすこやか 17人	子ども家庭支援センターすこやか主催事業 乳幼児と保護者を対象に, 絵本の選び方と読み聞かせ

児童サービス・青少年サービス合同担当者会 1月25日 都立図書館 65人	都立多摩図書館主催の「児童サービス・青少年サービス合同担当者会」に事例報告者として参加し、児童サービス・青少年サービスに携わる都内公共図書館員に向けて「都立調布特別支援学校のおはなし会」というテーマで報告を実施
子育て支援カフェ「aona」おはなし会 原則毎月1回 月曜日 子育て支援カフェ「aona」 10回 子ども115人 大人119人	乳幼児、小学生と保護者を対象に、絵本の読み聞かせや手あそび

※ 分館が実施した公民館や児童館との連携事業は、「IV 6 分館の活動状況」各館のページに記載します

(4) 発行物

図書館の利用方法やおすすめの本を掲載した各種リストを発行しています。

名 称	内 容
このほんよんで！ 第2版	乳幼児向き推薦図書リスト 平成22年刊 有償頒布
小学生にすすめる本 第2版	小学生向き推薦図書リスト 平成26年刊 有償頒布
このほんよんで！ 第2版 追録版	『このほんよんで！ 第2版』発行以降に出版された本の中から、乳幼児向けのおすすめの本の紹介
今日のおはなしなーに？ 改訂版	読み聞かせのポイント、読み聞かせにおすすめの絵本の紹介 全館で配布
赤ちゃんは絵本がだいすき！ 改訂版	赤ちゃんから楽しめるおすすめの本の紹介 全館で配布
としょかんのつかいかた	図書館ガイダンス用テキスト 小学生へのガイダンスの際に配付、全館で配布
図書館で調べものをする ときに…	小学校中学年と高学年の子どもたちを対象に、調べ学習に役立つ本と調べ方の紹介 市立小学校3年生と5年生に配付、全館で配布
読み聞かせにすすめる本 ～小学生向き～ 改訂版	小学生への読み聞かせにおすすめの絵本や読み物の紹介 全館で配布
1年生にすすめる本	保護者と一緒に楽しめる、小学校1年生向け推薦図書リスト 隔年4月発行 市立小学校で毎年1年生に配付、全館で配布

子どものほん	主に前年に出版された本の中から選んだ推薦図書リスト 4種作成（幼児，1・2年生，3・4年生，5・6年生） 毎年「子ども読書の日」4月23日発行 全館で配布
夏休みにすすめる本	市立小学校の担当教員と協力して作成するリスト 3種作成（1・2年生，3・4年生，5・6年生） 毎年7月発行 夏休み前に市立小学校で配付，全館で配布
中学生にすすめる本	主に前年に出版された児童書の中から選んだ中学生向け図書リスト 毎年8月頃発行 全館で配布
クリスマスのほん	クリスマスにちなんだ絵本や読み物を集めたリスト 隔年12月発行 全館で配布
SDGsの本	SDGsに関する図書リスト 全館で配布
しらべかた あんない	小学生と中学生を対象に，テーマ別に調べ物に役立つ本の紹介 「No.1 調布の地図のしらべ方」「No.2 調布の歴史のしらべ方」「No.3 世界の国々のしらべ方」「No.4 アジア・太平洋戦争と調布」「No.5 映画のまち調布」 令和5年度は「No.6 調布の花火」を作成 全館で配布
テーマ別こどものほんリスト	「LGBTQのほん」「きのみのほん」「こわいほん」など， テーマに関する図書リスト 館内で閲覧可能 令和5年度は「認知症の本」を作成

【発行物の一例】



※ 子ども向けの展示は，「IV 7 事業（1）展示」に記載します

5 Y A（ヤングアダルト）サービス

中高生世代の利用者を対象に行うサービスです。中高生世代は、成長に伴い、子ども室への入室に違和感を覚えるものの、一般室は資料の難易度の幅が広く、大人の視線を気にして隔たりを感じてしまい、図書館の利用が途切れやすい時期です。

「第4次子ども読書活動推進計画」の中で、資料面の整備や専用コーナーの設置など、Y Aサービスの拡充を掲げ、令和5年度からY Aサービス検討スタッフを設けました。中高生世代の当事者の要望を把握し、学校や児童館などの関係機関と協力して進めていきます。

(1) 中央図書館Y Aコーナーの設置

令和5年11月29日から、中央図書館4階に、常設のY Aコーナーを設置しました。

令和5年度展示一覧

テ ー マ	期 間
「市内高校のビブリオバトル見学に行ってきました！」	11月29日～ 2月23日
「明大明治高校一年生の文庫本ハードカバー作品展示」	2月28日～ 4月21日



「市内高校のビブリオバトル見学に
行ってきました！」



「明大明治高校一年生の
文庫本ハードカバー作品展示」

(2) 中学生・高校生対象図書館アンケートの実施

図書館利用促進及びY Aサービスの活動方針を策定するため、市内在住、在学の中学生・高校生を対象にアンケートを実施しました。

アンケートの回答から、図書館資料の使い方を中高生世代にPRする必要があり、リラックスできる空間や友達と交流できる環境などの需要があることがわかりました。

ア 調査期間 11月13日から12月15日まで

イ 回答数 2,436件

(3) 他機関との連携

ア 市内中学校・高等学校

学校見学のほか、調べ学習の協力、図書委員発行物や図書館だよりの収集を行いました。

学校見学

学校名	実施日	見学内容
東京都立調布南高等学校	6月7日	図書室, 1年生ビブリオバトル
東京都立調布北高等学校	7月11日	図書室, 図書委員ビブリオバトル
東京都立神代高等学校	4月28日 9月26日	図書室見学 ビブリオバトル
明治大学付属明治高等学校・中学校	5月31日	図書室
ドルトン東京学園	7月28日	ラーニングコモンズ一般開放
第五中学校	10月6日	図書室, 図書委員生徒へのヒアリング

調べ学習の依頼件数

学校名	件数
ドルトン東京学園高等部	2

イ 他自治体図書館

YAサービスを実施している府中市立図書館, 立川市立図書館の見学を行いました。

6 利用支援

公共図書館は「すべての住民の学習権の保障」「いつでも・どこでも・だれでも利用できる図書館」を目標としています。印刷された資料を読むことができない、来館が難しいなど、利用するうえでの障害を図書館側が取り除き、誰もが使える図書館の実現を目指しています。

中央図書館6階に利用支援コーナーを設け、見えない・見えにくい方や高齢・病気などで来館できない方、障害のある子どもたちを対象に、多くの市民の協力を得てサービスを行っています。

具体的には、音訳サービス、点訳サービス、大活字本の提供、宅配サービス、子どもたちの布の絵本・布の遊具の提供、ウェブサイトなどを音声で読み上げるパソコンや拡大読書器の設置などがあります。



利用支援コーナー



拡大読書器

(1) 利用登録者数の推移

印刷された文字を読むことができない方に使っていただける利用支援サービス用資料（DAISY図書、マルチメディアDAISY図書、布の絵本・布の遊具など）の貸出しには、利用支援サービスの登録が必要です。

このサービスを担当する部署名に「ハンディキャップサービス係」という名称を使用してきましたが、平成31年4月に「利用支援係」に変更しました。しかし、電算システム上は旧名称を引き継ぎ、HS資料、HS利用者としています。令和5年度の団体登録（HS団体）は、2件でした。

個人利用登録者数の推移 (人)

年度 区分	R1	R2	R3	R4	R5
HS 利用者	86	79	77	64	66
HS 宅配 ※1	15	14	17	16	15
一般宅配 ※2	189	175	198	178	169
合 計	290	268	292	258	250

各年度3月31日現在

※1 HS資料を利用する図書宅配利用登録者

※2 一般資料を利用する図書宅配利用登録者

(2) 音訳サービス

ア 録音図書の作成・貸出し

録音図書は、本を1冊まるごと音声にしたものです。デジタル化が進み、テープ図書からDAISY図書^{※3}へ移行しています。DAISY図書は、専用の再生機で、しおりを付ける、章ごとに頭出しする、読みたいページに移動するなどの操作が可能です。

新しく出版された本の情報や利用者からのリクエストをもとに音訳する資料を選び、DAISY図書の作成・貸出しを行っています。所蔵のない録音図書は、全国の点字図書館などから取り寄せることができます。また、視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」^{※4}を通して、DAISY図書データをダウンロードし、貸出しも可能です。サピエは個人でも登録ができ、図書館を通さず利用可能なため、録音図書貸出数が減少した一因となっています。

また、国立国会図書館の「視覚障害者等用データの収集および送信サービス」からもDAISY図書データをダウンロードし、貸し出しできます。これは、平成26年1月に開始されたサービスで、国立国会図書館や全国の公共図書館などで製作された点字図書、DAISY図書データ等をインターネットからダウンロードできます。自館で作成したDAISY図書データも試行段階から提供しており、全国で利用されています。

イ 対面朗読・プライベート音訳サービス

図書館資料や新聞・雑誌・個人所有の資料など、利用者が希望する資料を音訳者が読む対面朗読のサービスを行っています。録音図書が一方向の利用であるのに対し、内容や語句についての疑問をその場で辞書を引いて確認したり、複数の本から読みたい部分だけを比較しながら聞いたりできるというメリットがあります。また、希望の資料を音訳者が録音し、利用者に提供するプライベート音訳サービスも行っています。家電製品の取扱説明書や、趣味の資料など、幅広く利用されています。

ウ マルチメディアDAISY図書の作成・貸出し

ディスレクシア（読み書きの困難）など、文字認識が難しい方の読みの手助けとして、マルチメディアDAISY図書があります。マルチメディアDAISY図書は電子書籍の一種で、パソコンなどで再生できます。音声に合わせて画面の文章や絵が色で強調されて、読んでいる箇所や読み方を目と耳で確認しながら読むことができます。利用支援コーナーでは、パソコンとタブレット端末を用意し、利用者の閲覧に供しています。購入や寄贈による収集のほか、自館でも作成しています。しかし、タイトル数の少なさや認知度の低さから、必要とする方へ十分に資料を届けられていない現状があり、広報活動が課題です。

※3 国際標準規格DAISY (Digital Accessible Information System) で作成したデジタル版の録音図書

※4 視覚障害者及び視覚による表現の認識に障害のある人に対して、点字やDAISY図書のデータなど、さまざまな情報を提供するネットワーク

録音図書 所蔵数

(タイトル)

年 度		R1	R2	R3	R4	R5
資 料 形 態						
録音 図書	テープ図書	2,417 (2,412)	2,418 (2,412)	2,418 (2,412)	2,418 (2,412)	2,418 (2,412)
	DAISY 図書	2,976 (2,949)	3,173 (3,147)	3,374 (3,344)	3,563 (3,533)	3,759 (3,728)
マルチメディア DAISY 図書		254 (25)	262 (33)	331 (59)	347 (70)	359 (81)

※ () 内は自館で作成し受入れたもの。ほかに、購入や寄贈により受入れたものがあります

録音図書 貸出数

(点)

年 度		R1	R2	R3	R4	R5
資 料 形 態						
録音 図書	テープ図書	100	72	63	63	15
	テープ雑誌	0	0	0	0	0
	DAISY 図書	3,408	3,083	2,844	2,186	2,274
	DAISY 雑誌	201	193	158	130	133
マルチメディア DAISY 図書		73	0	18	77	16

サピエ利用状況 (音声DAISY)

(タイトル)

年 度	R1	R2	R3	R4	R5
ダウンロードしたタイトル数	2,012	1,609	1,937	1,493	1,264

国立国会図書館視覚障害者等用データの収集および送信サービス

年 度	R1	R2	R3	R4	R5
DAISY 図書データ提供数 (タイトル)	2,303	2,477	2,895	3,114	3,288
提供データが利用された回数 (回)	59,409	66,838	93,365	82,082	75,341

対面朗読

年 度	R1	R2	R3	R4	R5
回 数	105	37	17	44	29
時 間	191	55	34	71	59

(3) 点訳サービス

ア 点訳図書の作成・貸出し

点訳図書は、市の地域資料を中心に作成し、蔵書としています。所蔵がないものは、全国の点字図書館などから取り寄せて貸し出します。

イ プライベート点訳サービス

学校だよりや家電製品の取扱説明書など、利用者の生活に関わる資料を点訳する、プライベートサービスです。

また、「市報ちょうふ」（広報課）、「市議会だより」（調布市議会）、「調布市ごみリサイクルカレンダー」（ごみ対策課）、「ふくしの窓」（調布市社会福祉協議会）、「健康カレンダー」（健康推進課）などを定期的に点訳し、希望者へ送付しています。

点訳サービス実施状況

年 度	蔵書数 (冊)	貸出数 (冊)	点訳件数 (件)	点訳枚数 (枚)	校正枚数 (枚)	点訳者 (人)
R1	508	5	83	2,784	2,761	24
R2	517	8	66	2,915	2,915	22
R3	518	12	72	1,786	2,154	32
R4	516	10	76	2,979	3,095	28
R5	554	20	80	3,389	3,388	27

※ 枚数は、点字で印刷した際用の紙の枚数です

(4) 大活字本の収集・貸出し

大きな文字で読みやすい大活字本を収集しており、誰でも借りることができます。元来は弱視の方を対象とした出版物でしたが、平成28年4月1日に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が施行され、徐々に出版点数が増えてきました。現在は、高齢者の利用も増えています。

中央図書館は4階一般室に、分館は各大活字本コーナーに置き、半年に一度分館間の入替えを行っています。また、所蔵目録を毎年作成し、希望者に配布しています。

令和元年10月から、一般社団法人霞会館より定期的に拡大写本（大活字本）が寄贈されています。

大活字本蔵書数 (冊)

年 度	購入冊数	蔵書冊数
R1	244	6,134
R2	155	6,004
R3	133	6,051
R4	163	6,156
R5	91	6,555

(5) 宅配サービス

平成13年度から宅配サービスを開始しました。心身の障害で外出が困難な方、高齢者、出産前後の方など、図書館に来館できない市民を対象に、図書宅配協力員（登録している市民ボランティア）や職員が、最寄りの図書館から徒歩や自転車などで資料を直接届けています。郵送サービス（平成14年9月開始）や、急な怪我や体調不良で来館が困難な方を対象に、一回限りのスポット宅配（平成24年度開始）も行っています。

令和5年度 宅配サービス実施状況

項目 館名	登録者数（人）	宅配協力員数（人）	実施回数（回）	貸出資料（点）
中 央	58 (57)	22 (18)	409 (363)	2,304 (2,290)
国 領	13 (14)	4 (4)	151 (208)	1,257 (1,160)
調 和	12 (15)	5 (5)	52 (51)	189 (226)
深大寺	17 (17)	1 (2)	211 (208)	1,007 (952)
神 代	17 (16)	4 (4)	191 (181)	839 (973)
宮の下	25 (25)	4 (6)	219 (241)	991 (964)
緑ヶ丘	8 (9)	4 (6)	62 (92)	455 (409)
富士見	6 (9)	3 (2)	34 (60)	61 (309)
若 葉	7 (9)	5 (3)	83 (85)	287 (482)
染 地	8 (11)	4 (4)	42 (29)	178 (94)
佐 須	13 (12)	6 (5)	65 (59)	789 (832)
分館小計	126 (137)	40 (41)	1,110 (1,214)	6,053 (6,401)
郵送※	0		0	0
合 計	184 (194)	62 (59)	1,519 (1,577)	8,357 (8,691)

※ （ ）内は昨年度の数字です

※ 郵送サービスの利用者数は、宅配登録者に含みます

(6) 子どもへのサービス

ア 布の絵本・布の遊具の収集・貸出し

平成2年度から、「公益財団法人ふきのとう文庫」や布のおもちゃ製作グループ「ぐるーぷ・もこもこ」製作の布の絵本・布の遊具の収集を始めました。平成18年度に初めて布の絵本製作者の養成講座を行い、受講者は平成19年度から「ふかふか屋」として活動を始めました。令和4年度に3回目の養成講座を行い、現在は30人の製作者が製作・修理を行っています。

丸洗いをするのが難しい布の絵本・布の遊具を清潔に保つため、平成25年に書籍消毒機（紫外線と風により本の殺菌消毒ができる機械）を導入しました。

布の絵本・布の遊具は、利用支援に登録している個人に貸し出すほか、子ども発達センターや特別支援学級などに団体貸出しています。また、おはなし会のプログラム

に布の絵本を取り入れ、子どもたちの反応を見ることで布の絵本・布の遊具の資料としての価値を確認し、利用促進や製作にいかしています。

布の絵本・布の遊具 所蔵数・貸出数(点)

年 度	所 蔵 数	貸 出 数
R1	396	256
R2	415	110
R3	426	74
R4	430	75
R5	430	116



布の絵本展示の様子
『うたのえほん No. 2』(のぐち みつよ 作)

イ マルチメディアDAISY図書※(児童書)の収集・貸出し

マルチメディアDAISY版の児童書を購入や寄贈により収集するほか、自館で作成するなどして貸出ししています。また、児童サービス係と連携して小学生へのガイダンスで紹介するなど、利用促進に努めています。

※ マルチメディアDAISY図書については、「(2) 音訳サービス ウ マルチメディアDAISY図書の作成・貸出し」に詳しく記載します

(7) 広報活動

利用の拡大を目指し、毎年、市内在住の視覚障害者(障害者手帳1・2・3級をお持ちの方)で利用登録していない方や、しばらく利用がない方に対して、障害福祉課と協力して広報活動を行っています。利用支援の案内と「録音図書目録」の一部を編集・収録した「図書館のご案内」に加え、体験用に録音図書の一部を抜粋し収録したCDを送付しています。

利用支援の登録者に、毎月、声のお知らせ「オカリナ通信」を作成し送付します。また、「録音図書目録」を毎年改訂し、墨字版※、音声版、テキストデータ版と、利用者の要望に沿った媒体で送っています。これらの内容は図書館ホームページに掲載しています。利用者からは「オカリナ通信」「録音図書目録」のほか、「新着図書案内」や「東京都公立図書館新作情報」などから予約やリクエストが寄せられています。

利用支援コーナーで季節ごとに展示を変更し、来館者にPRしています。

市報などの広報誌への記事掲載、地域のまつりでのPRなど、多くの市民に利用支援を知ってもらい、必要としている方にサービスが行き渡るよう努めています。

※ 墨字は、点字に対して、書かれた文字や印刷された文字のことです

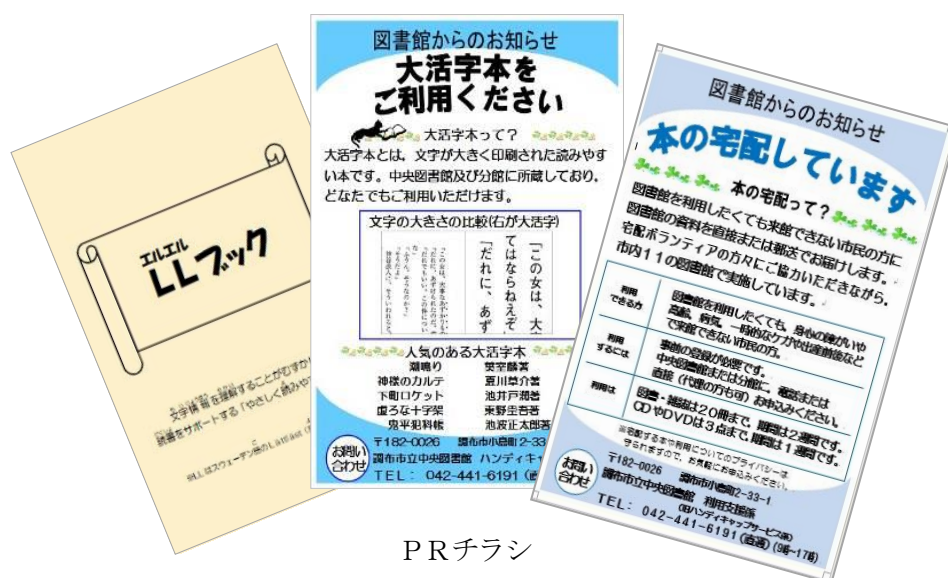
令和5年度 利用支援発行物及び送付物

名 称	内 容	発行数・送付数等
図書館のご案内 (障害福祉課との共管事業)	利用案内, 録音図書目録及び録音図書のデモンストレーション CD の送付 年 1 回 対象: 未登録で市内在住の 1・2・3 級の視覚障害者, しばらく利用がない利用支援登録者	音声版 173 人
オカリナ通信	図書館などからのお知らせ, 新しい録音図書の案内, サピエ新作情報, 新聞書評 毎月発行 下記の発行物の音訳版も同封 ・「新着図書案内」(調布市立図書館発行) ・「図書館だより」(調布市立図書館発行) ・「ぱれっと」(調布市文化・コミュニティ振興財団発行) 対象: 送付を希望する利用支援登録者	音声版 35 人 1 施設
東京都公立図書館 新作情報	都内公立図書館で新たに作成した録音・点訳図書の紹介 東京都立中央図書館発行 隔月発行 対象: 送付を希望する利用支援登録者	送付人数 18 人 媒体別送付数 音声版 14 人 テキストデータ版 4 人
録音図書目録	調布市立図書館所蔵の録音図書の目録 毎年発行 墨字版は全館で配布 対象: 送付を希望する利用支援登録者	墨字版 100 部 送付人数 59 人 媒体別送付数 (重複あり) 音声版 43 人 墨字版 17 人 テキストデータ版 4 人
大活字本目録	調布市立図書館所蔵の大活字本の目録 毎年発行 全館で配布	墨字版 170 部
布の絵本目録※	調布市立図書館所蔵の布の絵本・布の遊具の目録 蔵書の状況により改訂版を発行 全館で配布	令和5年度は未実施

※ 「布の絵本目録」は, 墨字版のほかに, 全ページを写真で確認できる目録を作成し, 市内の図書館などに置いています

令和5年度 利用支援広報活動

事業名	内 容	回数等
関係機関発行物等でのPR	市報（3回）、『障害者福祉のしおり』、『くらしの案内シルバー編』、『元気に育て！調布っ子』、調布FM（2回）	8回
イベントでのPR	調布市福祉まつり（12月） 布の絵本点字を中心に、マルチメディア DAISY・宅配サービス等のPR	1回
	利用支援サービスの説明や宅配サービス等のチラシ配布	随時
布の絵本展示	各館で布の絵本・布の遊具を展示 通年（中央図書館及び8分館）	市内9箇所
	子ども家庭支援センターすこやかにおける展示会協力（8月）	1回



PRチラシ

(8) 音訳者・点訳者・布の絵本製作者向け講座・講習会

例年、調布市立図書館で活動してくださる音訳者（31人）、点訳者（27人）、布の絵本製作者（30人）を対象にした講座を開催しています。これまでの講座修了者による自主勉強グループも活動しています。

令和5年度は、令和4年度から引き続き、新規に図書館の協力者となっていただくための音訳者養成講座（初級）を開催しました。

各グループの自主勉強会も、新型コロナウイルス感染状況を見極めながらの実施となりました。

令和5年度 講座・講習会

講座名	実施日・対象・会場・参加人数	講師及び内容
音訳者養成講座 (初級) (全12回のうちの 5～12回)	4月13, 20, 27, 5月11, 18, 25, 31, 6月 1日 (令和4年度から5年度にかけて開催) 文化会館たづくり 601・602 会議室ほか 受講者 12人	講師：調布市立図書館 音訳者 内容：新規の音訳者を 養成する初級講座
布の絵本製作者養成講座（フォロー アップ研修）	2月7, 21日 文化会館たづくり 601・602 会議室 受講者 7日 15人, 21日 16人	講師：ぐるーぷ・もこ もこ 内容：壁かけ遊具「ク リスマスツリー」の作 成・指導
音訳者養成講座 (フォローアップ 勉強会)	10月16, 30, 11月13日 文化会館たづくり 1102 会議室 受講者 10月16日 7人, 30日 6人, 11月13 日 8人	講師：調布市立図書館 音訳者 内容：録音図書マニ ュアルの確認と DAISY 編 集について

令和5年度 音訳者・点訳者・布の絵本製作者による自主勉強グループの活動

グループ名	定例日・会員数・会場	内 容
水曜会（音訳）	第2水曜日 31人 文化会館たづくり 601・602 会議室	作成途中の録音図書の互評と音訳技術 研さんのための学習
調布ブライユ (点訳)	第1・4木曜日 2人 中央図書館対面朗読室	「市議会だより」(年4回), 「ふくしの 窓」(隔月) などの点訳, 点訳作業の打 合せと校正
点訳くすのき (点訳)	第2・4水曜日 25人 第2水曜日は文化会館たづ くり 1002 学習室 第4水曜日は ZOOM 開催	「市報ちょうふ」(月2回), 行政資料 などの点訳, 点訳作業の打合せ
ふかふか屋 (布の絵本製作)	第1・3水曜日 28人 文化会館たづくり 601・602 会議室	布の絵本・遊具の製作及び修理

(9) その他事業

例年、4月に協力者（音訳者・点訳者・布の絵本製作者）懇談会、11月に利用者懇談会を開催し、利用支援に対する意見を伺います。

令和5年度 その他事業

事業名	実施日・会場・参加人数等
利用支援協力者懇談会	4月11日 文化会館たづくり 601・602 会議室 参加者 13 人 令和4年度活動報告（利用支援係職員）
利用支援サービス 利用者懇談会	11月16日 文化会館たづくり 601・602 会議室 参加者 14 人（利用者 6 人，音訳者 4 人，点訳者 4 人（うち 布の絵本製作者兼任 1 人），布の絵本製作者 1 人（点訳者を 兼任））

(10) 実習生・職場体験の受入れ

9 月に実施した中学生の職場体験で、点字を打つ体験など、利用支援の仕事を組み入れました。

(11) 利用支援用資料の収集

平成25年度に定めた「調布市立図書館ハンディキャップサービス資料収集等に関する方針」（名称変更に伴い、令和3年度に「調布市立図書館利用支援サービス用資料収集等に関する方針」と改訂）に基づき、資料を収集しています。現在、自館作成資料のほか、市販及び寄贈資料（DAISY図書、マルチメディアDAISY図書、点字資料、布の絵本・布の遊具、点字絵本、LL*ブックなど）を所蔵しています。

※ LLはスウェーデン語の Lättläst（やさしく読みやすい）の略です

7 分館の活動状況

中央図書館を中心に10の分館が図書館網を形成し、全体を一つのシステムとして運営しています。市民に身近な場所にある分館は、高齢者や子どもたちに読書や調べものなどに利用され、生活に根ざした施設として活用されています。

令和5年度は、若葉分館のおはなし室の整備を行い、約3年ぶりにおはなし室が使用できるようになりました。

(1) 具体的なサービス

図書館のサービスを支える地域の拠点として、貸出・予約などの資料提供業務のほか、各分館で均一なサービスを提供するため、以下の事業にも積極的に取り組んでいます。詳細は、「IV 図書館活動状況」1から5, 8の各項目に記載しています。

ア 子どもへのサービス

全分館に子ども室を設置し、子どもと本を結ぶための事業を実施しています。

- (ア) 乳幼児から小学生までを対象とする定例おはなし会の実施
- (イ) 保育園、児童館などとの連携（おはなし会、団体貸出）
- (ウ) 市内の公立小学校3年生に対する図書館利用ガイダンスと各学年・各クラスへの団体貸出
- (エ) 地域で子どもの読書に関わる市民への支援
- (オ) 小・中学校の先生や学校司書の調べ学習用資料調査への協力と資料提供
- (カ) 図書館がすすめる本の展示やリストの配布
- (キ) 校外学習への協力
- (ク) 中学生職場体験の受入れ

イ レファレンスサービス

ウ 宅配サービス

エ 図書館ボランティアとの協働（書架整理、図書の修理など）

オ 図書館と市内の大学との相互協力の窓口（緑ヶ丘分館、若葉分館）

カ 近隣の病院、老人福祉施設などへのサービス（団体貸出）

キ 地域の情報提供サービス（地域を知る地図、まちの施設ガイドなど）

(2) 分館における蔵書の維持・管理

分館は少人数の職員で、各地域の特色を踏まえた資料収集を行っています。一定の水準を維持し、共通の基盤をもって蔵書の維持管理ができるよう、選書・配架・除架などに関して、職員間での情報交換を日常的に行っています。また、経験年数の浅い職員の研修も兼ねて、複数の視点で蔵書管理作業ができるよう、図書館全体でサポート体制をとっています。

(3) 自衛消防訓練の実施

全館で自衛消防訓練を行います。併設施設と合同で実施するなど、館の状況に合わせて工夫しています。

(4) 近隣施設・機関との連携

分館は、地域に密着した資料収集やサービスの強化に努めています。そのため、近隣の公的施設・機関の催しや協力依頼に積極的に応えています。

図書館のPRと連携強化を図るため、図書館事業の案内を近隣施設・機関に送付し、掲示や配布依頼をしています。また、各施設・機関のおたよりや案内を図書館内で配架をしています。

(5) 地区協議会への参加

地区協議会は、小学校区の地域住民が地域の団体と連携・協力し、まちづくりのために自主的に活動するネットワーク組織です。地域住民や近隣施設との情報共有や提供のため、図書館も協力しています。

令和5年度は、調和分館が2回、深大寺分館が2回、若葉分館が1回会議や催しに参加しました。

(6) 集会室の貸出し

深大寺分館・神代分館・宮の下分館・富士見分館・若葉分館に集会室があります。市内の読書会や自治会などの団体に貸出ししています。神代分館と若葉分館は夜間の貸出しをしていません。

若葉分館は、施設整備のため令和2年度から貸出しを中止しています。

令和5年度 集会室利用回数

(回)

館名 区分	深大寺	神 代	宮の下	富士見	合 計
午 前	29	40	7	0	76
午 後	32	14	1	4	51
夜 間	6		0	2	8
合 計	67	54	8	6	135

(7) 各館の活動

ア 国領分館

京王線国領駅から歩いて3分、第五保育園2階にある図書館です。付近に商業施設が多く、買い物ついでに気軽に立ち寄れる利便性の良い場所にあります。



外観



子ども室



一般室

(ア) 館内の催し物等

事業名・実施日・参加人数等	内 容
児童向け読書推進イベント 「マイアクアリウムをつくろう！第2弾」 7月21日～8月31日 参加人数 371人	ぬり絵ができる台紙と本の貸出時に魚のシールを1枚配布 「このほんよんで！」掲載本の貸出しで、1枚シール追加
読書推進イベント「読書でビンゴ！」 12月1日～2月29日 カード配布数 幼児306枚 小学生121枚 一般54枚 シール配布枚数 172枚 巻物配布数 147本	本にまつわるお題が書かれたビンゴカード（対象年齢別）を配布 ビンゴ達成でシールや巻物を配布

(イ) 近隣施設・機関との連携

主な連携施設・機関

種 別	施 設 ・ 機 関 名
小・中・高等学校	国領小学校 第二小学校 第六中学校
保育園・幼稚園	第五保育園 京王キッズプラッツ国領 ぼけっとらんど国領
その他	NPO 法人ひなげしの会第三ポピーの家 NPO 法人ひなげしの会第二ポピーの家 国領児童館 子ども家庭支援センターすこやか 多摩川病院保育室 多様性社会・男女共同参画推進課

連携内容

事業名・実施日・会場・参加人数等	内 容
国領小学校2年生「町たんけん」 11月14日 国領分館 児童18人 保護者、教員	図書館の説明、質疑応答、館内見学

イ 調和分館

京王線つつじヶ丘駅・柴崎駅からそれぞれ徒歩15分、調和小学校と併設の図書館です。周囲は団地に囲まれ、南には野川が流れる静かな環境にあります。スポーツ施設が充実した地域にあり、プールやスポーツの後に立ち寄る人も多く見受けられます。



外観



子ども室



一般室

(ア) 館内の催し物等

事業名・実施日・参加人数等	内 容
としょかんたんけんビンゴ 8月1日～9月30日 配布枚数 131枚（内32人がコンプリート）	本にまつわるお題が書かれたビンゴカードを配布
科学あそび「まほうのメガネでオバケをさがそう」 11月1日	科学あそびを取り入れたおはなし会
祝日のスペシャルおはなし会 第1回 テーマ「しごと」 11月23日 第2回 テーマ「おかし」 2月12日	祝日に関連したテーマの絵本の読み聞かせ、手遊び

(イ) 近隣施設・機関との連携

主な連携施設・機関

種 別	施 設 ・ 機 関 名
小・中・高等学校	調和小学校 第七中学校はしうち教室
保育園・幼稚園	金子保育園 かしのみ保育園 パイオニアキッズ（柴崎園・つつじヶ丘園・菊野台園） HANDY リトルキッズスター（本園・分園） ポピンズナーサリースクール調布分園 どろんこ保育園
その他	ちょうわ地区協議会 適応指導教室「太陽の子」※

※ 「太陽の子」は、調布市立小学校に在籍する児童で、心理的要因等により不登校状態又はその傾向にある児童が社会的自立に向けて学ぶための教室です

連携内容

事業名・実施日・会場・参加人数等	内 容
適応指導教室「太陽の子」との連携 団体貸出 160冊	団体貸出
第七中学校はしうち教室との連携	図書館ガイダンス、本の紹介
調和小学校2年生「町たんけん」 6月14日 調和分館 児童12人 教員1人	図書館の説明、質疑応答、館内見学

ウ 深大寺分館

市北端部の緑豊かな地域にあります。子ども用トイレや授乳室を備え、屋上緑化や太陽光発電も取り入れた、人と環境に配慮した施設です。



外観



子ども室



一般室

(ア) 館内の催し物等

事業名・実施日・参加人数等	内 容
？本 12月1日～12月24日	本の表紙を隠し、紹介文（利用者からも募集）のみ表示した「？本」の貸出
本のおみくじ 1月4日～1月31日 おみくじ配布枚数 185枚 絵馬掲示数 47枚	テーマ別に本を紹介するおみくじ配布，利用者が記入した絵馬を展示

(イ) 近隣施設・機関との連携

主な連携施設・機関

種 別	施 設 ・ 機 関 名
小・中・高等学校	北ノ台小学校 深大寺小学校
保育園・幼稚園	深大寺保育園 ういず調布深大寺保育園
その他	深大寺児童館 北ノ台まちづくりネットワーク（地区協議会）

連携内容

事業名・実施日・会場・参加人数等	内 容
北ノ台小学校2年生「町たんけん」 10月17日，10月18日 深大寺分館 教員2人 児童30人	図書館の説明，質疑応答，館内見学
深大寺児童館子育てひろば事業（原則毎月2回） 深大寺児童館 赤ちゃんひろば 6回 52組105人 幼児ひろば 9回 71組149人	大型絵本，わらべうたの実演
環境美化の協力	地区協議会による除草作業

(ウ) 市民との協働

事業名・期日・会場・参加人数等	内 容
能面の展示（2か月ごとに入替え）	入口壁面に市民作品を展示

エ 神代分館

京王線つつじヶ丘駅から徒歩8分、神代保育園2階にある図書館です。外壁改修工事を行い、明るい外観に生まれ変わりました。館内を季節に合わせて飾りつけし、居心地の良い図書館になるよう工夫しています。



外観



子ども室



一般室

(ア) 館内の催し物等

事業名・実施日・参加人数等	内 容
七夕の短冊展示 6月17日～7月7日 短冊展示枚数74枚	利用者が願い事を記入した短冊を子ども室で掲示

(イ) 近隣施設・機関との連携

主な連携施設・機関

種 別	施 設 ・ 機 関 名
小・中・高等学校	上ノ原小学校 神代中学校
保育園・幼稚園	神代保育園
その他	つつじヶ丘児童館 北部公民館

連携内容

事業名・実施日・会場・参加人数等	内 容
つつじヶ丘児童館子育てひろば事業「絵本でこんにちは」 原則毎月第3又は第4金曜日 つつじヶ丘児童館 9回 子ども65人 大人64人	おはなし会
上ノ原小学校2年生「町たんけん」 10月18日、10月25日 神代分館 教員4人 児童134人	図書館の説明、質疑応答、館内見学
北部公民館主催事業 「科学道100冊」図書展 北部公民館	図書展で展示する図書を団体貸出

オ 宮の下分館

京王線西調布駅から徒歩１５分、宮の下保育園２階にある図書館です。子どもから高齢者まで、幅広い年代の方に親しまれています。



外観



子ども室



一般室

(ア) 館内の催し物等

事業名・実施日・参加人数等	内 容
新春企画「じろさがし&えほんみくじ」 1月4日～2月4日 参加人数 129人	子ども室に隠れたじろを探すイベント。参加者にえほんみくじ（全20種）を配布 おみくじで紹介した絵本の展示
新たな図書館宮の下分館に関する意見交換会 10月28日 西部地域福祉センター 参加人数 14名	宮の下分館整備事業に伴う、近隣住民との意見交換会

(イ) 近隣施設・機関との連携

主な連携施設・機関

種 別	施 設 ・ 機 関 名
小・中・高等学校	第三小学校 飛田給小学校 第五中学校 多摩川小学校
保育園・幼稚園	宮の下保育園 上石原保育園 調布なないろ保育園
その他	西部公民館 西部児童館 青木病院

連携内容

事業名・実施日・会場・参加人数等	内 容
西部児童館子育てひろば事業 赤ちゃんひろば おはなし会 6月23日, 9月22日, 11月24日, 1月26日, 3月1日 西部児童館 47組（大人49人, 子ども47人）	絵本の読み聞かせ, わらべうた, 布の絵本の実演
多摩川小学校2年生「町たんけん」 9月29日, 10月26日 宮の下分館 児童20人 教員1人 保護者5人	図書館の説明, 質疑応答, 館内見学

カ 緑ヶ丘分館

京王線仙川駅から徒歩12分、都営仙川アパートの中にある落ち着いた雰囲気の本館です。平屋建てで、ベビーカーの赤ちゃん連れでも来館しやすく、また高齢者にも利用しやすい施設です。



外観



子ども室



一般室

(ア) 館内の催し物等

事業名・実施日・参加人数等	内 容
子ども室日替り展示「いま！注目の本！」 10月21日～3月31日 276冊	ニュースで取り上げられた話題や事件に関する本、新聞やテレビで紹介された本、作家の誕生日や命日、記念日や語呂合わせにちなんだ本の展示

(イ) 近隣施設・機関との連携

主な連携施設・機関

種 別	施 設 ・ 機 関 名
小・中・高等学校	緑ヶ丘小学校 第八中学校
保育園・幼稚園	緑ヶ丘保育園 ブライト保育園調布仙川 オフィク仙川 グラン仙川ちとせ保育園
その他	緑ヶ丘児童館 白百合女子大学

連携内容

事業名・実施日・会場・参加人数等	内 容
緑ヶ丘児童館子育てひろばおはなし会 (原則毎月第3金曜日) 緑ヶ丘児童館 赤ちゃんひろば 10回 33組69人 幼児ひろば 10回 58組130人	乳幼児と保護者を対象に、絵本や布の絵本の読み聞かせ、手あそび、わらべうたの実演
緑ヶ丘小学校2年生「町たんけん」 10月27日 緑ヶ丘分館 児童6人 保護者1人	図書館の説明、質疑応答、館内見学

キ 富士見分館

京王線調布駅から徒歩15分、富士見保育園2階にある図書館です。静かでゆっくりと調べものや読書ができる環境が整っています。



外観



子ども室



一般室

(ア) 館内の催し物等

事業名・実施日・参加人数等	内 容
科学あそび 「ころろがよめる？ふしぎなメガネをつくろう」 7月26日 子ども15人 大人6人 8月9日 子ども7人 大人3人	簡単な実験を含む科学あそびを取り入れたおはなし会
おはなしよんでせかいりょこう おはなしパスポート 1月4日～2月29日 おはなしパスポート配布数 105部 手づくりたけとんぼ獲得者 23人	「おはなしパスポート」と、「おはなしよんでせかいりょこう」の展示コーナーの本の貸出時にシールを1枚配布 シールを5枚集めた児童に竹とんぼ(ストローと牛乳パックで作成)を配付

(イ) 近隣施設・機関との連携

主な連携施設・機関

種 別	施 設 ・ 機 関 名
小・中・高等学校	石原小学校 調布中学校
保育園・幼稚園	富士見保育園 上布田保育園 こんぺいとう保育園 保恵学園幼稚園
その他	富士見児童館 地域包括支援センターちょうふの里

連携内容

事業名・実施日・会場・参加人数等	内 容
認知症サポート月間展示 「認知症に関する本」 9月5日～9月30日 富士見分館	市の「認知症サポート月間」に合わせ、地域包括支援センターに協力し、認知症に関する資料の展示
石原小学校2年生「町たんけん」 11月2日 富士見分館 児童18人 教員1人 保護者3人	質疑応答、館内見学

ク 若葉分館

京王線仙川駅から徒歩15分、市内唯一の2階建ての図書館です。木々に囲まれた緑豊かな地域で、若葉小学校に隣接しています。



外観



子ども室



一般室

主な連携施設・機関

種 別	施 設 ・ 機 関 名
小・中・高等学校	若葉小学校 滝坂小学校 第四中学校 神代高等学校
保育園・幼稚園	仙川保育園 東部保育園 仙川教会子どもの家
その他	東部公民館 東部児童館 武者小路実篤記念館 若葉学校地区協議会 地域包括支援センター仙川

連携内容

事業名・実施日・会場・参加人数等	内 容
若葉小学校2年生「町たんけん」 11月29日、12月5日 若葉分館 各日児童約25人 教員2人	図書館の説明、質疑応答、館内見学
東部児童館「子育てひろば」 東部児童館 赤ちゃんひろば 4回 子ども34人 大人36人 幼児ひろば 2回 子ども17人 大人15人	絵本の読み聞かせやわらべうたの実演
東部地域文化祭 (1)「本のおみくじ」 10月22日～11月5日 ※東部公民館は10月28日から 若葉分館、東部公民館 (2)「秋のスペシャルおはなし会」 10月29日 若葉分館 参加者 子ども12人 大人8人	(1) おすすめの本を記載したおみくじの配布、本の展示 (2) 絵本の読み聞かせ、ストーリーテリング、手遊び、布の絵本の実演
認知症サポート月間啓発事業 「オレンジ・ガーデンプロジェクト」 4月～10月 若葉分館	認知症支援テーマカラーのオレンジにちなみ、プランター2台でマリーゴールドを種から生育（地域包括支援センター仙川の依頼で実施）

ケ 染地分館

京王線調布駅からバスで多摩川住宅西下車または染地公園下車徒歩3分、都営住宅内にある、染地地域福祉センターと併設の図書館です。近くに多摩川が流れ、自然豊かで静かな場所にあります。



外観



子ども室



一般室

(ア) 館内の催し物等

事業名・実施日・参加人数等	内 容
読書推進事業 「染地分館でよんでビンゴ」 12月1日～1月8日 配布数 計312枚	本にまつわるお題がマスに書かれたビンゴカード（難易度別3種類）の配布

(イ) 近隣施設・機関との連携

主な連携施設・機関

種 別	施 設 ・ 機 関 名
小・中・高等学校	杉森小学校 染地小学校 第三中学校
保育園・幼稚園	エンゼルランド エンゼルシー
その他	染地児童館 染地小あそびバ 染地ボランティアコーナー ファーストステップ（就労継続支援B型事業所※）

※ 一般企業での就労が困難な方に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う事業所

連携内容

事業名・実施日・会場・参加人数等	内 容
染地児童館子育てひろば事業 「そめルンルンおはなし会」 赤ちゃん向け 5月12日，9月22日 幼児向け 11月30日，2月29日 染地児童館 延べ54組（乳幼児59人，保護者54人）	絵本の読み聞かせ，わらべうたの実演

コ 佐須分館

京王線布田駅から徒歩20分、佐須児童館の2階にある図書館です。周辺に歴史のある虎狒神社や祇園寺があります。子ども室は親子連れでにぎわいますが、奥の閲覧室ではゆっくりと読書を楽しむことができます。



外観



子ども室



一般室

(ア) 館内の催し物等

事業名・実施日・参加人数等	内 容
本のおみくじ 1月4日～1月31日	テーマ別に本を紹介するおみくじの配布，利用者が記入した絵馬の展示

(イ) 近隣施設・機関との連携

主な連携施設・機関

種 別	施 設 ・ 機 関 名
小・中・高等学校	柏野小学校 八雲台小学校 第七中学校
保育園・幼稚園	八雲台保育園
その他	佐須児童館 かしの学童クラブ 柏野小あそびバ 調布ヶ丘児童館

連携内容

事業名・実施日・会場・参加人数等	内 容
学童クラブ新入生ガイダンス 5月19日 佐須児童館 35人	佐須児童館学童クラブ新入生を対象の図書館利用ガイダンス
地域包括支援センター至誠しばさきとの連携おはなし会 2月10日 佐須分館 大人4人・児童1人	認知症への理解促進及び図書館利用促進を目的とした，講座と絵本の読み聞かせ
第2回佐須児童館運営会議への参加 2月10日 佐須ふれあいの家	佐須児童館の基本方針・事業計画及び実績の報告，各運営委員との情報交換など

8 事業

(1) 展示

ア テーマ別資料展示

時事や季節、市民の関心の高いテーマを取り上げた資料展示及び他課などと連携した展示を、全館で行っています。

令和5年度 一般向けの主な展示

館 名	テ ィ マ	テーマ数
中央	4 階 正面展示 「春です！ちょっと出かけてみませんか」（3 月～5 月） 「関東大震災から 100 年ー防災を考えるー」（5 月～7 月） 「令和に語りつぐ戦争」（7 月～9 月） 「＃現代短歌 ～言の葉がリズムにのって紡ぎだす 君に届ける短歌の世界～」(9 月～11 月) 「あたたかく冬をすごそう」（11 月～1 月） 「市内在学中高生の推し本」（1 月～3 月）	6
	4・5 階 小展示 「読むだけで熱くなる！小説の世界でスポーツを楽しもう🏀」「読んだら旅に出たくなる小説集めました📖🚗」「食欲の秋であり、読書の秋でもあります🍁📖」「多磨霊園開園 100 周年 多磨霊園に眠る著名人たち」「イッキ読み！時代小説 冬の陣～春の陣」「菅原克己 詩の世界」「堀江敏幸氏による文芸講演会『本が本を呼ぶということ』」「平岩弓枝さんを偲ぶ」「追悼 森村誠一氏」「野崎歓氏による文化講演会『日本とフランスのはざまで一仏文学者の立場から』」「伊集院静さんを偲ぶ」「第 51 回調布樟まつり」「安部公房生誕 100 周年」「追悼 高橋幸宏さん 坂本龍一さん」「第 51 回調布市環境フェア」（環境政策課）「亀山郁夫氏による歴史講演会『ロシア的なものとは何か』」「花いっぱい運動写真コンクール」（緑と公園課）「認知症サポート月間」（高齢者支援室）「自治会といっしょに！キャンペーン」（協働推進課）「手塚治虫を知る」「藤子・F・不二雄生誕 90 周年」「マンガセットかるた」「追悼 小澤征爾氏」「追悼 鳥山明さん」「東日本大震災を語り継ぐ」「金利のある世界」「『尾花賢一+石倉敏明 多摩川ジオントグラフィー』×調布市立図書館 多摩川とアーティストを知る」	27
	映画 資料室 「創立 100 周年の映画会社」「生誕 100 年の映画人」「周年記念展示」「日活調布撮影所 70 周年」「祝 アカデミー賞受賞」「追悼 山本陽子さん」	6
国 領	「イラストを描く！」「星空をみあげて」「文房具の本」「印象アップ大作戦」 ほか	24
調 和	「がんばった自分におつかれさま！」「しまたび」「文房具」「廃墟探訪」「自分のために書く時間」「おもちゃ」 ほか	27

深大寺	「Mystery ミステリー」「お茶の本」「雨読」「ペンを片手に」「冬 じたく」「原作を読む」 ほか	19
神 代	「おべんとうのほん」「時間の上手な使い方」「ほっとひといき… コーヒーはいかが?」「手芸で旅する世界」 ほか	18
宮の下	「手紙の本」「認知症を知ろう・語ろう・考えよう」「夏の過ごし 方」「冬のスイーツ」「春の植物」 ほか	12
緑ヶ丘	「気分転換しませんか」「みどりのほん」「先達にまなぶ」「トラブ ルどうする」 ほか	14
富士見	「食にまつわる物語」「涼をもとめて」「ホラー特集」「がんばらず に整える心・体・暮らし」 ほか	12
若 葉	「お弁当何にしよう?」「とろける脳展」「安部公房生誕 100 周年」 「科学っておもしろい!」 ほか	17
染 地	「植物愛」「今日は○曜日」「夏を楽しく」「音楽×小説」「ご当地 の魅力」「師匠と弟子」「本の中に調布を見つけよう」 ほか	10
佐 須	「みんなたいせつ みんなのこせい」「身体をいたわる心をいたわ る」「いま、災害を考える」「きょうだいの物語」 ほか	13

※ ビジネス・仕事支援に関する展示は「IV 2 レファレンスサービス」、利用支援に関する展示は「IV
6 利用支援」、FC東京に関する展示は「IV 8 事業 (9) FC東京との連携」に記載します

令和5年度 子ども向けの主な展示

館 名		テ ー マ	テーマ数
中 央	ガラス ケース	『ぐりとぐら』刊行 60 周年」「『かいじゅうたちのいるところ』がうまれて 60 年」「どうぶつ村のパーティ」「クリスマス」「お正月・かるた」「おひなさま」「お花見」	7
	子ども室 入口	「子どものほん」「夏休みにすすめる本」「中学生にすすめる本」「子どもの本に親しむ会」 ほか	7
	ボックス 書架	「このほんよんで！」	1
	小展示	「多摩東京移管 130 周年とうきょうのほん」「【ゲゲゲ忌】水木しげるさん・妖怪の本」「『からすのパンやさん』『どろぼうがっこう』刊行 50 周年かこさとしさんのほん」「宮川ひろさん・今西祐行さん生誕 100 年」「きのみのほん」「LGBT の本」「SDGs の本」 ほか	27
国 領		「ぽかぽかはるのおはなし」「虫の本」「お月さまの下でおやすみなさい。」「おかしの本」「鬼がでてくるえほん」 ほか	22
調 和		「あめとかさのほん」「本とのほん」と一本や図書館が出てくる本一」「力をあわせて」「笑って笑って」 ほか	14
深大寺		「おともだちの本」「からだについて知ってみよう」「えられない！犬と猫」「ふくしってなあに？」 ほか	36

神 代	「はたらきものなまけもの」「ロングセラー絵本」「わらべうたと昔話」「読んで楽しむ世界の国」 ほか	23
宮の下	「そだてよう草花やさい」「おはなしレストランへようこそ!」「えほんみくじ」「あめの本」 ほか	25
緑ヶ丘	「あんな虫こんな虫」「こわ〜いはなし」「えいごのえほん」「こんにちは おてがみです」「友達できるかな?」 ほか	27
富士見	「相棒・バディ」「わくわくおもちゃ」「いらっしやいすてきなおうち」「あめのほん」「おしごと図鑑」 ほか	36
若 葉	「たねからめがでると…?」「はなびとおまつり」「さむいさむい冬には…」「きょうはなにを着ようかな?」 ほか	24
染 地	「季節の本 はる」「おとうさんおかあさんのほん」「なつまつりにいこう!」「ファンタジーの世界へ」 ほか	27
佐 須	「数字がでてくる本」「山と海 どっちが好き?」「秋の野外活動」「鬼と姫」「春 あたらしいことへの出会い」 ほか	21

イ 東京都立神代高等学校生徒ポスター展示

神代高等学校1年生が作成した、図書館利用のマナー向上と利用促進を呼びかけるポスターを展示しました。

展示状況一覧

館 名	展 示 期 間	枚数 (枚)
中 央	6月28日～9月24日	117
深大寺	11月19日～12月10日	6
宮の下	1月4日～2月29日	10
若 葉	11月4日～2月26日	12
佐 須	11月16日～3月24日	7



神代高等学校生徒ポスター展示（中央図書館）

(2) 読書啓発事業

市民の読書活動を支援し、集会・行事活動を促進するため、平成13年度に調布市文化会館たづくり10階に「読書推進室」を設置しました。生涯学習団体アカデミー愛とびあ^{*}と協力し、分館の集会室や地域の集会施設で市民の読書・文化活動を推進しています。

毎年2月に幅広いテーマを取り上げた文化講演会や文芸講演会のほか、短歌大会や俳句大会、「調布淡彩画の会」の作品発表の場として、「調布^{くすのき}樟まつり」（旧図書館まつり）を開催しています。

※ アカデミー愛とびあ

昭和48年に発足した調布ブッククラブを母体とする生涯学習団体です。昭和42年に、図書館の働きかけにより地域に誕生した読書会や、俳句・短歌・随筆・小説などの創作サークル、一つのテーマを深く学習する研究会など約28サークルから出発しました。

平成7年、調布市文化会館たづくりの開館を機に、図書館と中央公民館の生涯学習関連の集会・行事や市民活動支援などは、財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団（当時）に統括され、アカデミー愛とびあも、活動拠点を調布市文化会館たづくりに移しました。

平成13年度に、市民の読書活動推進事業は図書館の所管となり、協力連携団体として、図書館を拠点に活動を続けています。令和5年度の登録サークルは11の読書会を含む34サークル、登録会員は373人です。

令和5年度 事業一覧

事業名		実施日・場所等	内 容 ・ 講 師	参加人数 (人)
講演会	文芸講演会	6月11日 文化会館たづくり 大会議場	「本が本を呼ぶということ」 作家・早稲田大学文学学術院教授 堀江 ^{ほりえ} 敏幸 ^{としゆき} 氏 ※ 手話通訳あり	101
	歴史講演会	8月12日 文化会館たづくり 大会議場	「ロシア的なものとは何か」 名古屋外国語大学学長 亀山 ^{かめやま} 郁夫 ^{いくお} 氏 ※ 手話通訳あり	216
	文化講演会	11月6日 文化会館たづくり 大会議場	「日本とフランスのはざまで一仏文学者の立場から」 フランス文学者、翻訳家、エッセイスト、放送大学教養学部教授、東京大学名誉教授 野崎 ^{のざき} 歓 ^{かん} 氏 ※ 手話通訳あり	139

	公開講座	4月8日 文化会館たづくり 1001学習室	「司馬遼太郎『胡桃に酒』から細川 ガラシャの生涯をたどる」 文芸評論家、日本ペンクラブ理事 きよはら やすまさ 清原 康正氏	45
	公開講座	4月15日 文化会館たづくり 1001学習室	「司馬遷の『史記』から学ぶ中国古 代史」 早稲田大学文学学術院非常勤講 師 たかはし やすひろ 高橋 康浩氏	46
	公開講座	4月18日 文化会館たづくり 映像シアター	「ギリシア悲劇への招待」 国際基督教大学名誉教授 かわしま しげなり 川島 重成氏	67
読 書 会	平和祈念・ 公開緑陰 読書会	8月3日 文化会館たづくり 1002学習室	『白い病』 読書推進事業コーディネーター よしだ いুকこ 吉田 育子氏	5
	平和祈念・ 公開納涼 読書会	8月24日 文化会館たづくり 1001学習室	『あのころはフリードリヒがい た』 読書推進担当職員	11
	初めての方 のための 読書会 (全6回)	9月2日～3月2日 文化会館たづくり 1001学習室, 研修 室	①『オー・ヘンリー傑作選より』 ②『役に立たない日々』 ③『二十億光年の孤独』 ④『みどりのゆび』 ⑤『クララとお日さま』 ⑥『収容所から来た遺書』 読書推進事業コーディネーター 吉田 育子氏	延べ 45
	9月の読書 会	9月20日 文化会館たづくり 1001学習室	『焼跡のイエス』 読書推進担当職員	5
	10月の読書 会	10月18日 文化会館たづくり 1001学習室	『高野聖』 読書推進担当職員	7
	11月の読書 会	11月15日 文化会館たづくり 1001学習室	『五重塔』 読書推進担当職員	6

	12月の読書会	12月20日 文化会館たづくり 1001学習室	『にごりえ』 読書推進担当職員	8
	1月の読書会	1月17日 文化会館たづくり 1001学習室	『友情』 読書推進担当職員	6
	2月の読書会	2月21日 文化会館たづくり 1001学習室	「阿部一族」 読書推進担当職員	9
	3月の読書会	3月20日 文化会館たづくり 1001学習室	『南京の基督』 読書推進担当職員	7
調 布 樟 ま つ り	文芸講演会	2月3日 文化会館たづくり 大会議場	「海外文学を読む楽しみ」 翻訳者、ライター さいとう まりこ 斎藤 真理子氏	135
	時局講演会	2月4日 文化会館たづくり 大会議場	「理系女子（リケジョ）が日本を変える」 毎日新聞論説委員 もとむら ゆきこ 元村 有希子氏	92
	文芸講演会	2月14日 文化会館たづくり 大会議場	「思い出の文学」 現代詩作家 あらかわ ようじ 荒川 洋治氏	135
	文芸講演会	2月23日 文化会館たづくり 大会議場	「司馬遼太郎と『坂の上の雲』」 作家 せきかわ なつお 関川 夏央氏	154
	第51回 調布短歌 大会	2月21日 文化会館たづくり 映像シアター	選者：雁部 貞夫氏, こじま ゆかり氏, まつお しょうこ 松尾 祥子氏	56
	第52回 調布俳句 大会	2月15日 文化会館たづくり 映像シアター	選者：おおた つちお 土男氏, かい みちこ 榎 未知子氏, たかなぎ かつひろ 高柳 克弘氏, ぼうじょう としき 坊城 俊樹氏	80
	調布淡彩 画展	2月28日～3月4日 文化会館たづくり 南ギャラリー	「調布淡彩画の会」作品発表	延べ 703

(3) 図書館ボランティア活動

宅配ボランティアと館内ボランティアが、全館で活動しています。宅配ボランティアは、図書館来館が困難な方へ、図書館資料を届ける活動です。館内ボランティアは、週1回2時間を原則として、書架整理を中心に、図書の修理、映画資料の整理作業などの活動です。宅配ボランティアは平成13年4月から、館内ボランティアは平成16年2月から活動を始めました。

平成30年度から、中央図書館での活動可能曜日を増やし、市内11図書館で休館日を除くすべての日に活動できるようにしました。また、活動時間を拡大し、午前9時から午前12時まで若しくは午後1時から午後5時までの間で選べるようにしました。

令和5年度は、6月15日に図書館ボランティア説明会を開催し、26人が新規登録しました。

図書館への理解を深め、ボランティア活動者の意見交換及び親睦を図るため、令和5年度はボランティアミーティングを2回開催しました。12月14日に行った第1回は、国立国会図書館を見学し、3月6日に行った第2回は、活動状況報告とブックトークを実施しました。

図書館からのお知らせや報告などを掲載した「ボランティア通信」は、年4回送付しました。日々の連絡や「ボランティア通信」の送付に電子メールを活用しています。

また、サマーボランティア（市民活動支援センターの依頼）を受け入れています。

図書館ボランティアの活動内容と活動者数 (人)

年度 活動内容	R1	R2	R3	R4	R5
宅配ボランティア	58 (42)	52 (37)	48 (33)	59 (41)	62 (40)
館内ボランティア	68 (23)	60 (17)	56 (14)	77 (19)	84 (17)
サマーボランティア ほか	高校生 5	—	—	中学生 1 高校生 3	中学生 1 高校生 4

※ () 内は分館で活動しているボランティアの人数です

※ 宅配ボランティアと館内ボランティアの両方で活動している方がいます

(4) 図書館における地域情報化事業

調布市地域情報化基本計画（平成15年度）、調布市地域情報化基本計画推進委員会報告（平成16年度）に基づき、図書館における地域情報化事業を実施しました。平成16・17年度の2年次計画として、文部科学省の地域振興施策の一つである「社会教育活性化21世紀プラン」が「社会教育施設を中核とした地域の課題解決のための事業を実施するとともに、モデルプログラムの開発などを行い、社会教育の全国的な活性化を図る」ことを目的に実施されました。また、この事業を推進するため、調布市立図書館地域情報化推進連絡会を設置しました。平成18年度からは市費事業となり、継続して以下の事業を実施しています。平成25年度には文部科学省の「公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラム」に採択されました。平成26年度はこのプログラムには参加せずに、ウェブサイト「市民の手によるまちの資料情報館」のリニューアル作業を完了しました。以後、継続して事業を実施しています。

ア 地域情報の収集

地域にある歴史、文化、経済活動などの情報を収集し市民に提供するため、市民の協力を得て、テーマ別に地域の情報収集を行いました。

(ア) 「市民の手によるまちの資料情報館」協力者会

平成17年度から市民協力員を募集し活動しています。市民協力員と図書館職員との打合せを定期的に行っています。

令和5年度の市民協力員数は、7人です。協力者会は新型コロナウイルスの影響に伴い中止しました。

(イ) 収集活動

市民協力員の取材活動は、新型コロナウイルスの影響に伴い中止しました。また、「写真で見る調布の昔」に掲載するため、市民の方へ現在見られない調布の街並みや建物の風景写真の提供を呼びかけました。

イ 地域情報の提供

(ア) 概要

収集した地域情報を整理し、「市民の手によるまちの資料情報館」として図書館のホームページを通じて公開しています。

中央図書館参考図書室の利用者用インターネット接続パソコンのウェブブラウザのホームページを「市民の手によるまちの資料情報館」に設定し、利用を促進しています。

(イ) 現在取り組んでいる項目

「映画のまち調布」、「調布の文学」、「調布の石仏・野仏」、「ちょうふ人間模様」、「調布人・大活躍」、「調布の交通」、「深大寺そば」「写真で見る調布の昔」「調布と戦争」「調布の樹木」について公開・調査しています。令和5年度は、活動を休止したため新たに公開した項目はありませんでした。

ウ 地域の情報提供サービス

地域とのつながりを重視した分館事業の一つとして、平成22年9月から各図書館周辺の施設などを示した「地域を知る地図」を作成し、分館内に掲示しています。定期的に更新し、令和4年度に全分館でリニューアルを行いました。これまでに作成した地図はデジタル化して保存しています。次回リニューアルを予定している令和7年度に向けて、市民へ情報提供の協力を呼びかけています。

地図に載せられない情報は「周辺施設一覧表」にまとめ、施設のリーフレットやパンフレットとともに「まちの施設ガイド」にファイルしています。



「地域を知る地図」(佐須分館)

エ 調布市地域情報化推進連絡会議（主管課 行政経営部デジタル行政推進課）

3月27日にオンライン会議を開催し、情報交換を行いました。

（調布市地域情報化推進連絡会議要綱 平成20年6月30日要綱第110号に基づき設置）

(5) 京王線沿線七市図書館連携事業

平成18年11月27日の東京都市長会において、「広域連携」の事例の一つとして「多様な図書館連携（相互利用の拡大，蔵書の特色化，古くなった蔵書の共同保管）」を進めていくという政策提言がありました。

これを受けて，平成19年2月25日に京王線沿線七市（八王子市，府中市，調布市，町田市，日野市，多摩市及び稲城市）の図書館連携協議会が発足し，利用傾向を推計するための事前調査や検討を行ったうえで，平成20年4月1日から一斉に連携事業を開始しました。七市の図書館サービスをまとめた「図書館連携ガイドブック」を作成し，サービス案内に役立てています。

ア 調布市の連携事業の内容（内容はそれぞれ市によって異なります）

- (ア) 現在書架にある図書・雑誌を5冊まで貸出し
- (イ) 視聴覚資料は3点まで貸出し（平成25年4月1日開始）
- (ウ) 貸出期間は図書・雑誌は2週間，視聴覚資料は2週間※
- (エ) 全館で返却可能（平成25年4月1日開始）
- (オ) 資料の予約・リクエストは不可

※ 9月30日まで，視聴覚資料の貸出期間は1週間

イ 利用方法

利用したい市の図書館へ，氏名や住所など本人を確認できるもの（運転免許証・健康保険証・学生証・個人番号カードなど）を持参し，登録して利用カードの発行を受けます。

令和5年度 調布市の図書館における連携市住民の登録者数と貸出点数

区 分 項 目	八王子 市民	府中 市民	町田 市民	日野 市民	多摩 市民	稲城 市民	合 計
登録者数（人）	87	191	22	28	48	92	468
累計登録者数（人）	1,808	4,107	361	699	1,186	1,832	9,993
貸出数（点）	4,281	11,906	461	2,007	2,123	5,435	26,213

令和5年度 連携市の図書館における調布市民の登録者数と貸出点数

自治体名 項 目	八王子市	府中市	町田市	日野市	多摩市	稲城市	合 計
登録者数（人）	12	171	8	6	114	59	370
累計登録者数（人）	226	3,599	154	130	544	1,505	6,158
貸出数（点）	648	5,980	328	187	2,464	8,241	17,848

(6) 図書館利用者懇談会

図書館の運営に、より多くの市民、利用者の声を反映するため、平成13年度から図書館利用者懇談会を開催しています。

令和5年度は事前申込制で2回開催しました。第1部ではテーマを「図書館で『読める』をサポートします！」とし、マルチメディアデイジーの実演や、図書館を利用することや本を読むことが困難な利用者へ向けたサービスについて、子ども向けのサービスを中心に説明しました。第2部では「令和4年度図書館事業報告」「令和5年度調布市立図書館事業計画」の概要を説明し、図書館へのご要望・ご質問などを含めた意見交換を実施しました。

令和5年度 実施状況

実施日	会 場	参加人数（人）
11月16日	文化会館たづくり 1002 会議室	1
11月30日	佐須分館 おはなし室	2

令和5年度の利用者懇談会の詳しい内容は、図書館ホームページに掲載しています。利用支援サービスの懇談会については、「IV 6 利用支援」に記載しています。

(7) 生涯学習出前講座

生涯学習活動の支援の一環として、市民の皆さんが主催する学習会などの集会に市職員等が出向き、それぞれの事業のご案内や、専門知識等をいかしたお話をします。図書館のメニューは、「図書館を利用しませんか？」と「読書の楽しさを伝えたい！子どもと読書」、「ご存じですか？図書館の利用支援サービス」の3講座です。

令和5年度 実施状況

講座名	実施日・会場・参加人数
「読書の楽しさを伝えたい！子どもと読書」	9月27日 下石原地域福祉センター 5人

(8) 行政の広聴事業等への協力

市政情報の収集提供に加え、パブリック・コメントや教科書見本展示などの閲覧の場を提供しています。

ア パブリック・コメントを実施する政策等の案の公開

調布市は、市民参加による開かれた市政の推進を図るとともに、行政の説明責任を果たし、市政運営における公正の確保及び透明性の向上を図ることを目的として、政策等を定める際にはパブリック・コメントを実施しています。「調布市パブリック・コメント手続条例」に基づき、図書館全館が政策等の案の公開場所となっています。令

和5年度は8件の公開がありました。

イ 教科書採択における教科書見本展示

教育委員会が実施する教科書採択における意見募集のための教科書見本展示を、中央図書館、深大寺分館、緑ヶ丘分館で行いました。

展示期間 6月16日から7月2日まで

(9) FC東京との連携

調布市は基本計画の中で、味の素スタジアム（調布市西町）を本拠地としているプロサッカーチームFC東京とのパートナーシップを掲げ、応援しています。

図書館では、中央図書館4階でFC東京応援展示コーナーを常設し、地域ゆかりのチームや選手を通じたスポーツの振興と読書推進のため、FC東京と連携して冊子『FC東京選手の私のすすめるこの一冊』を平成26年度から毎年発行しています。この冊子は全館で無料配布するとともに、ホームページに掲載し、中央図書館4階FC東京応援展示コーナーで、紹介された本の展示を行いました。令和5年度はレイアウトを変更し、選手集合の写真、東京ドロンパと図書館公式キャラクターじろがコラボした切り取り式のしおりを巻末に掲載しました。令和5年度の発行数は3,000部です。6月3日「FC東京調布の日」に、飛田給駅前の青赤ストリートで、1,000部を配布しました。さらに、中央図書館4階のFC東京応援展示コーナー及び全館で配布しました。

調布市FC東京と連携したまちづくり等の推進に関するプロジェクトチーム（主管課産業振興課、スポーツ振興課）に参加しました。

また、『令和5年度FC東京との連携協力事業報告書』へ報告を掲載しました。



中央図書館FC東京応援展示コーナー

(10) 水木しげる氏関連事業

産業振興課の依頼を受け、11月25日及び26日に開催されたゲゲゲのイベントに協力しました。

ア 「青空図書館」ブース

イベント会場に設置された「青空図書館」ブースに、閲覧用に子ども向けの水木しげる氏の著作を約70冊用意しました。

イ 紙芝居読み聞かせ

大型紙芝居「鬼太郎対カラス天狗」（境港・水木しげる記念館から産業振興課で借用）を各日3回上演しました。

(11) 市立図書館に関するアンケート調査

市民の需要を把握し、今後の図書館運営に活用するため、市民の意識・行動を調査しました。

ア 調査期間 2月5日～26日

イ 調査対象 市内在住、在勤、在学の方（調布市立図書館を過去1年間利用していない方、過去1年間で1度以上利用した方）

ウ 調査方法 市報、掲示物、チラシを利用したインターネット回答フォームからの回答、各図書館で紙の調査票を配布・回収

エ 回答件数 未利用者 97件 利用者 854件 計951件

(12) 分館整備事業

老朽化の進む宮の下分館・緑ヶ丘分館・若葉分館について移転整備事業を実施しています。令和5年度は、主に宮の下分館周辺地域の住民の需要把握に努めました。

事業名	実施日	内容
住民アンケート（小・中学生向け、高校生以上一般向け）	7月～9月	・読書頻度、利用状況、来館目的、滞在時間、今後希望するサービス、よく読むジャンル、利用しない理由などを調査 ・宮の下分館近隣小・中学校（第三小学校、飛田給小学校、第五中学校）の児童・生徒・保護者に小・中学生向け、宮の下分館近隣住民に一般向けアンケートを配布
調布市立第五中学校生徒との意見交換会	10月6日	図書委員との意見交換会
宮の下分館近隣住民との意見交換会	10月28日	近隣住民との意見交換会
「調布市立図書館施設整備に向けた基本的な考え方」の取りまとめ	2月	これまでのアンケート、意見交換会を踏まえた、施設整備に関する基本的な考え方の策定

9 広報活動

市民に図書館を有効に活用していただくため、広報紙による案内のほか、図書館や市役所のホームページ、X（旧Twitter）、デジタルサイネージを使った広報に力を入れています。

(1) 広報紙への記事掲載

令和5年度 掲載紙一覧

紙 名	内 容
「市報ちょうふ」(月2回)	毎号、図書館のコーナーに講演会などの行事案内やお知らせしたいトピックを掲載
「ちょうふの教育」(年2回)	No. 87, No. 88 に図書館の記事を掲載

(2) 「図書館だより」発行(年4回)

特集記事と図書館情報、連載記事「郷土の歴史と伝承」(関口宣明^{せきぐちのふあき}氏執筆、No. 244から連載)で構成します。No. 128(昭和63年7月)から、表紙に名誉市民の漫画家・故水木しげる氏の作品を掲載しています。

「図書館だより」は「調布市立図書館デジタルコンテンツデータベース」で、第1号(昭和43年、旧タイトル「調布市立中央図書館報」)からNo. 270(令和6年3月)まで検索・閲覧ができます。中央図書館で印刷可能です。

また、「図書館だより」に連載されていた中島恵子^{なかじまけいこ}氏による「子どものための調布のむかしばなし」は、No. 129(昭和63年7月)からNo. 194(平成16年12月)までの掲載分を、平成17年に市制50周年記念事業として冊子にし、現在も頒布しています。

発行部数：各号1,200部

令和5年度 図書館だより特集記事内容

巻 号	No.	内 容	発行日
2023 夏	267	第4次調布市子ども読書活動推進計画策定	6月25日
2023 秋	268	図書館活用術、夜空のむこう	9月25日
2023 冬	269	私のすすめるこの一冊	12月25日
2023 春	270	読書推進事業	3月25日

(3) 「新着図書案内」発行(毎月)

新しく受け入れた図書の一部を紹介したブックリストです。平成26年度からホームページで公開しています。原則毎月25日発行です。

発行部数：毎月 4 2 0 部

(4) 図書館ホームページからの情報発信

蔵書検索・予約サービス，利用案内，図書館統計などのほか，随時，行事や展示の案内，お知らせなどを掲載しています。

(5) X（旧 T w i t t e r）からの情報発信

令和 5 年度から発信を開始しました。図書館で実施するイベントの紹介やお知らせをはじめ，新刊やベストオーダーなどタイムリーな情報を毎日発信しています。

(6) 調布エフエム放送番組（図書館事業案内）

ア 「あなたへのブックメール」（毎週土曜日午後 4 時 4 0 分から 4 時 5 0 分まで）

令和 5 年度 放送内容一覧

放送月	内 容
4 月	小学生読書会
5 月	分館の蔵書点検
6 月	「FC 東京選手の私のすすめるこの 1 冊 2023」（FC 東京）
7 月	「夏休みにすすめる本」
8 月	利用支援サービス
9 月	文学短歌正面展示
10 月	子どもの本に親しむ会
11 月	水木しげる氏コーナーの展示
12 月	YA サービス
1 月	調布樟まつり
2 月	出張！映画資料室
3 月	分館の展示

イ 「ラジオレター調布の教育」（毎週水曜日午後 6 時 1 0 分頃から 1 0 分間）

令和 5 年度 放送内容一覧

放送月	内 容
8 月	「夏休みにすすめる本」

(7) 「テレビ広報ちょうふ」（毎日正午，午後 4 時，8 時から 3 0 分間）

放送月	内 容
2 月	出張！映画資料室

(8) 図書館カレンダーの発行

名刺サイズとB 6版のカレンダーを，4月から9月までの上半期，10月から3月までの下半期の年2回に分けて発行しました。令和5年度の有料広告掲載は，2社から協力を得ました。

10 研修

「調布市立図書館研修要領」（平成14年4月改正）に基づき、職員・専任職員を対象に、基本的・専門的知識の習得とその向上を図ることを目的に研修を実施しています。

(1) 館内研修

図書館に配属された職員・専任職員は、「新任研修」で、実務の核となる窓口対応、電算システムによる業務の処理方法などを重点的に学びます。

また、一定期間経過した後、図書館業務全般の意義を理解することを目的とした「初級研修」を受講します。

ほかに外部講師による図書館サービス向上のための研修を適宜実施しています。

令和5年度 館内研修

実施日	名 称	講 師	内 容	対象(参加人数)
年間(随時) 6回	新任研修	中央図書館職員	電算システムによる 業務の処理方法	職員(4人) 任期付職員(1人) 専任職員(4人) 派遣職員(1人)
6月27日	職員研修	中央図書館職員	「図書館サービスと 著作権」 著作権法の基礎、公立 図書館における複写 サービスほか	職員(49人)
7月6日	初級研修	図書館職員	図書館概論及び業務 について	職員(8人) 専任職員(8人)
8月25日	職員研修	中央図書館職員	「レファレンスサー ビス入門」 レファレンスの基本 と CLIS を使った検索 方法	職員(14人)
10月4日・5日、 11月7日・8日	分館勤務 研修	分館職員	分館業務	職員(1人) 任期付職員(1人)

11 月 28 日	職員研修	都立府中療育センター相談員 かとう しげき 加藤 茂樹氏 NPO 法人共同保存図書館・多摩理事長 ざ ま なおよし 座間 直壯氏	「利用支援サービスのはじまり」	職員(55 人)
12 月 26 日	職員研修	青山学院大学教授・調布市立図書館協議会委員長 のずえ としひこ 野末 俊比古氏	「“近未来”における図書館のサービスと利用者」	職員(58 人)
12 月～3 月 (全 19 回)	除架研修	運営指導員	資料構成と管理	職員(延べ 27 人)

(2) 館外研修

職員は、人事課による行政職員としての研修のほかに、館外研修として図書館専門研修や、図書館運営に資する研修に参加します。国立国会図書館や都立図書館主催のレファレンスや児童サービスなどの研修に参加し、視野を広げ知識を身に付ける機会となっています。

令和 5 年度 主な館外研修

名 称	主 催
明治大学附属明治高等学校・明治中学校図書館見学	調布市立図書館
NEW EDUCATION EXPO 2023 in 東京「進むデジタル化に対応する地域財産の情報活用事例から図書館を考える」「変わる図書館！コロナ後の最新図書館事例」	New Education Expo 実行委員会
令和 5 年度図書館司書専門講座	文部科学省 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター
令和 5 年度著作権セミナー	文化庁
令和 5 年度子供の読書に関する講座(児童図書館専門研修 I)	東京都立多摩図書館

令和5年度子供の読書に関する講座（児童図書館専門研修Ⅱ）「特別な支援ニーズのある子供たちの読書活動」	東京都立多摩図書館
第43回児童図書館員養成専門講座	公益社団法人日本図書館協会
2023年度サピエ研修	特定非営利活動法人全国視覚障害者情報提供施設協会
国立国会図書館障害者用資料検索「みなサーチ」β版説明会	国立国会図書館
府中市立中央図書館見学	調布市立図書館
令和5年度 東京図書館研究交流会 図書館のDXを考えよう！	東京都立中央図書館
「第5回研究協議会」見学	東京都特別支援学校読書活動研究会
特別研修「読書のバリアフリーをすすめるために」	伊藤忠記念財団
八王子市立中央図書館見学	調布市立図書館
マルチメディア DAISY 製作特別研修	日本障害者リハビリテーション協会
立川市中央図書館見学「YA サービス及び電子図書館について」	調布市立図書館
令和5年度資料保存研修	国立国会図書館
令和5年度障害者サービス研修 「電子図書館のアクセシビリティ対応ガイドラインについて」	東京都立中央図書館
【jissen Librarianship の会】特別シンポジウム「公共図書館の地域資料サービス～日野市立図書館の実践から考える～」	実践女子大学・短期大学部図書館課程
令和5年度児童文学連続講座	国際子ども図書館
令和5年度図書館等職員著作権実務講習会	文化庁
令和5年度図書館職員等の資料保全（製本）研修	東京都立中央図書館
令和5年度障害者サービス担当職員向け講座	国立国会図書館 日本図書館協会
令和5年度第2回東京都多摩地区図書館 児童サービス研究会定例会 「電子図書館を児童サービスに活かす～学校との連携～」	多摩地区図書館児童サービス研究会

令和5年度レファレンスサービス研修 「科学技術情報の調べ方」	国立国会図書館
令和5年度レファレンス研修（テーマ別）「ビジネス情報」	東京都立中央図書館
令和5年度レファレンス研修（テーマ別）「東京情報」	東京都立中央図書館
令和5年度レファレンス研修（テーマ別）「美術情報」	東京都立中央図書館
多摩市立図書館見学	調布市立図書館
令和5年度多摩地区図書館サービス研究会レファレンス研修	多摩地区図書館サービス研究会事務局
令和5年度東京都図書館研究交流会	東京都立中央図書館
令和5年度全国公共図書館研究集会（児童・青少年部門）	公益社団法人日本図書館協会，関東地区公共図書館協議会，長野県図書館協議会及び令和5年度全国公共図書館研究集会（児童・青少年部門）
令和5年度東京都多摩地域公立図書館大会 第2分科会：三多摩地域資料研究会 「地域資料」のデジタル化と利活用—過去から未来を創る— 第3分科会：障がい者サービス研究会 「認知症基本と図書館における認知症バリアフリー」 第4分科会：図書館サービス研究会 「市町村立図書館におけるTAMALAS活用の可能性」 第5分科会：児童サービス研究会 「絵本が育てる子どもの力～SNS時代の絵本力～」 第6分科会：協力担当者会 「図書館サービスにおけるリスク管理について」	東京都市町村立図書館長協議会
防火・防災管理新規講習	東京消防庁
令和5年度 多摩市立図書館障がい者サービスボランティア講演会	多摩市立図書館

(3) 他機関への協力

毎年、公民館や保育園、子ども家庭支援センターすこやかなどが主催する、子どもの読書に関する講座の講師を務めています。また、近年は、公立図書館職員対象の研修に職員が講師として要請される機会が増えています。

(4) 職員の相互派遣

多摩26市間職員交流の制度により、多摩市との間で交互に職員を派遣し、業務交流を行いました。

ア 多摩市から調布市への派遣 11月7日～30日

イ 調布市から多摩市への派遣 1月11日～31日

(5) 実習生の受入れ

ア 図書館実習

司書資格取得の単位に図書館実習を組み込む大学から、一定の条件のもとで実習生を受け入れています。令和5年度は受入れ希望はありませんでした。

イ 社会教育実習

社会教育主事講座を開講する大学の依頼を受け、図書館を含む市内6施設で大学3年生1人の実習を受け入れました。

図書館では、9月26日及び27日に蔵書点検業務の実習を行いました。

(6) 研修マニュアル改訂

新しいサービスや運用などに沿って、マニュアルの改訂を行いました。

V 蔵書管理状況

1 資料選定・収集体制

中央図書館と分館を一つのシステムとして、資料の収集・選定を行っています。

全館の職員が人文・自然・社会・文学・児童の各分野を分担し、新刊図書を中心に選定します。書籍取次会社から新刊が送付され、直接現物を選定する見計らいシステムで新刊を選定するほか、様々な出版情報を参考にして幅広く奥行きのある資料収集に努めています。特に利用が多い文学分野は、全館の所蔵冊数を念頭に置いた選定をしています。

児童書は、担当者が新刊を読み、話し合って評価し、購入する図書を決定しています。また、上記の分野のほかに地域資料・映画資料・利用支援用資料・視聴覚資料・外国語資料・マンガ資料もそれぞれの担当者が選定・収集をしています。

資料の収集や保存は、平成元年に策定した「資料の収集・保存・除籍に関する方針」に基づいて行ってきました。しかし、策定後20年以上が経過し、図書館の規模の拡大や社会の変化に対応するため、平成24年3月に、「調布市立図書館資料の収集・保存・除籍に関する基本的方針」として改訂しました（令和4年3月一部改訂）。そのほかの収集方針も策定・改訂作業を進め、令和3年8月「調布市立図書館雑誌収集等に関する方針」を策定しました。令和4年度は、調布市公文例規定に則り用字用語統一を目的に改訂を行いました。

《収集方針一覧》

「調布市立図書館資料の収集・保存・除籍に関する基本的方針」

（令和5年3月31日改訂）

「調布市立図書館新聞収集等に関する方針」（令和5年3月31日改訂）

「調布市立図書館視聴覚資料収集等に関する方針」（令和5年3月31日改訂）

「調布市立図書館映画資料収集等に関する方針」（令和5年3月31日改訂）

「調布市立図書館マンガ資料収集等に関する方針」（令和5年3月31日改訂）

「調布市立図書館地域資料収集等に関する方針 第2版」

（令和5年3月31日改訂）

「調布市立図書館雑誌収集等に関する方針」（令和5年3月31日改訂）

「調布市立図書館一般図書収集等に関する方針」（令和5年3月31日改訂）

「調布市立図書館児童資料収集等に関する方針」（令和5年3月31日改訂）

「調布市立図書館利用支援サービス用資料収集等に関する方針」

（令和4年3月24日改訂）

2 資料の整理

書籍取次会社が作成したマーク（MARC：機械可読目録）を購入して図書の整理を行っています。平成3年度に電算システムを導入して以来取引のあった会社がサービスを終了したため、平成28年10月から取次会社を変更しました。

購入する図書は、見計らいの現物があるものを除き、マークデータで取次会社に注文し、市内の書店組合を通して納品されます。納品後は検品や書誌情報のチェック、請求記号や配架する書架を決定して受け入れし、必要な装備をして書架に配架します。

取次会社を通さず書店組合が直接出版元に申し込んで購入する資料や、取次会社がマークを作成しない特殊な資料は、自館でデータを作成します。また、地域資料・視聴覚資料・マンガ資料なども、一部を除き自館でデータを作成します。

令和6年3月から日本目録規則2018年版に則った取次会社のマーク作成が決定し、取り込むための電算システムを一部更新しました。それに伴い、図書館でも新たな目録規則作成が必要となり、書誌管理担当を中心に検討チームを立ち上げました。

3 蔵書管理

(1) 蔵書点検

例年、蔵書を適正に管理するため、蔵書点検を行います。

ア 中央図書館

点検期間 9月26日及び9月27日

点検箇所 地下書庫2層

イ 分館

点検期間 第1期 6月6日から6月9日まで

国領分館 調和分館 宮の下分館

第2期 6月13日から6月16日まで

若葉分館 染地分館

令和5年度 蔵書点検実施館 亡失・所在不明資料数 (点)

項目 館名	点検 対象数	亡失	不明	不明の内訳			不明率
				成人資料	児童資料	地域資料	
中央	159,282	35	62	62	—	—	0.04%
国領	49,075	209	147	139	6	2	0.30%
調和	48,326	241	201	193	7	1	0.42%
宮の下	44,603	17	50	44	6	0	0.11%
若葉	42,798	165	239	232	5	2	0.56%
染地	50,498	153	246	244	1	0	0.49%

※ 不明率は、小数点以下第3位を四捨五入

※ 亡失は、2回続けて所在不明となり除籍した資料数

(2) 中央図書館休館中の蔵書管理作業

作業期間 9月26日から9月28日まで

2月24日から2月27日まで

(いずれも文化会館たづくり保守点検期間)

作業内容 佐須書庫の整理，高架下資料保存庫の整理，保存期間を過ぎた雑誌の除籍など

(3) 資料の保存

中央図書館の蔵書（図書）は開架に加え，地下書庫，高架下資料保存庫，佐須書庫で分担保存していますが，所蔵点数が約135万点となり，適切な保存資料の選定と保存庫の確保が緊急の課題です。

また，NEXCO中日本中央自動車道の橋脚等耐震補強工事に伴い，数年内に高架下資料保存庫の除却が決定したため，保存場所の検討や除籍基準を見直し，各分野で利用価値の低下した資料の除架作業に取り組みました。

4 寄贈受付・リサイクル

毎年多くの資料が寄贈されます。必要なものは受け入れ，それ以外の資料及び除籍した資料で有効利用ができるものを，リサイクル資料として利用者に提供しています。来館者のほか，市内の保育園，小学校，中学校，児童館，学童クラブなどにも児童書を中心に提供しており，近年要望が増えています。

全館の寄贈受付数 (点)

項目 年度	寄贈受付数 (官公庁からの寄贈分は除く)
R1	5,718
R2	4,183
R3	4,100
R4	4,421
R5	5,178

全館のリサイクル数 (点)

項目 年度	リサイクル数
R1	30,429
R2	32,256
R3	38,479
R4	35,456
R5	47,306

館別・分類別蔵書数

館 名 分 類		中 央	国 領	調 和	深大寺	神 代	宮 の 下
成人図書	0 総 記	30,400	713	719	692	624	634
	1 哲 学 ・ 宗 教	30,288	1,043	709	1,169	903	796
	2 歴 史 ・ 地 理	64,738	3,774	3,138	4,002	3,480	3,413
	3 社 会 科 学	108,493	3,275	2,436	3,324	3,495	2,791
	4 自 然 科 学	36,639	2,404	1,885	2,443	2,354	2,302
	5 工 業 ・ 家 庭	36,074	2,889	2,949	3,965	3,481	2,998
	6 産 業 ・ 交 通	21,027	961	899	1,353	831	1,112
	7 芸 術 ・ スポ ー ツ	83,526	3,280	2,856	3,986	2,660	3,171
	8 語 学	10,656	845	816	787	667	837
	9 文 学	212,797	14,814	12,892	13,736	11,313	10,755
	外 国 語 図 書	3,632	0	0	0	1	0
	小 計	638,270	33,998	29,299	35,457	29,809	28,809
児童図書	児 童 図 書	128,632	12,045	15,929	12,177	11,291	12,637
	外 国 語 児 童	2,426	33	34	33	32	22
	小 計	131,058	12,078	15,963	12,210	11,323	12,659
地 域 資 料		61,055	2,535	2,135	2,509	1,961	2,201
映 画 資 料		34,131	0	0	0	0	0
視 聴 覚 資 料		17,063	0	0	0	0	0
合 計		881,577	48,611	47,397	50,176	43,093	43,669

館別・新聞雑誌購入紙誌数

館 名 種 別		中 央	国 領	調 和	深大寺	神 代	宮 の 下
新 聞 （ 紙 数 ）		34	7	9	7	7	7
雑 誌 （ 誌 数 ）		426	54	52	55	48	53

令和6年3月31日現在 (点)

緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	分館小計	合計
810	740	1,029	939	1,006	7,906	38,306
812	897	839	1,036	935	9,139	39,427
3,384	3,845	2,840	3,762	3,462	35,100	99,838
3,120	2,909	3,347	3,831	3,468	31,996	140,489
2,455	2,377	2,308	2,222	2,499	23,249	59,888
2,964	3,444	3,095	2,713	3,134	31,632	67,706
935	980	1,013	1,000	891	9,975	31,002
3,494	3,776	3,038	3,997	3,940	34,198	117,724
796	788	715	756	910	7,917	18,573
14,733	14,601	11,020	14,275	12,736	130,875	343,672
0	0	0	1	0	2	3,634
33,503	34,357	29,244	34,532	32,981	321,989	960,259
12,215	12,068	11,638	12,456	13,920	126,376	255,008
29	35	15	30	35	298	2,724
12,244	12,103	11,653	12,486	13,955	126,674	257,732
2,223	2,134	2,047	2,080	2,289	22,114	83,169
0	0	0	0	0	0	34,131
0	0	0	0	0	0	17,063
47,970	48,594	42,944	49,098	49,225	470,777	1,352,354

緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須
7	7	9	7	9
54	47	51	58	53

※ 寄贈を含む種数
新聞：37紙
雑誌：453誌

館別受入冊数（購入・寄贈）・除籍冊数

館名 年度 資料区分		中 央			国 領			調 和		
		R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
購入	成 人	17,138	16,336	17,609	1,475	1,353	1,411	1,388	1,323	1,389
	児 童	2,275	2,619	2,860	535	686	673	629	577	661
	地域資料	739	552	527	75	3	7	15	11	9
	映画資料	417	337	366	0	0	0	0	0	0
	合 計	20,569	19,844	21,362	2,085	2,042	2,091	2,032	1,911	2,059
寄贈	成 人	717	668	1,104	135	63	75	55	106	60
	児 童	126	105	123	13	11	2	4	7	11
	地域資料	1,503	987	1,211	222	173	200	236	164	202
	映画資料	160	987	785	0	0	0	0	0	0
	合 計	2,506	2,747	3,223	370	247	277	295	277	273
除籍	成 人	26,284	26,626	27,463	1,656	956	1,751	1,941	2,601	2,233
	児 童	10,534	6,967	4,009	500	857	928	395	930	835
	地域資料	245	182	455	168	136	153	276	176	196
	映画資料	853	1,063	579	0	0	0	0	0	0
	合 計	37,916	34,838	32,506	2,324	1,949	2,832	2,612	3,707	3,264

館名 年度 資料区分		深 大 寺			神 代			宮 の 下		
		R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
購入	成 人	1,494	1,383	1,474	1,472	1,294	1,425	1,123	1,335	1,266
	児 童	720	512	519	576	675	597	778	656	685
	地域資料	10	3	6	7	5	7	10	6	7
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	2,224	1,898	1,999	2,055	1,974	2,029	1,911	1,997	1,958
寄贈	成 人	144	182	108	30	41	44	60	31	85
	児 童	14	12	19	5	17	44	33	8	21
	地域資料	207	176	208	206	165	201	213	166	203
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	365	370	335	241	223	289	306	205	309
除籍	成 人	2,699	1,499	1,755	1,476	1,916	2,930	899	1,386	1,921
	児 童	1,321	617	580	203	1,053	870	814	498	1,120
	地域資料	140	139	443	123	386	245	137	113	160
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	4,160	2,255	2,778	1,802	3,355	4,045	1,850	1,997	3,201

(冊)

館名 年度 資料区分		緑ヶ丘			富士見			若葉		
		R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
購入	成人	1,433	1,258	1,257	1,277	1,533	1,251	1,363	1,307	1,458
	児童	741	650	574	781	612	707	880	678	577
	地域資料	6	3	6	8	7	7	9	3	6
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	2,180	1,911	1,837	2,066	2,152	1,965	2,252	1,988	2,041
寄贈	成人	80	29	57	117	18	18	30	180	34
	児童	4	17	11	6	14	18	6	3	18
	地域資料	226	169	201	196	164	199	206	173	217
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	310	215	269	319	196	235	242	356	269
除籍	成人	1,576	848	1,361	1,159	2,073	2,071	2,486	2,156	1,410
	児童	727	814	743	753	606	955	665	715	675
	地域資料	221	114	122	198	159	143	53	271	79
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	2,524	1,776	2,226	2,110	2,838	3,169	3,204	3,142	2,164

館名 年度 資料区分		染地			佐須			合 計		
		R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
購入	成人	1,238	943	1,141	1,483	1,484	1,445	30,884	29,549	31,126
	児童	884	497	736	621	567	530	9,420	8,729	9,119
	地域資料	10	2	8	7	4	7	896	599	597
	映画資料	0	0	0	0	0	0	417	337	366
	合 計	2,132	1,442	1,885	2,111	2,055	1,982	41,617	39,214	41,208
寄贈	成人	67	27	49	71	39	66	1,506	1,384	1,700
	児童	8	3	4	8	15	9	227	212	280
	地域資料	235	168	201	232	168	199	3,682	2,673	3,242
	映画資料	0	0	0	0	0	0	160	987	785
	合 計	310	198	254	311	222	274	5,575	5,256	6,007
除籍	成人	2,033	830	1,475	1,786	1,756	3,668	43,995	42,647	48,038
	児童	842	581	1,917	459	519	718	17,213	14,157	13,350
	地域資料	465	256	147	328	254	397	2,354	2,186	2,540
	映画資料	0	0	0	0	0	0	853	1,063	579
	合 計	3,340	1,667	3,539	2,573	2,529	4,783	64,415	60,053	64,507

VI 参考資料

1 図書館活動10年間の推移

区分 年度	人 口 (人)	蔵書数 (点)	年間 受入数 (点)	貸 出 数 D'		有 効 登 録 者 数			登 録 率 (%) E/A
				個 人 (点)	団 体 (冊)	個 人(人) E'		団 体	
						市 内 E	市 外		
H26	224, 703	1, 339, 095	52, 798	2, 724, 359	38, 672	76, 621	15, 434	391	34. 1
H27	227, 208	1, 355, 620	53, 754	2, 691, 024	37, 345	75, 928	15, 367	431	33. 4
H28	230, 865	1, 371, 607	51, 465	2, 640, 637	35, 867	75, 000	15, 082	442	32. 5
H29	233, 408	1, 383, 598	51, 400	2, 573, 660	40, 574	74, 050	14, 768	430	31. 7
H30	235, 805	1, 395, 933	51, 119	2, 560, 006	41, 270	73, 859	14, 483	436	31. 3
R1	237, 506	1, 401, 213	52, 491	2, 431, 540	40, 033	72, 379	14, 317	461	30. 5
R2	238, 087	1, 402, 836	50, 133	1, 942, 966	20, 696	68, 679	13, 517	379	28. 8
R3	238, 394	1, 385, 399	47, 393	2, 430, 737	26, 849	75, 581	15, 061	368	31. 7
R4	238, 952	1, 369, 593	44, 603	2, 310, 729	25, 808	63, 320	12, 188	340	26. 5
R5	239, 247	1, 352, 354	47, 294	2, 301, 797	29, 639	62, 273	11, 653	273	26. 0

※ 蔵書数、年間受入数、貸出数に視聴覚資料を含みます

※ 職員数は再任用職員を含みます

※ 職員数の「その他」とは、会計年度任用職員(図書館専任職員など)です。令和元年度以前は嘱託員・社会教育指導員などです

※ 平成29年度及び令和元年度以降は、職員数に育児休業代替任期付職員を含みます

各年度3月31日現在

登録者 1人当たり		蔵書 回転率	職員数(人)		職員1人当たり		図書費 (千円)	人口1人当たり				延べ 開館 日数 (日)
貸出数 (点)	年間 受入数 (点)		職員	その他	人口 (人)	貸出数 (点)		貸出数 (点)	蔵書数 (点)	年間 受入数 (点)	図書費 (円)	
D/E'	C/E'	D'/B	F		A/F	D'/F	G	D'/A	B/A	C/A	G/A	H
29.6	0.57	2.1	62	165	3,624	44,565	68,915	12.30	5.96	0.23	307	3,236
29.5	0.59	2.0	66	156	3,443	41,339	68,915	12.01	5.97	0.24	303	3,121
29.3	0.57	2.0	64	164	3,607	41,820	68,915	11.59	5.94	0.22	299	3,155
29.0	0.58	1.9	65	158	3,591	40,219	68,915	11.20	5.93	0.22	295	3,211
29.0	0.58	1.9	61	156	3,866	42,644	68,915	11.03	5.92	0.22	292	3,251
28.0	0.61	1.8	65	147	3,654	38,024	70,293	10.41	5.90	0.22	296	3,207
23.6	0.61	1.4	62	151	3,840	31,672	70,995	8.25	5.89	0.21	298	2,581
26.8	0.52	1.8	66	150	3,612	37,236	62,896	10.31	5.81	0.20	264	3,111
30.6	0.59	1.7	65	154	3,676	35,947	63,000	9.78	5.73	0.19	264	2,975
31.1	0.64	1.7	64	155	3,738	36,429	63,000	9.74	5.65	0.20	263	3,262

※ 平成23年度から図書費に視聴覚資料購入費を含みます

※ 図書費及び人口1人当たりの数値は予算額で算出しています

※ 平成25年度以前の登録者1人当たりの貸出数・年間受入数は、団体の数値を含めて算出しています

2 開館日数と開館時間

(1) 令和5年度 開館日数

館名 \ 月		4	5	6	7	8	9	10	11
中央図書館		28	29	28	29	29	26	29	28
分館	国領	25	25	21	25	26	25	25	25
	調和	25	25	21	25	26	25	25	25
	深大寺	25	25	21	25	26	25	25	25
	神代	25	25	21	25	26	25	25	25
	宮の下	25	25	21	25	26	25	25	25
	緑ヶ丘	25	25	21	25	26	25	25	25
	富士見	25	25	21	25	26	25	25	25
	若葉	25	25	21	25	26	25	25	25
	染地	25	25	21	25	26	25	25	25
	佐須	25	25	21	25	26	25	25	25
	分館小計	250	250	210	250	260	250	250	250
合 計		278	279	238	279	289	276	279	278

(2) 令和5年度 開館時間

館名 \ 月		4	5	6	7	8	9	10	11
中央図書館		322.0	333.5	322.0	333.5	333.5	299.0	333.5	322.0
分館	国領	208.0	209.0	175.0	208.0	217.0	209.0	200.0	200.0
	調和	208.0	209.0	175.0	208.0	217.0	209.0	200.0	200.0
	深大寺	208.0	209.0	175.0	208.0	217.0	209.0	200.0	200.0
	神代	208.0	209.0	175.0	208.0	217.0	209.0	200.0	200.0
	宮の下	208.0	209.0	175.0	208.0	217.0	209.0	200.0	200.0
	緑ヶ丘	208.0	209.0	175.0	208.0	217.0	209.0	200.0	200.0
	富士見	208.0	209.0	175.0	208.0	217.0	209.0	200.0	200.0
	若葉	208.0	209.0	175.0	208.0	217.0	209.0	200.0	200.0
	染地	208.0	209.0	175.0	208.0	217.0	209.0	200.0	200.0
	佐須	208.0	209.0	175.0	208.0	217.0	209.0	200.0	200.0
	分館小計	2080.0	2090.0	1,750.0	2,080.0	2,170.0	2,090.0	2,000.0	2,000.0
合 計		2402.0	2423.5	2,072.0	2,413.5	2,503.5	2,389.0	2,333.5	2,322.0

(日)

12	1	2	3	合 計	中 央 図 書 館	開 館 時 間	一般室・子ども室・参考図書室 (4階・5階) 9時00分～20時30分 視聴覚資料室(6階) 9月30日まで 9時00分～20時30分 10月1日から 9時00分～17時00分 利用支援サービス (6階) 9時00分～17時00分
26	26	25	29	332			
23	23	24	26	293			
23	23	24	26	293			
23	23	24	26	293		休 館 日	第4月曜日とその翌日 (第4月曜日とその翌日のいずれかの日が 祝日と重なるときは開館日となり, その 前後の週の月曜日とその翌日が休館日)
23	23	24	26	293			年末年始 (12/29～1/3)
23	23	24	26	293			文化会館たづくり保守点検期間 (9/25～9/28及び2/24～2/27)
23	23	24	26	293			
23	23	24	26	293			
23	23	24	26	293			
23	23	24	26	293			
23	23	24	26	293			
230	230	240	260	2,930	分 館	開 館 時 間	9時00分～17時00分 ただし, 4月～9月の水曜日, 金曜 日は9時00分～18時00分
256	256	265	289	3,262			
						休 館 日	月曜日 (第4月曜を除く月曜日が祝日や振替休日 等のときは開館日となり, その翌日が休 館日)
							毎月第4月曜日の翌日 (第4月曜日とその翌日のいずれかの日が 祝日と重なるときは開館日となり, その 前後の週の月曜日とその翌日が休館日)
					分 館	休 館 日	年末年始 (12/29～1/3)
							蔵書点検期間 国領・調和・深大寺・宮の下 緑ヶ丘・富士見 (6/6～6/9) 神代・若葉・染地・佐須 (6/13～6/16)

(時間)

12	1	2	3	合 計
299.0	299.0	287.5	333.5	3,818.0
184.0	184.0	192.0	208.0	2,394.0
184.0	184.0	192.0	208.0	2,394.0
184.0	184.0	192.0	208.0	2,394.0
184.0	184.0	192.0	208.0	2,394.0
184.0	184.0	192.0	208.0	2,394.0
184.0	184.0	192.0	208.0	2,394.0
184.0	184.0	192.0	208.0	2,394.0
184.0	184.0	192.0	208.0	2,394.0
184.0	184.0	192.0	208.0	2,394.0
184.0	184.0	192.0	208.0	2,394.0
184.0	184.0	192.0	208.0	2,394.0
184.0	184.0	192.0	208.0	2,394.0
1,840.0	1,840.0	1,920.0	2,080.0	23,940.0
2,139.0	2,139.0	2,207.5	2,413.5	27,758.0

(3) 開館時間の主な変遷

ア 中央図書館

年	月	曜日	時間
昭和41年	6月	日～火・木～土	12 : 00 ～ 17 : 30
昭和42年	11月～	日	10 : 30 ～ 17 : 30
		月・木・金	12 : 00 ～ 17 : 30
		火・土	12 : 00 ～ 19 : 00
昭和48年	4月～	日	10 : 30 ～ 17 : 30
		水～金	12 : 00 ～ 17 : 30
		火・土	12 : 00 ～ 19 : 00
平成元年	4月～	日・水～金	10 : 30 ～ 17 : 30
		火・土	10 : 30 ～ 19 : 00
平成5年	11月～	日・水～金	10 : 00 ～ 17 : 30
		火・土	10 : 00 ～ 19 : 00
平成7年	10月～	日～土	9 : 00 ～ 20 : 30
			ハンディキャップサービス 9 : 00～17 : 00
平成19年	4月～	日～土	9 : 00 ～ 20 : 30
			ハンディキャップサービス 9 : 00～17 : 00
			視聴覚資料室 (4/10～4/24) 9:00～17:00 (4/25～) 9:00～20:30
令和5年	10月～	日～土	視聴覚資料室 9:00～17:00

※6月～9月は移転のため休館

イ 分館

年	月	曜日	時間	備考
昭和44年	8月～	日～火・木・土	13 : 00 ～ 17 : 00	館・時期により変遷あり
昭和50年	4月～	日・火～木・土	〃	若葉分館は日曜日のみ 10 : 30～17 : 00
平成3年	4月～	火～金	13 : 00 ～ 17 : 00	
		土・日	10 : 30 ～ 17 : 00	つつじヶ丘分館のみ 13 : 00～17 : 00
平成5年	11月～	日・火～土	10 : 00 ～ 17 : 00	つつじヶ丘分館のみ 13 : 00～17 : 00
平成11年	6月～	〃	〃	全分館の開館時間統一
平成12年	4月～	〃	10 : 00 ～ 17 : 00	水曜日のみ 10 : 00～18 : 00
	10月	〃	9 : 00 ～ 17 : 00	水曜日のみ 9 : 00～18 : 00
	11月～	〃	9 : 00 ～ 17 : 00	
平成13年	4月～	〃	9 : 00 ～ 17 : 00	4月～9月の水曜日のみ 9 : 00～18 : 00
平成14年	4月～	〃	9 : 00 ～ 17 : 00	4月～9月の水・金曜日は 9 : 00～18 : 00

3 意見・要望等の状況

館内に設置している投書箱やEメールなどでいただいた意見・要望等は、図書館で共有しサービスの向上に活かすとともに、提出者が分かる場合には直接回答しています。図書館ホームページに問い合わせ送信フォーム（Eメール）を設けた平成28年10月以降、Eメールの受付件数が多くなっています。

令和5年度は、1月のシステム更新時に変更となったホームページの予約画面についての質問・ご意見や、電子書籍導入・自習スペースへの要望、利用マナーの改善、映画資料の寄贈についての問い合わせなどが多く寄せられました。

いただいた意見・要望等を踏まえ、今後もサービスの向上に取り組んで参ります。

令和5年度 意見・要望等の受付件数 (件)

内 容		受付方法	投書箱 ※1	Eメール	市長への はがき※2	来館	電話	文書	合計	令和 4年度 合計
要望	蔵書(雑誌・新聞含む)		7	5	1	6	2		21	19
	予約・リクエスト制度			13			1		14	38
	電算システム		1	10	1	5	1		18	45
	登録要件・利用条件拡大			1	1	1	1		4	3
	貸出・返却・ブックポスト		1	10					11	14
	開館時間・休館		2		1				3	3
	視聴覚資料		1	5					6	12
	施設の改善		1		4				5	7
	その他の要望		3	7	6	4	1		21	40
小 計			16	51	14	16	6	0	103	181
意見	カウンター等対面応対			2	2	3	2		9	21
	電話応対					1	2		3	1
	弁償への不満・質問					1			1	1
	利用者のマナー		5	1		1	3		10	6
	予約・貸出・返却			1		6		1	8	8
	施設・設備					2			2	2
	コピー機の使用		2			1			3	0
	その他の意見		1	5	2	8	9		25	26
小 計			8	9	4	23	16	1	61	65
質問 ※3	資料の寄贈			7					7	1
	その他の質問			30		1	2		33	54
小 計			0	37	0	1	2	0	40	55
その他	感謝・お礼		4		1	3	1	4	13	8
	その他		1	26	1	3	2		33	41
小 計			5	26	2	6	3	4	46	49
合 計			29	123	20	46	27	5	250	350
令和4年度 合計			52	203	30	40	24	1	350	

※1 (公財) 調布市文化・コミュニティ振興財団の投書箱等への投函を含みます。

※2 市長あてに市役所に届いたメールを含みます。

※3 来館・電話による質問はその場で回答し記録していません。

4 令和5年度のあゆみ

令和5年

- (3/1)～
5/31 中央図書館業務用エレベーター工事
- 4/24～5/31 「ようこそとしょかんへ ～本をかりてシールをあつめよう～」実施
- 5/15 白百合女子大学学生見学(30人)
- 5/31 NHK World TV「Dive～in Tokyo～調布～」放送(映画資料室所蔵の映画ポスター2点データ提供)
- 6/1～ 新型コロナウイルス対策用のカウンター防護幕を各館順次撤去
- 7/2 株式会社早川書房職員 小学生読書会見学
- 7/12 東京学芸大学教育学部特任講師・学生 視察来館(4人 マンガ資料について)
- 7/13 三河公立図書館協議会 視察来館(9人)
- 7/19～9/27 宮の下分館整備事業に伴う住民アンケート「新しい図書館をつくろう！新しい宮の下分館についてのアンケート」実施
- 7/20～8/31 「じろとえがこう 本のおえかきたいかい」実施
- 8/14 若葉分館おはなし室の空調・壁紙整備工事完了
- 8/25 長崎純心大学非常勤講師 視察来館
- 9/26・27 社会教育実習生1人受入れ
- 9/1 図書館公式X(旧:Twitter)の開設
- 9/8 小学生向けパスファインダー「しらべかたあんないNo.6 調布の花火」発行
- 9/29 小・中学生向けリスト「SDGsの本2023」発行
- 10/1 視聴覚資料室の利用時間及び貸出期間の変更
変更前:午前9時から午後8時30分まで 貸出期間1週間
変更後:午前9時から午後5時まで 貸出期間2週間
- 10/6 宮の下分館整備に関する意見交換会実施(対象:調布市立第五中学校生徒 会場:調布市立第五中学校 図書室)
- 10/22 小樽文学館学芸員 視察来館(2人「つげ義春と調布展」について)
- 10/26 調布市教育委員会A訪問(教育委員4人及び随員2人)
- 10/28 宮の下分館整備に関する意見交換会実施(対象:調布市立図書館宮の下分館の近隣住民 会場:西部地域福祉センター 大集会室 参加者14人)
- 11/7～
11/30 多摩市との交流派遣(多摩市立図書館職員1人受入れ)

- 1 1 / 1 3 ~
1 2 / 1 5 アンケート「調布市内の中学校・高校に通うみなさんへ 図書館に関するアンケートにご協力お願いします」実施（対象：調布市内の学校に通う中学生・高校生及び調布市立図書館を利用する中学生・高校生）
- 1 1 / 1 東京都盲人福祉大会調布大会で調布市視覚障害者福祉協会から感謝状受贈（調布市立図書館音訳者・調布ブライユ・点訳くすのき）
- 1 1 / 2 5 ・ 2 6 ゲゲゲ忌のイベント（産業振興課主催）の「青空図書館」に協力
- 1 1 / 2 9 YAコーナー新設（中央図書館4階）
- 1 1 / 3 0 『調布市立図書館55年の歩み』発行

令和6年

- 1 / 1 1 ~ 1 / 3 1 多摩市との交流派遣（調布市立図書館職員1人派遣）
- 1 / 3 0 八王子市立図書館 視察来館（4人）
- 2 / 5 ~ 2 / 2 6 「調布市立図書館に関するインターネットアンケート」実施（対象：調布市在住，在勤，在学）
- 3 / 1 1 石川県立図書館 視察来館（2人 レファレンスサービスについて）
- 3 / 1 2 「日本目録規則2018年版」の採用
- 3 / 2 0 「調布市立図書館施設整備に向けた基本的な考え方」公表
- 3 / 2 7 国立国会図書館「歴史的音源」視聴サービス提供再開
- 3 / 2 9 映画資料所在地情報検索システム（JFROL）と公立図書館初の連携（JFROL：映画のシナリオやポスター等の所蔵館を横断的に検索するシステム）

5 令和5年度の工事・主な修繕の記録

(1) 工事

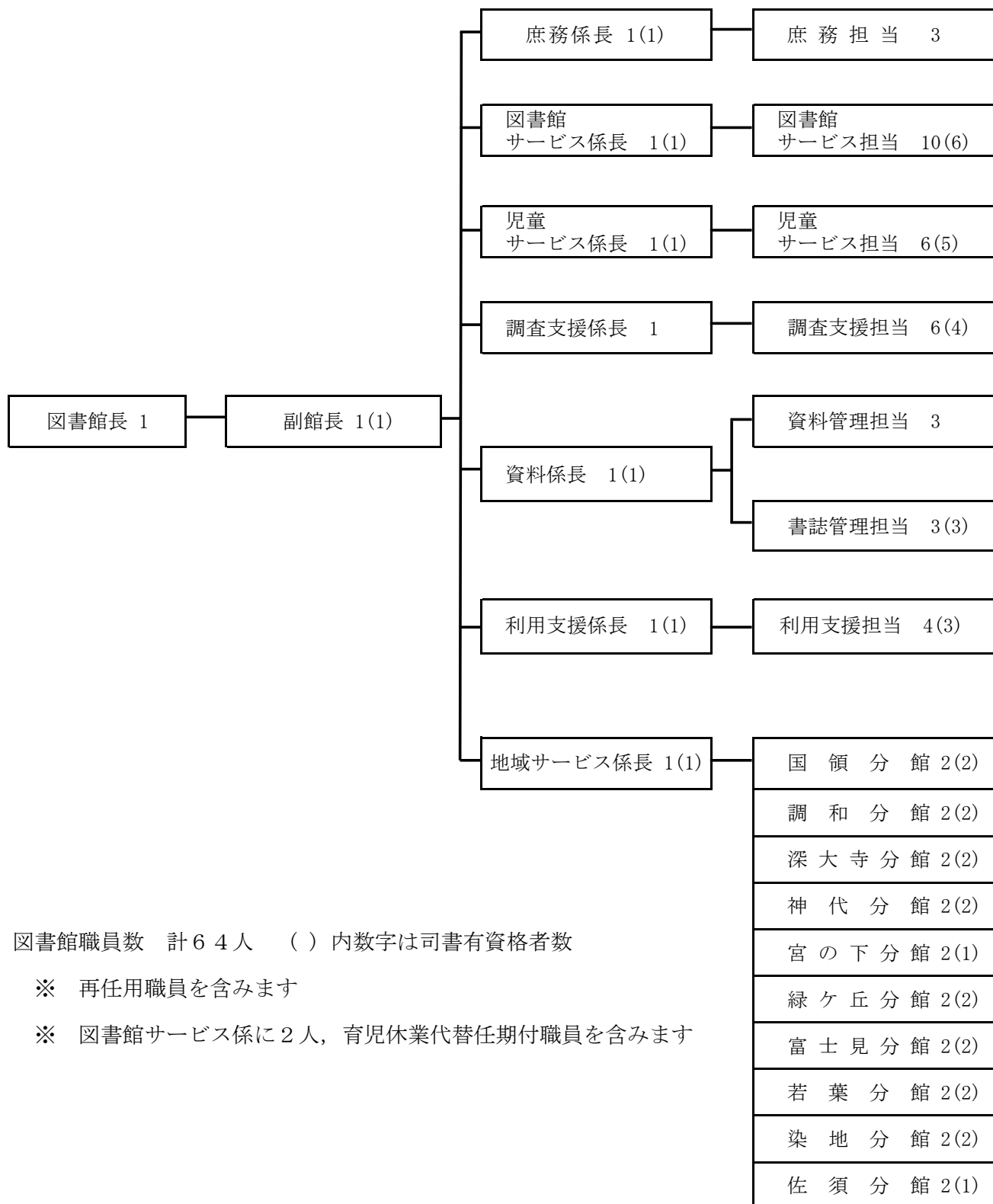
施設名	件名
神代分館	外壁改修工事
若葉分館	1階おはなし室空調機設置工事
	1階おはなし室空調機用電源増設工事
	1階おはなし室内装工事
緑ヶ丘分館	空調機修繕工事
佐須分館	外壁及び屋上防水改修工事

(2) 修繕

施設名	件名
中央図書館	参考図書室ゲート撤去修繕
国領分館	ドアロールスクリーン撤去及びインターホン固定修繕
	屋上空調ラッキング修繕
	外階段修繕
	ノンスリップ修繕
調和分館	照明器具修繕
深大寺分館	水栓水漏れ修繕
神代分館	男子トイレ扉枠修繕
	集会室流し下排水管修繕及び臭気調査
	女子トイレ便座修繕
宮の下分館	集会室蛇口及び事務室水栓修繕
	事務室水栓修繕
	蛇腹キャスター修繕
	女子トイレ修繕
緑ヶ丘分館	男子トイレ修繕
	ブラインド修繕
富士見分館	排気口及び便所漏水修繕
	防犯カメラHDD修繕
若葉分館	玄関ブラインド修繕
	除湿器水漏れ修繕
染地分館	時計設置修繕
	ブックポスト修繕
	GHPエアコン室外機部品交換修繕
高架下資料保存庫	電動式移動棚修繕
複数施設	国領分館ほか掲示板等修繕
	分館（深大寺・若葉・佐須）非常照明不点修繕

6 職員体制

(1) 組織図（令和6年3月31日現在）



(2) 令和5年度 業務スタッフ

令和6年3月31日現在

名 称	内 容	構 成 員
広 報	市・教育部発行物の図書館部分の編集, 図書館発行物の編集・発行, 調布エフエム放送, その他広報に関すること	庶務係1人 図書館サービス係6人 児童サービス係2人 資料係1人 地域サービス係3人
研 修	図書館職員・専任職員研修等の企画実施, 職員研修マニュアルの作成, 実習生の受入れ, その他図書館に係る研修に関すること	庶務係1人 図書館サービス係2人 調査支援係3人 資料係3人 利用支援係1人 地域サービス係3人
統計調査	『事務報告書』『調布市の教育』の統計作成, 「利用状況報告書」作成, その他図書館に係る統計調査に関すること	庶務係1人 図書館サービス係2人 調査支援係2人 資料係1人 利用支援係1人 地域サービス係1人
電 算	図書館電算システムの運用及びホームページの維持管理。システム改善等に関する調整。	庶務係1人 図書館サービス係2人 児童サービス係1人 調査支援係1人 資料係2人 利用支援係1人 地域サービス係1人
児童サービス スタッフ	児童サービスのうち全館に関わる選書, 事業を全館体制で実施するための検討・企画。第4次調布市子ども読書活動推進計画の進管理	児童サービス係2人 地域サービス係4人
数字で見る図書館活動	『数字で見る図書館活動』の編集・発行に関すること	庶務係1人 図書館サービス係1人 利用支援係2人 地域サービス係3人
図書館地域 情報化	図書館の地域情報化推進事業に関すること	館長 図書館サービス係1人 地域サービス係1人

YA サービス検討	児童サービスと成人サービスをつなぐ中高校世代の利用促進のためのサービス構築	図書館サービス係 1 人 児童サービス係 2 人 地域サービス係 2 人
新サービス検討スタッフ	新しいサービス等について他自治体での導入事例などの情報収集を行い, 新しい分館建設を機に導入可能か等, 今後の方向性について検討し, 新館建築担当にフィードバックする	館長 調査支援係 1 人 地域サービス係 3 人

7 年度別職員数の推移

年 度	館 長	館長を除く管理職	中央図書館職員			分館職員			合 計	そ の 他					合 計
			係長及び主査	主任・主事等	小計	係長及び主査	主任・主事等	小計		名誉館長	指導員	嘱託職員	専門嘱託員	小計	
S41	1		1	3(1)	4(1)				5(1)	1				1	6
42	1		1	5(2)	6(2)				7(2)	1				1	8
43	1		1	6(4)	7(4)				8(4)	1			1	2	10
44	1		2	6(4)	8(4)		2(2)	2(2)	11(6)	1			1	2	13
45	1		2	6(4)	8(4)		4(4)	4(4)	13(8)	1			1	2	15
46	1		1	6(4)	7(4)		8(8)	8(8)	16(12)	1			1	2	18
47	1		1	9(5)	10(5)		10(10)	10(10)	21(15)	1	1		1	3	24
48	1		1	10(6)	11(6)		10(10)	10(10)	22(16)	1	2		1	4	26
49	1		1	10(5)	11(5)		18(18)	18(18)	30(23)	1	2		3	6	36
50	1	1	1(1)	11(5)	12(6)		20(20)	20(20)	34(26)	1	2		5	8	42

H 1	1(1)	1	2(1)	11(8)	13(9)		31(31)	31(31)	46(41)	0	2	3	10	15	61
2	1(1)	1	2(1)	11(8)	13(9)		31(31)	31(31)	46(41)	0	2	3	10	15	61
3	1	1	5(4)	10(7)	15(11)	1(1)	30(30)	31(31)	48(42)	0	2	3	24	29	77
4	1	3(1)	4(4)	10(6)	14(10)	1(1)	29(29)	30(30)	48(41)	0	2	3	25	30	78
5	1	2(1)	5(5)	11(9)	16(14)	2(2)	28(28)	30(30)	49(45)	0	2	3	38	43	92
6	1	2(1)	5(4)	11(9)	16(13)	3(3)	28(28)	31(31)	50(45)	0	2	3	39	44	94
7	1	2(2)	7(6)	29(22)	36(28)	2(2)	14(14)	16(16)	55(46)	—	0	6	90	96	151
8	1	2(2)	8(7)	29(22)	37(29)	4(4)	12(12)	16(16)	56(47)	—	0	0	109	109	165
9	1	2(1)	8(8)	29(22)	37(30)	3(3)	13(13)	16(16)	56(47)	—	0	0	115	115	171
10	1	2	7(6)	29(21)	36(27)	5(5)	12(12)	17(17)	56(44)	—	0	0	110	110	166
11	1	2(1)	6(5)	27(18)	33(23)	5(5)	15(15)	20(20)	56(44)	—	0	0	120	120	176
12	1	1(1)	8(6)	25(17)	33(23)	6(6)	15(15)	21(21)	56(45)	—	0	0	138	138	194
13	1	1	7(5)	26(17)	33(22)	7(7)	14(14)	21(21)	56(43)	—	1	0	154	155	211
14	1(1)	2(1)	7(5)	25(16)	32(21)	8(8)	13(13)	21(21)	56(44)	—	1	0	145	146	202
15	1(1)	3(3)	7(4)	26(17)	33(21)	8(8)	12(12)	20(20)	57(45)	—	1	0	146	147	204
16	1	2(2)	7(4)	27(17)	34(21)	10(10)	10(10)	20(20)	57(43)	—	2	0	157	159	216
17	1	2(2)	8(6)	26(17)	34(23)	10(10)	10(10)	20(20)	57(45)	—	2	0	146	148	205

※ 指導員は、社会教育課から派遣された社会教育指導員です

※ 専門嘱託員は平成7年度までは協力員、平成8年度から制度の変更により教育委員会専門嘱託員となりました

() 内は司書有資格者数

各年度3月31日現在 (人)

年 度	館 長	館長を除く管理職	中央図書館職員				分館職員				合 計	そ の 他					合 計
			係長及び主査	主任・主事等	再任用	小計	係長及び主査	主任・主事等	再任用	小計		指導員	市政嘱託員	臨時職員	専門嘱託員	小計	
18	1	2(2)	9(7)	26(17)	1(1)	36(25)	10(9)	10(10)	0	20(19)	59(46)	2	0	0	160	162	221
19	1	2(2)	8(6)	27(16)	1(1)	36(23)	11(10)	9(9)	0	20(19)	59(44)	2	0	0	164	166	225
20	1	2(1)	7(6)	29(14)	1(1)	37(21)	9(9)	9(8)	2(2)	20(19)	60(41)	2	0	0	161	163	223
21	1(1)	1	9(7)	26(11)	0	35(18)	8(8)	12(11)	2(2)	22(21)	59(40)	2	1	0	162	165	224
22	1(1)	2(1)	7(6)	27(12)	1(1)	35(19)	7(7)	13(12)	2(2)	22(21)	60(42)	2	2	0	154	158	218
23	1(1)	1	8(7)	27(13)	3(3)	38(23)	5(5)	15(12)	1(1)	21(18)	61(42)	2	1	0	156	159	220
24	1(1)	1	6(5)	29(16)	2(2)	37(23)	5(5)	15(13)	2(2)	22(20)	61(44)	2	3	0	153	158	219
25	1(1)	1	8(6)	26(13)	4(4)	38(23)	3(3)	18(16)	0	21(19)	61(43)	2	0	1	155	158	219
26	1(1)	2	8(6)	25(12)	5(5)	38(23)	3(3)	18(17)	0	21(20)	62(44)	2	0	5	158	165	227
27	1(1)	1	8(6)	27(14)	6(6)	41(26)	2(2)	18(17)	3(3)	23(22)	66(49)	2	0	3	151	156	222
28	1(1)	1(1)	11(7)	24(11)	4(4)	39(22)	2(2)	18(18)	3(3)	23(23)	64(47)	2	0	7	155	164	228
29	1(1)	1(1)	10(7)	25(13)	6(5)	41(25)	2(2)	18(17)	2(2)	22(21)	65(48)	2	0	4	152	158	223
30	1(1)	1(1)	9(6)	23(13)	6(5)	38(24)	2(2)	18(17)	1(1)	21(20)	61(46)	2	0	8	146	156	217
R1	1(1)	1(1)	9(6)	27(13)	7(6)	43(25)	0	18(17)	2(2)	20(19)	65(46)	2	0	3	142	147	212
R2	1(1)	2(1)	7(5)	27(16)	5(3)	39(24)	0	18(18)	2(2)	20(20)	62(46)	1	0	4	146	151	213
R3	1(0)	2(2)	6(4)	29(17)	7(5)	42(26)	0	20(19)	1(1)	21(20)	66(48)	2	0	4	144	150	216
R4	1(0)	3(3)	7(4)	28(14)	6(4)	41(22)	0	20(19)	0	20(19)	65(44)	2	0	5	147	154	219
R5	1(0)	1(1)	9(6)	27(17)	6(4)	42(27)	0	20(18)	0	20(18)	64(46)	2	0	7	146	155	219

※ 平成18年度から項目を変更しています

※ 平成29年度及び令和元年度以降は育児休業代替任期付職員の採用があり、中央図書館主任・主事等に含みます

※ 指導員は令和2年度から会計年度任用職員（読書推進員、音訳等調整員）となりました

※ 令和2年度と令和5年度は読書推進員が空席でした。また、令和5年度は図書館運営運営指導支援員を任用しました

※ 臨時職員は令和2年度から会計年度任用職員（調布市事務員、調布市事務補助員）となりました

※ 専門嘱託員は平成7年度までは協力員、平成8年度から令和元年度までは教育委員会専門嘱託員、令和2年度からは会計年度任用職員（図書館専任職員）となりました

8 条例・規則等

令和6年3月31日時点で有効な条文です。

調布市立図書館条例

平成17年9月21日

条例第19号

改正 平成18年12月20日条例第51号

平成23年3月22日条例第6号

平成24年3月26日条例第13号

調布市立図書館条例（平成7年調布市条例第4号）の全部を改正する。

（設置）

第1条 市民の学習及び多様な文化活動に資するため、図書館法（昭和25年法律第118号。以下「法」という。）第10条の規定により、調布市立図書館（以下「図書館」という。）を設置する。

（名称及び位置）

第2条 図書館は、本館及び分館をもって構成するものとし、その名称及び位置は、次の表に定めるところによる。

区分	名称	位置
本館	調布市立中央図書館	調布市小島町2丁目33番地1
分館	調布市立図書館国領分館	調布市国領町3丁目12番地1
	調布市立図書館深大寺分館	調布市深大寺北町5丁目17番地3
	調布市立図書館神代分館	調布市西つつじヶ丘1丁目40番地5
	調布市立図書館宮の下分館	調布市上石原3丁目34番地10
	調布市立図書館緑ヶ丘分館	調布市緑ヶ丘2丁目25番地
	調布市立図書館富士見分館	調布市富士見町2丁目3番地26
	調布市立図書館若葉分館	調布市若葉町3丁目16番地13
	調布市立図書館染地分館	調布市染地3丁目3番地1
	調布市立図書館佐須分館	調布市佐須町4丁目42番地2
	調布市立図書館調和分館	調布市西つつじヶ丘4丁目22番地6

（管理）

第3条 図書館は、調布市教育委員会（以下「委員会」という。）が管理する。

（事業）

第4条 図書館は、第1条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- （1）図書、記録、電子資料、郷土資料、行政資料その他必要な資料（以下「図書館資料」という。）を収集し、利用に供すること。
- （2）読書案内、読書相談その他図書館資料を利用するための相談に関すること。
- （3）図書の展示、講演会等の読書啓発に関すること。
- （4）市民の読書会、文庫活動等の読書活動の援助及び育成に関すること。
- （5）学校、公民館、博物館等との連携及び協力に関すること。
- （6）他の図書館との相互協力に関すること。
- （7）集会室等の利用に関すること。

(8) 前各号に掲げるもののほか、委員会が必要と認める事業

(休館日)

第5条 図書館の休館日は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるところによる。ただし、委員会が特に必要があると認めたときは、これを変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

(1) 本館 次に掲げる日

ア 1月1日から同月3日まで

イ 12月29日から同月31日まで

ウ 毎月第4月曜日及びその翌日。ただし、そのいずれかの日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、次に掲げる日のいずれかの日とする。

(ア) 第3月曜日及びその翌日（いずれの日も休日に当たらないときに限る。）

(イ) 第5月曜日及びその翌日（いずれの日も休日に当たらず、かつ、(ア)の規定により休館することがないときに限る。）

(ウ) 第4月曜日後においてその日に最も近い休日でない連続した日（(ア)及び(イ)の規定により休館することがないときに限る。）

(2) 分館 次に掲げる日

ア 月曜日。ただし、その日が休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日とする。

イ 1月1日から同月3日まで

ウ 12月29日から同月31日まで

エ 毎月第4月曜日の翌日。ただし、その日が休日に当たるとき、又はアただし書の規定に該当するときは、次に掲げる日のいずれかの日とする。

(ア) 第3月曜日の翌日（その日が休日及びアただし書の規定による休館日に当たらないときに限る。）

(イ) 第5月曜日の翌日（その日が休日及びアただし書の規定による休館日に当たらず、かつ、(ア)の規定により休館することがないときに限る。）

(ウ) 第4月曜日の翌日後においてその日に最も近い休日及びアただし書の規定による休館日でない日（(ア)及び(イ)の規定により休館することがないときに限る。）

(開館時間等)

第6条 図書館（集会室等を除く。）の開館時間は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるところによる。ただし、委員会が特に必要があると認めたときは、これを変更することができる。

(1) 本館 午前9時から午後8時30分まで

(2) 分館 午前9時から午後5時（4月から9月までの水曜日及び金曜日は午後6時）まで

2 集会室等の利用時間については、調布市教育委員会規則（以下「委員会規則」という。）で定める。

(利用等)

第7条 図書館（集会室等を除く。）を利用することができるものは、図書館資料の閲覧をし、又は貸出しを受けようとするものとする。

- 2 図書館資料の貸出しを受けようとするものは、貸出登録をしなければならない。
- 3 集会室等を利用することができるものは、委員会規則で定める。

(利用の制限)

第8条 委員会は、前条の規定により図書館を利用するものが、次の各号のいずれかに該当すると認めたときは、その利用を制限し、若しくは禁止し、又は退館させることができる。

- (1) 所定の場所以外に貸出手続をしていない図書館資料を持ち出したとき。
- (2) 図書館内において静粛を乱し、又は他人に迷惑をかけたとき。
- (3) 図書館内で喫煙し、又は飲食したとき。
- (4) 施設、附帯設備、図書館資料等を損傷するおそれがあるとき。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、委員会が利用を不相当と認めたとき。

(調布市立図書館協議会)

第9条 市民参加による図書館運営を図るため、法第14条の規定により、調布市立図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

- 2 協議会は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから、委員会が委嘱する委員（以下この条において「委員」という。）15人以内をもって組織する。
- 3 委員の任期は、2年とし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、再任を妨げない。

(委任)

第10条 この条例の施行について必要な事項は、委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成18年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の際、現にこの条例の規定による貸出登録、貸出しその他の手続に相当する手続を行っているものは、この条例の規定による貸出登録、貸出しその他の手続を行ったものとみなす。
- 3 この条例の施行の際、現にこの条例による改正前の調布市立図書館条例（以下「改正前の条例」という。）第3条第2項の規定により調布市立図書館協議会の委員を委嘱された者は、第9条第2項の規定により協議会の委員を委嘱された者とみなす。
- 4 前項の規定により委員とみなされる者の任期は、第9条第3項の規定にかかわらず、改正前の条例の規定により委嘱された委員としての任期と同一の期間とする。

附 則（平成18年12月20日条例第51号）

この条例は、公布の日から施行する。ただし、第5条第1号ア及び第2号イの改正規定は平成20年1月1日から、同条第1号ウ及び第2号エの改正規定は平成20年2月1日から施行する。

附 則（平成23年3月22日条例第6号）

この条例は、規則で定める日から施行する。

（平成23年5月規則第67号で、同23年5月28日から施行）

附 則（平成24年3月26日条例第13号）

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

改正	平成18年12月20日教委規則第21号	平成19年2月23日教委規則第1号
	平成19年7月27日教委規則第11号	平成20年2月22日教委規則第1号
	平成21年8月28日教委規則第10号	平成24年7月27日教委規則第4号
	平成25年2月4日教委規則第1号	平成28年3月25日教委規則第1号
	平成29年10月30日教委規則第12号	平成31年3月25日教委規則第8号
	令和4年4月28日教委規則第4号	令和4年12月23日教委規則第9号
	令和5年6月30日教委規則第11号	令和5年6月30日教委規則第11号

調布市立図書館条例施行規則（平成元年調布市教育委員会規則第5号）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この規則は、調布市立図書館条例（平成17年調布市条例第19号。以下「条例」という。）の施行について必要な事項を定めるものとする。

（図書館資料の貸出し）

第2条 調布市立図書館（以下「図書館」という。）は、条例第4条第1号に規定する図書館資料を個人又は団体に貸し出すことができる。

（登録申請）

第3条 図書館資料の貸出しを受けようとするものは、あらかじめ貸出登録申請書（第1号様式）を調布市立図書館長（以下「館長」という。）に提出しなければならない。

（個人の貸出登録）

第4条 個人の貸出登録をすることができる者は、次の各号のいずれかに該当するものとする。

（1） 市内に住所を有し、又は通勤若しくは通学する者並びに三鷹市及び狛江市に住所を有する者並びに世田谷区内の館長が認める地域に住所を有する者

（2） 八王子市、府中市、町田市、日野市、多摩市及び稲城市に住所を有する者

2 前項の登録をしようとする者は、前条に規定する申請の際、前項の事実を証する書類等を提示しなければならない。

3 前2項の登録の有効期間は、登録の日から2年間とする。

4 前項の有効期間満了後も継続して登録しようとする者は、当該有効期間が満了する2月前から、第1項に規定する要件に該当することを証する書類等を提示することにより、登録を更新することができる。

（団体の貸出登録）

第5条 団体の貸出登録をすることができるものは、市内に所在する社会教育関係団体、官公署、学校、その他地域文庫等公共的な活動を行っている団体とする。ただし、館長が特に必要があると認めたときは、この限りでない。

2 前項の登録の有効期間は、登録の日から登録の日の属する年度の末日までの間とする。

（利用カード）

第6条 館長は、条例第7条第2項の規定により貸出登録をしたものに、調布市立図書館利用カード（第2号様式。以下「利用カード」という。）を交付する。

2 利用カードは、図書館資料の貸出しを受けようとする際に、これを提示しなければならない。ただし、館長が適当と認めた場合は、この限りでない。

- 3 利用カードは、これを他人に貸与し、又は譲渡してはならない。
- 4 利用カードの交付を受けたものは、利用カードを紛失したとき、又は貸出登録の内容に変更があったときは、館長にその旨を届け出なければならない。
- 5 館長は、前2項の規定に違反したものに対して、貸出登録の効力を一時停止することができる。

(貸出しの資料数及び期間)

第7条 貸出しをすることができる図書館資料の資料数及び期間は、館長がやむを得ない理由があると認めた場合を除き、別表第1に定めるところによる。

(館外利用を禁止する図書館資料)

第8条 図書館資料のうち、館長が指定するものは、館外での利用を禁止する。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

(未返却者等に対する処置)

第9条 館長は、図書館資料を閲覧し、又は貸出しを受けているものが、当該資料の返却を怠り、又は督促をしても返却しない場合には、その利用を制限することができる。

- 2 館長は、前項に規定する図書館資料の返却を怠っているものが市外に転出した場合は、住民基本台帳の記載事項を利用して当該転出先を調査し、督促をすることができる。

(損害賠償の義務)

第10条 図書館を利用するもの又は図書館資料の貸出しを受けているものは、施設、付帯設備又は図書館資料に損害を生ぜしめた場合は、館長が相当と認める損害額を賠償しなければならない。ただし、館長がやむを得ない理由があると認めたときは、その額を減額し、又は免除することができる。

(図書館資料の複製)

第11条 図書館は、図書館を利用する者の求めに応じ、図書館資料（館長が指定するものを除く。）の複製物を提供することができる。

- 2 前項の複製物の提供を受けようとする者は、図書館資料複製申請書（第3号様式）により申請し、館長の承認を受けなければならない。

(視聴覚教材等の貸出し)

第12条 図書館は、視聴覚教育に係る教材及び機材（以下「視聴覚教材等」という。）を市内の団体に貸し出すことができる。

- 2 視聴覚教材等の貸出しの手続等については、別に定める。

(集会室等の利用)

第13条 条例第6条第2項及び条例第7条第3項に規定する集会室等の利用については、別表第2に定めるところによる。ただし、館長が必要と認めたときは、これを変更することができる。

- 2 集会室等を利用しようとするものは、館長の承認を受けなければならない。
- 3 館長は、集会室等を利用しようとするものに対して、利用時間の区分を指定して利用させることができる。

(調布市立図書館協議会の委員)

第14条 条例第9条第2項の規定により調布市教育委員会が委嘱する調布市立図書館協議会（以下「協議会」という。）の委員の内訳は、次の各号に掲げるところによるものとする。

- (1) 学校教育の関係者 4人以内

- (2) 社会教育の関係者 4人以内
 - (3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者 3人以内
 - (4) 学識経験者 4人以内
- (協議会の委員長及び副委員長)

第15条 協議会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員が互選し、その任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。
 - 3 委員長は、協議会を代表し、会務を総理する。
 - 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。
- (協議会の招集)

第16条 協議会は、委員長が招集する。

(協議会の定足数及び表決数)

第17条 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

- 2 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。
- (意見の聴取等)

第18条 委員長は、協議会の運営上必要があると認めるときは、委員以外の者を協議会に出席させ、その意見を聴き、又は委員以外の者から資料の提出を求めることができる。

(会議の公開)

第19条 会議は、公開とする。ただし、委員長が公開を不相当と認めたときは、この限りでない。

- 2 委員長は、あらかじめ設けた傍聴席が満席になったとき、その他必要があるときは、傍聴を制限することができる。
 - 3 委員長は、会議の進行上支障があると認めたときは、傍聴人に対し、退場を命ずることができる。
- (雑則)

第20条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、平成18年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行の際、現にこの規則の規定による貸出登録、貸出しその他の手続に相当する手続を行っているものは、この規則の規定による貸出登録、貸出しその他の手続を行ったものとみなす。
- 3 この規則による改正後の調布市立図書館条例施行規則第4条第3項及び第4項、第5条第2項、第7条並びに第12条の規定は、この規則の施行の日以後の利用に係るものについて適用し、同日前の利用に係るものについては、なお従前の例による。
- 4 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、必要の修正を加え、なお使用することができる。

附 則 (平成18年12月20日教委規則第21号)

この規則は、平成19年1月1日から施行する。

附 則 (平成19年2月23日教委規則第1号)

(施行期日)

- 1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、必要の修正を加え、なお使用することができる。

(調布市視聴覚ライブラリー運営規則の廃止)

- 3 調布市視聴覚ライブラリー運営規則（平成元年調布市教育委員会規則第4号）は廃止する。

附 則（平成19年7月27日教委規則第11号）

この規則は、平成19年9月1日から施行する。

附 則（平成20年2月22日教委規則第1号）

(施行期日)

- 1 この規則は、平成20年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行の際、現にこの規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の規定により貸出しを受けている者の貸出しの資料数及び期間については、なお従前の例による。

- 3 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、必要の修正を加え、なお使用することができる。

附 則（平成21年8月28日教委規則第10号）

- 1 この規則は、平成21年9月1日から施行する。

- 2 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、必要の修正を加え、なお使用することができる。

附 則（平成24年7月27日教委規則第4号）

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

- 2 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、必要の修正を加え、なお使用することができる。

附 則（平成25年2月4日教委規則第1号）

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成28年3月25日教委規則第1号）

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

- 2 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、必要の修正を加え、なお使用することができる。

附 則（平成29年10月30日教委規則第12号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成31年3月25日教委規則第8号）

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

- 2 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、必要の修正を加え、なお使用することができる。

附 則（令和4年4月28日教委規則第4号）

この規則は、令和4年5月1日から施行する。

附 則（令和4年12月23日教委規則第8号）

(施行期日)

- 1 この規則は、令和5年1月13日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則による改正後の調布市立図書館条例施行規則は、この規則の施行の日以後の貸出登録に係るものについて適用し、同日前の貸出登録に係るものについては、なお従前の例による。
- 3 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、必要の修正を加え、なお使用することができる。

附 則 (令和5年6月30日教委規則第11号)

(施行期日)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。ただし、別表の改正規定は、令和5年10月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則による改正後の調布市立図書館条例施行規則は、令和5年10月1日以後の利用に係るものについて適用し、同日前の利用に係るものについては、なお従前の例による。
- 3 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、必要の修正を加え、なお使用することができる。

別表第1 (第7条関係)

区分		資料数	期間
個人の貸出登録をした第4条第1項第1号に該当する者	図書及び逐次刊行物	20冊	14日
	視聴覚資料	3点	14日
個人の貸出登録をした第4条第1項第2号に該当する者	図書及び逐次刊行物	5冊	14日
	視聴覚資料	3点	14日
団体の貸出登録をしたもの		100冊	1月

別表第2 (第13条関係)

区分	利用時間	利用することができるもの
集会室	午前9時から午後9時まで	館長が適当と認める市民の利用団体
参考図書室内の指定設備	午前9時から午後8時30分まで	調査研究を目的として、当該室内の図書館資料を利用する者
視聴覚資料室	午前9時から午後5時まで	当該室内の図書館資料の閲覧をし、又は貸出しを受けようとする者

備考 調布市立図書館神代分館集会室及び調布市立図書館若葉分館集会室については、利用時間を午前9時から午後5時までとする。

第1号様式の1

(第3条関係)

第1号様式の2

(第3条関係)
 第2号様式の1
 (第6条関係)
 第2号様式の2
 (第6条関係)
 第3号様式の1
 (第11条関係)
 第3号様式の2
 (第11条関係)

調布市立図書館処務規程

平成元年3月8日
 教育委員会訓令第3号

改正	平成5年3月29日教委訓令第3号	平成6年1月24日教委訓令第1号
	平成7年3月29日教委訓令第3号	平成11年8月23日教委訓令第5号
	平成12年3月27日教委訓令第2号	平成13年3月27日教委訓令第2号
	平成14年3月27日教委訓令第2号	平成15年3月27日教委訓令第1号
	平成18年2月24日教委訓令第2号	平成19年3月20日教委訓令第3号
	平成29年7月28日教委訓令第5号	平成30年3月23日教委訓令第2号
	平成31年3月25日教委訓令第1号	

調布市立図書館処務規程（昭和41年調布市教育委員会規程第1号）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この規程は、調布市立図書館条例（平成17年調布市条例第19号）第2条に規定する調布市立図書館の本館及び分館（以下「図書館」という。）の事務処理について必要な事項を定めるものとする。

（係の設置等）

第2条 図書館に庶務係、図書館サービス係、児童サービス係、調査支援係、資料係、利用支援係及び地域サービス係を置く。

2 図書館の職員は、司書及び司書となる資格を有する者その他必要な職員をもって充てるものとする。

（分掌事務）

第3条 図書館の主な分掌事務は、次の表に定めるところによる。

係	分掌事務
庶務係	1 公印の保管に関すること。 2 図書館の文書の収受及び発送に関すること。 3 図書館の施設及び設備の維持管理に関すること。 4 関係機関との連絡に関すること。 5 図書館協議会に関すること。 6 図書館の庶務に関すること。
図書館サービス係	1 図書館資料の利用等に関すること。

	2 読書啓発，読書案内及び読書相談に関すること。 3 市民の読書会，文庫活動等の援助及び育成に関すること。 4 時事に関する情報の紹介及び提供に関すること。 5 視聴覚資料室に関すること。 6 視聴覚教材等に関すること。 7 本館内の施設及び附帯設備の利用に関すること。 8 図書館資料の相互貸借に関すること。 9 企画，運営，統計及び調査に関すること。 10 その他図書館活動に関すること。
児童サービス係	1 児童サービスに係る図書館資料の利用等に関すること。 2 児童サービスに係る読書啓発，読書案内及び相談に関すること。 3 児童サービスに係る読書会，文庫活動等の援助及び育成に関すること。 4 児童サービスに係る時事情報の紹介及び提供に関すること。 5 その他児童サービスに係る業務に関すること。
調査支援係	1 図書館資料に関する相談及び調査に関すること。 2 参考資料，地域資料及び映画資料の紹介並びに提供に関すること。 3 参考図書室に関すること。
資料係	1 図書館資料の収集等に関すること。 2 図書館資料の選定及び収集並びに発注等の総括に関すること。 3 図書館資料の受入及び装備に関すること。 4 図書館資料の整理及び管理に関すること。
利用支援係	1 図書館利用を支援するための資料の収集，整理，利用，情報提供等に関すること。 2 点訳，音訳及び布の絵本製作並びに点訳者，音訳者及び布の絵本製作者の養成に関すること。 3 図書館資料の宅配及び郵送に関すること。 4 図書館利用を支援するための資料の相互貸借に関すること。
地域サービス係	1 分館の図書館資料の収集，整理，管理，利用等に関すること。 2 分館における読書啓発，読書案内及び読書相談その他の図書館活動に関すること。 3 分館における企画及び運営に関すること。 4 分館内の施設及び附帯設備の利用に関すること。

(職の設置)

第4条 図書館に次の各号に掲げる職を置く。

- (1) 館長
- (2) 副館長
- (3) 係長
- (4) 主任又は主事

2 前項に規定するもののほか，必要があると認められるときは，主幹，副主幹，主査その他の職を置くことができる。

(職務)

第5条 館長は，上司の命を受け，図書館の事業を掌理し，所属職員を指揮監督するほか，図書館相互の連携を図り，常に組織全体の経済性を考慮し，すべて一体として図書館機能を発揮するように努めなければならない。

2 副館長は，上司の命を受け，館長の職務を補佐する。

- 3 係長は、上司の命を受け、係の事務を掌理し、係の事務について絶えず研究改善に努め、また職員の提案を積極的に求め、その実施を援助する。
- 4 主任は、上司の命を受け、分掌事務の処理計画の推進に伴う事務を処理し、また事務処理をととして職員の実務研修に当たるとともに、職員相互間の協調に努める。
- 5 主事は、上司の命を受け、事務を処理する。
- 6 前条第2項に規定する職の職務については、調布市教育委員会教育長（以下「教育長」という。）が別に定める。

（事業計画）

第6条 館長は、毎年度において実施する事業の計画を、前年度末日までに調布市教育委員会（以下「委員会」という。）に提出し、その承認を受けなければならない。

（報告）

第7条 館長は、毎年度終了後、速やかに、図書館の利用状況及び事業の実施状況を委員会定例会に報告しなければならない。

（決裁事案）

第8条 教育長、部長及び館長が決裁すべき事案、指定合議先及び通知先（以下「決裁事案等」という。）は、次の表に定めるところによる。

項目	決裁権者			指定合議先	通知先
	館長	部長	教育長		
(1) 年間の事業計画を企画立案すること。			○	社会教育課長	
(2) 社会教育関係施設との総合調整に関すること。		○		社会教育課長	
(3) 本館及び分館の施設及び付帯設備の使用を承認すること。	○				
(4) 図書館事業を実施すること。	○				
(5) 図書館資料を廃棄すること。	○				
(6) 貸出登録を承認すること。	○				

- 2 前項に定めるもののほか、決裁事案等については、調布市教育委員会事務局処務規則（昭和56年調布市教育委員会規則第2号）及び調布市教育委員会事務局事案決裁規程（昭和44年調布市教育委員会規程第2号）の規定を準用する。この場合において、これらの規定中「課長」とあるのは「館長」と、「課長補佐」とあるのは「副館長」と読み替えるものとする。

（雑則）

第9条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

この訓令は、平成元年4月1日から施行し、同日以後の決裁に係るものから適用する。ただし、昭和63年度予算の執行に係るものは、なお従前の例による。

附 則（平成5年3月29日教委訓令第3号）

- 1 この訓令は、平成5年4月1日から施行する。

- 2 この訓令による改正後の（中略）調布市立図書館処務規程第7条第1項（中略）の規定は、平成5年4月以後の月分の使用状況の報告に係るものについて適用し、平成5年3月以前の月分の使用状況に係るものについては、なお従前の例による。

附 則（平成6年1月24日教委訓令第1号）

- 1 この訓令は、平成6年1月25日から施行する。
- 2 この訓令による改正後の調布市立図書館処務規程第2条第2項の規定は、平成6年4月1日以後に新たに図書係に配属されることとなる職員について適用する。

附 則（平成7年3月29日教委訓令第3号）

- 1 この訓令は、平成7年4月1日から施行する。
- 2 この訓令による改正後（中略）調布市立図書館処務規程（中略）の規定は、平成7年度以後の事案に係るものについて適用し、同年度前までの事案に係るものについては、なお従前の例による。

附 則（平成11年8月23日教委訓令第5号）

この訓令は、平成11年10月1日から施行する。

附 則（平成12年3月27日教委訓令第2号）

この訓令は、平成12年4月1日から施行する。

附 則（平成13年3月27日教委訓令第2号抄）

（施行期日）

- 1 この訓令は、平成13年4月1日から施行し、この訓令による改正後の調布市教育委員会事務局事案決裁規程の規定は、平成13年度以降の事案に係るものについて適用し、同年度前までの事案に係るものについては、なお従前の例による。

附 則（平成14年3月27日教委訓令第2号）

この訓令は、平成14年4月1日から施行する。

附 則（平成15年3月27日教委訓令第1号）

この訓令は、平成15年4月1日から施行する。

附 則（平成18年2月24日教委訓令第2号）

この訓令は、平成18年4月1日から施行する。

附 則（平成19年3月20日教委訓令第3号）

この訓令は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成29年7月28日教委訓令第3号）

この訓令は、平成29年7月28日から施行する。

附 則（平成30年3月23日教委訓令第3号）

この訓令は、平成30年4月1日から施行する。

附 則（平成31年3月25日教委訓令第1号）

この訓令は、平成31年4月1日から施行する。

調布市立図書館資料の収集・保存・除籍に関する基本的方針

1 目的

知る自由と学ぶ権利は、市民の基本的権利である。図書館は、図書及びその他の資料を収集、提供することによって、これを保障する役割を担っている。調布市立図書館は、この役割を果たすため、「資料の収集・保存・除籍に関する基本的方針」を定めるものである。

2 収集・保存・除籍の検討及び決定

資料の収集・保存・除籍の検討は、職員の合議に基づいて行う。

図書館長は、この検討を受けて、資料の最終的な決定に関して責任を負う。

3 収集

(1) 基本方針

ア 国民の知る自由を保障する図書館の任務を確認した「図書館の自由に関する宣言」（日本図書館協会）の精神に基づいて、資料収集の自由を実践するため、次のことを尊重して収集を行う。

(ア) 多様な対立する意見のある問題については、それぞれの観点に立つ資料を幅広く収集する。

(イ) 著者の思想的・宗教的・党派的立場にとらわれて、その著作を排除することはしない。

(ウ) 図書館員の個人的な関心や好みによって選択をしない。

(エ) 個人・組織・団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり、紛糾をおそれて自己規制をしない。

なお、図書館の収集した資料がどのような思想や主張を持っていようとも、それを図書館及び図書館員が支持することを意味するものではない。

イ 変動する社会の状況をとらえ、市民の要求・関心に応えた蔵書構成を目指し以下の資料を収集する。

(ア) 人類の歩んできた歴史を明らかにし、現在を問い直せる資料

(イ) 現代の情勢・傾向・論議を反映する資料。現在の関心事というだけでなく、将来においても何らかの意味を持つ、種々の異なった見解を代表する最新の資料

(ウ) 自然界のあらゆる事象の基本原理（真理）を探求し、自分の生きている世界を理解するのに役立つ資料

(エ) 有意義な芸術的経験を与え、想像力を刺激し、創造に対する個人の可能性を伸ばす資料

(オ) 生きる力と慰めを与え、個人が人生を楽しむのに役立つ資料

(カ) 職業に関連した情報を得、また職業人としての役割を助ける資料

- (キ) 日常生活をする上で役に立つ実用的な資料
- (ク) 学校教育を補い、自学自習を助け励ます資料
- (ケ) 子どもたちに永続的な楽しみを与える資料。様々な事柄への興味・好奇心を満たし、自身の可能性を伸ばす助けとなる資料

ウ 市民の図書館資料全般に対する希望，批判は積極的に受け止めて検討し，収集の参考とする。

市民が購入を希望する個々の資料については，その資料の図書館での利用状況を十分予測し，資料別収集方針や当該年度の収集計画とも照らし合わせた上で，購入を判断する。

エ 中央図書館と分館は，中央図書館を中心とし，一体となってそれぞれの役割に応じた収集を行う。

オ 資料の収集は購入を原則とするが，寄贈・寄託・他機関との交換等による入手資料も活用することとし，その受入れは当方針に基づいて判断する。

(2) 資料別方針

ア 図書資料

(ア) 一般図書

図書館資料の中核をなす図書は，個々の内容や利用価値を十分考慮し収集する。

中央図書館は，市民の直接の利用に応えるとともに，分館のバックアップをする資料センターとして，参考文献にあげられることの多い基礎的な図書から，各分野の資料相談に応じられる参考図書や専門書まで，幅広く収集する。

分館は，気軽に利用できる身近な図書館として，各分野の基本図書を備えるほか，新刊書を中心に，小説，実用書，学習の助けとなる入門書，時事問題を扱った図書を重視したタイムリーな収集をする。

(イ) 児童図書

子ども時代は，本に対する好みや感性が養われる大切な時期であり，読書の習慣もこの時期につくられるものである。この大切な子ども時代は大変に短いため，できる限り質の高い本を子ども室にそろえて子どもたちに提供できるよう選書を行う。また，年齢や生活体験が異なる子どもたちが，個人の興味や読書力に合った本にも出会えるように，選書には十分留意する。

中央図書館は多様で幅広い図書を，分館は普遍的な価値のある本と新刊書を中心に収集する。

イ 新聞

日々の幅広い情報を伝える新聞は，全館で主要全国紙を中心に購入する。中央図書館では，専門紙，公報・政党紙なども選定する。

なお，主要紙については長期間保存することができ，過去に遡って調べることができる縮刷版や電子メディア等も収集する。

ウ 雑誌

雑誌は、図書では得られない速報性と多様性に富み、新主題についての記事が載るなど重要な情報源であり、市民の趣味や生活に役立つものとして、各分野の主要なものを幅広く収集する。中央図書館では調査研究のための専門誌も収集の対象とする。

エ 地域資料

調布市立図書館は調布に関する専門図書館としての役割を持つ。そのため地域の資料の収集・保存を責任を持って行う。

(ア) 郷土資料

調布を理解し、その文化を次の世代に継承するため、調布の歴史・自然・産業・文化の記録などを収集する。

(イ) 行政資料

市民が、市政に積極的に参加する助けとなり、また身近な生活情報を得るために、市の刊行物は網羅的に収集する。東京都の資料は、基本的な資料を系統的に収集する。

(ウ) 学校資料

市内にある学校が発行している要覧、学校史、学校だより、紀要などを収集する。

(エ) 住民資料

調布にゆかりのある市民の著作や、それら市民の業績を記した資料などを、様々な入手方法を講じて収集することを目指す。

オ 映画資料

「映画のまち調布」の地域資料の一環として、日本映画、特に日活調布撮影所・角川大映スタジオに関する資料を中心に、映画に関する資料を幅広く収集する。

カ マンガ資料

名誉市民水木しげる氏に関する資料を中心に、調布市ゆかりの作家に関する資料や日本のマンガ史上重要とされる作品、各時代を代表する作品など、資料的に価値が高いものを収集する。

分館では中央図書館で選定したものの中から各館の状況に応じて収集する。

キ 外国語資料

民族的・言語的・文化的な多様性を持つ市民に対して、母語を考慮した資料を提供する。また、外国の言語と文化に関する知識を得ようとする市民に必要な資料を収集する。

なお、外国語資料とは、出版地を問わず、外国語で記述された資料とする。

ク 視聴覚資料

映画資料室と連携し、「映画のまち調布」として特色ある映像資料、音声資料を収集する。日本映画を中心に、映画史に残るもの、映画研究・映画制作に役立つ資料を収集する。

市民の生涯学習の一助となるもの、それぞれの分野で歴史的に評価の定まった作品や資料及び公立図書館として資料的価値が認められる資料を収集する。

ケ 電子資料

電子化された情報をパソコン等で閲覧、印刷して利用する電子資料は、DVDや半導体メモリーなどに電子情報を蓄積して利用するパッケージ系電子資料とインターネットなどを經由して利用するネットワーク系電子資料がある。電子資料は、文中の任意の単語から検索できる、資料の保管スペースが少ない、文字を任意の大きさに拡大できる、ネットワーク経由で常に最新情報を入手できるなど、優れた特徴があるので、これらの利点を活用し、質の高いサービスが提供可能なものは、積極的に導入する。また、利用動向を把握し、一般向きで需要が高い電子資料を選定する。

コ 利用支援サービス用資料

図書館資料をそのままでは利用できない市民に対して、利用できる形で提供する。

具体的には、大活字本、利用可能な形態に変換した点訳図書や録音図書、マルチメディアDAISY等、元の資料に手を加えることによって利用しやすくした点訳絵本や字幕付きビデオ等、障がいのある人のためにつくられた布の絵本やさわる絵本等があり、これらを収集又は作成する。

サ その他

アからコに掲げるもののほか、特色があり、必要と判断される資料は収集する。

4 保存

将来にわたる利用に備えるため、必要な資料を保存する。

対象資料は、歴史的価値が高い資料、類書が少なく出版頻度が低い資料及び品切れ・絶版で入手が難しい資料とし、最低1冊は保存する。ただし類書があるもの、実用書はこの限りではない。

また、新聞、雑誌については、保存期間を別に定める。

5 除籍

市民の読書意欲をさそう魅力的な蔵書を保つために、資料の更新を行う。

除籍の対象は、頻繁な利用により汚れや傷みがはげしい資料、資料的価値が低下して利用がなくなった資料などとする。

このほかに、所在不明資料、回収不能な資料も除籍し、必要な資料は補充する。また、新聞、雑誌については、保存期間が経過したものを除籍する。

6 リサイクル

除籍した資料のうち、再利用できるものは、学校などの団体や、図書館の利用

者に無料で提供する。再利用できないものは、古紙リサイクル又は廃棄物として処理する。リサイクルに関する基準は別に定める。

「調布市立図書館資料の収集・保存・除籍に関する基本的方針」は「資料の収集・保存・除籍に関する方針」（平成元年7月1日作成）を平成24年3月及び令和4年3月に改訂を行い、令和5年3月に調布市公文例規定に則り用字用語統一のための改訂を行ったものである。

調布市立図書館施設整備に向けた基本的な考え方

令和6年2月

調布市立図書館では現在、中央図書館、10の分館、高架下資料保存庫からなる図書館ネットワークを構築し、サービスを提供しています。

こうした中、市が策定した調布市公共施設マネジメント計画（令和5年2月）において、令和12年度までに、中央図書館、国領分館、宮の下分館、緑ヶ丘分館、若葉分館、染地分館及び高架下資料保存庫について、新たに整備又は整備の検討を行うものと位置づけられました。

については、これら整備等に向けて、改めて調布市立図書館としての施設整備の基本的な考え方を次のとおりとりまとめました。

今後、地域特性や立地条件、面積等、施設整備に与えられた条件のもと、地域住民の意見を踏まえ、適切に機能を盛り込みながら整備に当たっていくものとします。

- 1 利用者ニーズに応える図書館
多様な利用者層・ニーズの把握と施設整備への反映
- 2 読書・調査活動への支援
 - (1) 静かに読書できるスペースの提供
 - (2) 幅広く充実した資料の提供及び展示を可能とする書架整備
 - (3) 利用者の学習を支援するスペースの提供
 - (4) 貴重な調布ゆかりの地域資料を展示活用できるスペースの確保
 - (5) 所蔵資料を十分に保管できる書庫の整備
- 3 乳幼児・児童・青少年の利用促進
 - (1) 対象年齢や世代別ニーズに合わせた資料提供スペース等の設置
 - (2) 乳幼児連れの保護者が安心して利用できる設備・空間の整備
 - (3) 地域の保育園、小学校の図書館ガイダンスに対応できる十分な広さの子ども室、おはなし室の設置
- 4 ICTを活用したサービスの提供
 - (1) 利便性の向上とプライバシーの保護を図るICタグ及び関連機器の導入
 - (2) 充実したデジタル資料等の提供が可能なスペースの確保
- 5 居場所としての図書館
 - (1) 会話などコミュニケーション可能なスペースの設置
 - (2) 多目的な利用に対応可能な柔軟な設計
 - (3) 子どもから高齢者まで誰もが過ごしやすいスペースの確保
- 6 持続可能な図書館
 - (1) ユニバーサルデザイン、バリアフリーに対応した設計
 - (2) 省エネルギー、メンテナンスフリーに配慮した設計
 - (3) レイアウト変更に対応したフレキシブルな設計
 - (4) サービス動線を考慮した設計

登 録 番 号

(刊行物番号)

2 0 2 4 - 6 8

数字で見る図書館活動（令和5年度版）

令和6年8月発行

発 行 調布市立図書館

〒182-0026 調布市小島町2-33-1

TEL 042-441-6181

印 刷 庁 内 印 刷